令和３年度

菊川市一般会計補正予算（第10号）説明資料

静　岡　県　菊　川　市

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	所属	0104010000-0000 議会事務局

事　業	
0001	議員報酬等費　（簡略番号：000004）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		106,123	103,430	△653	102,777
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	106,123	103,430	△653	102,777

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　03 現職議員の支援

＜事業の目的＞
菊川市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の規定に基づき、議員に対する報酬、期末手当及び費用弁償を支給する。

＜事業の概要＞
議員活動の対価として菊川市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、報酬、期末手当、費用弁償等を支給する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響による会議等の中止や書面開催となったため、旅費（費用弁償）を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・費用弁償　△653千円：研修及び会議等14項目の中止等に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	62,820		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	19,025		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	20,785		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	800	△653	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	103,430	△653

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業		
	0003	公用車管理費(議会事務局)　（簡略番号：000022）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		59	59	△16	43
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	59	59	△16	43

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　01 正副議長の活動支援

＜事業の目的＞
議長の公務活動に必要な車両を適正に維持管理する。

＜事業の概要＞
議長の公務活動に必要な車両を適正に維持管理する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響による会議の中止により議長送迎回数が減少。よって議長車燃料費を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・燃料費　△16千円：執行額見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	59	△16	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	59	△16

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業	0004	議会情報発信費	（簡略番号：000027）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,152	8,656	△855	7,801
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,152	8,656	△855	7,801

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　01 開かれた議会の推進
事　　務　02 議会情報の公開

＜事業の目的＞
議会の公正性及び透明性を確保するため、議会の情報発信を行い、市民に開かれた議会を目指す。

＜事業の概要＞
本会議及び常任委員会の会議録作成に伴う反訳業務の委託、年４回の本会議の映像配信業務、年４回の議会広報誌の発行業務を行い、議会の情報を広く発信する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・会議録反訳委託件数を減少させたため委託料を減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・会議録委託料　△855千円：委託件数減少見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,134		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	7,522	△855	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,656	△855

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0005	職員給与費（議会事務局）　（簡略番号：000080）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		36,886	33,658	△101	33,557
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	36,886	33,658	△101	33,557

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
議会事務局職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
議会事務局職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	19,172	△176	17 備品購入費		
03 職員手当等	9,101	75	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,385		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	33,658	△101

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	所属	0104010000-0000 議会事務局

事　業	
0006	議会会議費　（簡略番号：011318）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,576	3,608	△361	3,247
財源内訳	国庫支出金			243	243
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,576	3,608	△604	3,004

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　01 開かれた議会の推進
事　　務　01 本会議・委員会等の運営

＜事業の目的＞
議員及び議会の活動の支援、円滑かつ適正な議会運営を図る。

＜事業の概要＞
こども議会の開催、ペーパーレス会議の運営、他市議会視察受け入れなど、議員、議会活動の支援や、円滑な議会運営を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響による議会報告会、こども議会や会議等の中止、書面会議及び出席自粛したため減額する。
電話リレーサービス提供に伴う電話リレーサービス料（聴覚障がい者等に対するオペレーターによる電話の仲介）が追加となったため増額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△234千円：研修及び会議等14項目の中止等に伴う減額
09節　交際費
・議長交際費　△57千円：執行額確定見込みによる減
10節　需用費
・食糧費　△31千円：執行額確定見込みによる減
11節　役務費
・通信運搬費　１千円：執行額確定見込みによる増
13節　使用料及び賃借料
・自動車借上料　△40千円：執行額確定による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	301	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	242	△234	23 投資及び出資金		
09 交際費	200	△57	24 積立金		
10 需用費	180	△31	25 寄附金		
11 役務費	1,165	1	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,520	△40	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,608	△361

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	243

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業		
	0007	議会研修等負担金　（簡略番号：011257）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,668	1,492	△922	570
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,668	1,492	△922	570

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　03 現職議員の支援

＜事業の目的＞
調査事件に係る情報収集及び議会の運営と市政諸般の事項を調査研究することや、各市議会議長会や協議会に参加し、他の市議会等との情報交換や交流を図る。

＜事業の概要＞
議会運営委員会・常任委員会の視察研修を実施し、調査事件に係る情報収集及び議会の運営と市政諸般の事項を調査研究する。
他の市議会等との情報交換や交流のため、各市議会議長会や協議会に参加する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響により県外視察研修、会議等が中止又は、書面開催となったことや、研修負担金が確定したため使用料及び負担金等を減額する。

【補正内容】
13節　使用料及び賃借料
・バス借上料　△825千円：県外視察研修取り止めに伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△９千円：職員研修負担金確定に伴う減額
・諸会議出席負担金　△88千円：会議等負担金３項目の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	567	△97
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	825	△825	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,492	△922

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業		
	0001	人事管理費　（簡略番号：000097）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		62,304	63,255	△355	62,900
財源内訳	国庫支出金	48	48	924	972
	県支出金	3	3		3
	地方債				
	その他	7,673	7,673		7,673
	一般財源	54,580	55,531	△1,279	54,252

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
良質な行政運営を可能とするための職員の採用・異動に伴う人事管理及び労働安全衛生に努め、適正な人事制度を確立し、活力ある職場づくりを目指す。

＜事業の概要＞
職員の採用、雇用等に要する各種管理的経費、職員の心身の健康管理に要する費用を始め、適正な人事制度及び活力ある職場づくりに資するための委託料等

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定等による補正

【補正内容】
04節　共済費
・社会保険料　617千円：加入者数の増に伴う増額
・会計年度任用職員共済組合　△955千円：加入者数の減に伴う減額
08節　旅費
・普通旅費　△11千円：事業費確定に伴う減額
11節　役務費
・健康診断駐車場手数料　△6千円：事業費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	240		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,189	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,381	
04 共済費	35,453	△338	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	13	△11	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	317		25 寄附金		
11 役務費	84	△6	26 公課費		
12 委託料	6,941		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	13,637		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	63,255	△355

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	924

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0002 職員研修費　（簡略番号：000135）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,355	3,355	△919	2,436
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	843	843	△156	687
	一般財源	2,512	2,512	△763	1,749

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
人材育成基本方針に定める求める職員像、「“市民とともに　まちの未来を描き　意欲を持って挑戦していく”自律型プロフェッショナル職員」を実現するため、「研修制度」の推進を図る。同方針に基づく「職員研修計画」を作成し、計画的に職員研修を実施することにより、職務遂行に必要な知識、技能等の取得を図る。

＜事業の概要＞
新たな行政需要や多様化する市民ニーズに応えるため、職員は、不断に知識・技能等の習得・向上に努める必要がある。業務の中で知識・技能を習得・向上させる「ＯＪＴ（On-the-Job Training)」はもとより、研修計画に基づき、市実施研修や外部派遣研修等を実施し、職員の能力向上を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定等による補正

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△633千円：事業費確定に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△286千円：事業費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	528	△286
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	870	△633	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,947		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,355	△919

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050201017	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	△156

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0003	文書管理費　（簡略番号：000155）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,127	24,127	1,524	25,651
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	88	88		88
	一般財源	24,039	24,039	1,524	25,563

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
公文書を適正に管理することにより、市政が適正かつ効率的に運営されるとともに、行政活動の説明責任が果たされるよう取り組む。

＜事業の概要＞
ファイリングシステムによる公文書の管理及び郵便の受発送に係る事業を実施するとともに、情報公開・個人情報保護審査会の運営を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・郵送量が増加したことによる増額

【補正内容】
11節　役務費
・通信運搬費　1,524千円：事業費見込みによる増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	27		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	8,491		25 寄附金		
11 役務費	15,500	1,524	26 公課費		
12 委託料	105		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24,127	1,524

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0004	庁内情報システム運用費　（簡略番号：000173）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		131,109	136,486	△11,747	124,739
財源内訳	国庫支出金		5,867	△964	4,903
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	131,109	130,619	△10,783	119,836

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします

＜事業の目的＞
庁内情報システムを活用し効率的な行政運営ができるよう、システムの安定稼働と利活用を推進する。

＜事業の概要＞
市の電算業務が安定かつ円滑に行えるよう機器等を適正に管理し、情報化施策に対応するため必要に応じて各種システムを更新する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・通信運搬費　△300千円：決算見込みによる減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△4,176千円：決算見込みによる減額
・社会保障・税番号制度システム整備委託料　△110千円：決算見込みによる減額
13節　使用料及び賃借料
・ＯＡ機器借上料　△5,500千円：決算見込みによる減額
17節　備品購入費
・(臨時交付金)Web会議機器購入費　△1,661千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	5,500	△1,661
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,627	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,382		25 寄附金		
11 役務費	6,146	△300	26 公課費		
12 委託料	60,477	△4,286	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	54,354	△5,500	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	136,486	△11,747

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△964

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	
0005	行財政改革推進費　（簡略番号：000204）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		489	489	△341	148
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	489	489	△341	148

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
効果的かつ効率的な行政運営を推進し、財源確保のため必要な情報の取得や分析を行い、限られた資源を集中して活用するなど将来にわたって市民が安心して暮らすことができる健全な行財政基盤の確立を目指す。

＜事業の概要＞
菊川市新行財政改革推進方針に基づき、菊川市ＣＡＰＤｏ！の取り組みについて推進を図るとともに、民間活力の活用、業務改善、効率化等の行財政改革に取り組む。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・行財政改革推進懇話会委員を新たに委嘱しないこととしたことに伴う報償費の減額
・依頼内容の確定に伴う行政経営推進方針策定に係るアドバイザー報償費不用額の減額
・会議・研修の中止に伴う旅費の減額

【補正内容】
07節　報償費
・行財政改革推進懇話会委員報償費　△108千円
・行財政改革推進アドバイザー報償費　△200千円
08節　旅費
・普通旅費　△33千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	450	△308	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	39	△33	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	489	△341

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0009	一般管理総務費（総務課）　（簡略番号：000266）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		48,561	48,476	△3,656	44,820
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	48,561	48,476	△3,656	44,820

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	34,096	△2,819	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	6,212	△811	18 負担金、補助及び交付金	96	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	1,286	△139	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	332	115	25 寄附金		
11 役務費	6,235	△2	26 公課費		
12 委託料	32		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	187		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	48,476	△3,656

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
全庁的な管理運営に要する経費
・総務管理の各種審議会、委員会等の委員に係る経費
・休職者等補充の会計年度任用職員や総務課所属の会計年度任用職員の報酬・手当等
・本庁舎宿直業務委託料

＜事業の概要＞
全庁的な管理運営に要する経費
・総務管理の各種審議会、委員会等の委員に係る経費
・休職者等補充の会計年度任用職員や総務課所属の会計年度任用職員の報酬・手当等
・本庁舎宿直業務委託料

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定等による補正

【補正内容】
01節　報酬
・特別職報酬審議会委員報酬　△54千円：不開催に伴う減額
・会計年度任用職員分　△2,765千円：任用者数の減に伴う減額
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△811千円：任用者数の減に伴う減額
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　△139千円：支給対象者の減に伴う減額
10節　需用費
・消耗品費　115千円：アルコールセンサー購入(法改正対応)に伴う増額
11節　役務費
・手数料　△２千円：執行額確定に伴う減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010200-0000 秘書広報課

事　業	
0012	特別職総務費　（簡略番号：000329）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,441	6,515	△1,172	5,343
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,441	6,515	△1,172	5,343

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	12		16 公有財産購入費		
02 給料	2,727		17 備品購入費		
03 職員手当等	1,081	△559	18 負担金、補助及び交付金	1,027	△70
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	48		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	715	△490	23 投資及び出資金		
09 交際費	500		24 積立金		
10 需用費	339	△53	25 寄附金		
11 役務費	26		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	40		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,515	△1,172

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 52 二役の業務が円滑に運営されるようにする
概　　要　01 市長・副市長秘書
事　　務　01 市長・副市長秘書

＜事業の目的＞
二役のスケジュールを調整し、市政の円滑な運営を図る。

＜事業の概要＞
市長及び副市長が職務を円滑に遂行できるよう、スケジュール管理等の秘書業務を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び確定見込みによる不用額の減額

【補正内容】
03節　職員手当等
・フルタイム職員時間外手当　△268千円：時間外手当の確定見込みによる減額
・フルタイム職員期末手当　△291千円：期末手当の確定による減額
08節　旅費
・普通旅費　△490千円：出張旅費の確定見込みによる減額
10節　需用費
・食糧費　△53千円：来客用茶葉購入費の確定見込みによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・諸会議出席負担金　△70千円：参加負担金確定見込みによる減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0014 職員給与費（総務課・一般管理費）　（簡略番号：000375）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		403,514	372,347	△860	371,487
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	789	789		789
	一般財源	402,725	371,558	△860	370,698

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費並びに退職手当組合等への負担金を支払う。

＜事業の概要＞
総務部長、連携調整室職員及び総務課職員の給料、手当及び共済費並びに退職手当組合等への負担金

＜令和３年度実施内容＞
総務部長、連携調整室職員及び総務課職員の給料、手当及び共済費並びに退職手当組合等への負担金

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	54,186	△507	17 備品購入費		
03 職員手当等	268,477	477	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	49,684	△830	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	372,347	△860

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0015 職員給与費（企画政策課・一般管理費）　（簡略番号：000400）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		76,023	80,852	580	81,432
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	76,023	80,852	580	81,432

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
企画財政部長、連携調整室職員及び企画政策課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
企画財政部長、連携調整室職員及び企画政策課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	43,485		17 備品購入費		
03 職員手当等	23,663	580	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	13,704		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	80,852	580

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0016	職員給与費（会計課）　（簡略番号：000415）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		30,073	33,059	100	33,159
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	30,073	33,059	100	33,159

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
会計課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
会計課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	18,682		17 備品購入費		
03 職員手当等	8,950	100	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,427		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	33,059	100

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0017	職員給与費（財政課）　（簡略番号：000430）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		71,670	60,605	793	61,398
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	71,670	60,605	793	61,398

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
財政課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
財政課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	32,990	11	17 備品購入費		
03 職員手当等	18,381	780	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	9,234	2	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	60,605	793

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0018	職員給与費（地域支援課）　（簡略番号：000445）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		46,646	46,539	△176	46,363
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	46,646	46,539	△176	46,363

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
地域支援課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
地域支援課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	25,325	△143	17 備品購入費		
03 職員手当等	13,871		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	7,343	△33	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	46,539	△176

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0019	職員給与費（派遣職員等）　（簡略番号：000460）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		33,507	32,823	9	32,832
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	12,800	12,790		12,790
	一般財源	20,707	20,033	9	20,042

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
派遣職員等の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
派遣職員等の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	17,319		17 備品購入費		
03 職員手当等	10,019	9	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,266		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	219		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	32,823	9

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0020	職員給与費（秘書広報課）　（簡略番号：000475）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		38,109	35,194	1,049	36,243
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	38,109	35,194	1,049	36,243

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
秘書広報課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
秘書広報課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	17,078	1,083	17 備品購入費		
03 職員手当等	12,393		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,723	△34	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	35,194	1,049

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0021	職員給与費（危機管理課・一般管理費）　（簡略番号：000490）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		63,292	56,737	7	56,744
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	63,292	56,737	7	56,744

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
危機管理部長及び危機管理課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
危機管理部長及び危機管理課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	30,512		17 備品購入費		
03 職員手当等	17,214	7	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	9,011		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	56,737	7

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0023	ＩＣＴ施策推進費　（簡略番号：010154）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,966	6,089	△80	6,009
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,966	6,089	△80	6,009

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします

＜事業の目的＞
先進ＩＣＴの活用によって市民ニーズにあった形で社会課題を解決しつつ、市民サービスの向上を図る。

＜事業の概要＞
デジタルガバメントを推進するべく各種業務のデジタル化を図るとともに、新たなＩＣＴについて研究、活用する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△80千円：決算見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	80	△80	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	6,009		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,089	△80

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0024	行政法務費　（簡略番号：010975）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		7,732	7,732	△1,669	6,063
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,732	7,732	△1,669	6,063

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
市政を適正かつ公正に運営するため、例規整備を適正に行うとともに、不服審査に係る委員会の運営を行う。

＜事業の概要＞
例規整備を適正に行うための審査及び管理のための事業を実施するとともに、固定資産評価審査委員会及び行政不服審査会の運営を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定による補正

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△８千円：会議及び出張の中止による減額
12節　委託料
・例規データベース運用業務委託料　△264千円：実績確定に伴う減額
・例規審査等支援業務委託料　△1,397千円：実績確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	54		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	△8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	7,663	△1,661	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,732	△1,669

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 広報費	所属	0101010200-0000 秘書広報課

事　業	
0001	広報広聴費　（簡略番号：000521）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		12,072	12,072	△932	11,140
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	540	540	105	645
	一般財源	11,532	11,532	△1,037	10,495

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 02 まちづくりを進めるために市政情報を共有します

＜事業の目的＞
市政情報やまちの話題など、「伝えたい情報」を「伝えたい対象」に効果的に発信するとともに、市民からの声を市政運営に活かしていく。

＜事業の概要＞
市民向けの情報を掲載して全戸配布する「広報紙」、全国に本市の魅力を発信する「ホームページ」、よりタイムリーに旬の話題をお届けする「フェイスブック」、若者に向けて情報を発信する「インスタグラム」、必要な情報を必要な人にきめ細かく配信する「ライン」など様々なツールを活用し、効果的な情報発信を行う。また、市政に対するご意見・ご提言をメールやご意見箱などを通じてお寄せいただき、今後のまちづくりに繋げていく。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び確定見込みによる不用額の減額

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△40千円：県広報協会主催の研修を職員研修として実施したことによる講師謝礼の皆減
08節　旅費
・普通旅費　△84千円：出張旅費の確定見込みによる減額
10節　需用費
・印刷製本費　△734千円：広報菊川印刷製本費の確定見込みによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△74千円：参加負担金確定見込みによる減額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000521
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：ｄボタン自治体広報情報サービス業務（令和３年度）
概要：テレビのデータ放送を活用した自治体広報情報サービス業務
限度額：621千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	385	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	188	△74
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	40	△40	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	103	△84	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	6,545	△734	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,565		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,246		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	12,072	△932

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050201016	ホームページバナー広告掲載料【秘書広報課】	105

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	0002 財政調整基金費【財政課】	（簡略番号：000561）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費				281,355	281,355
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源			281,355	281,355

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
概　　要　01 公金の管理及び運用
事　　務　01 確実・安全確保を基本に、公金を管理運用する

＜事業の目的＞
公金を適正かつ効率的に管理運用することにより、健全な財政運営を図る。

＜事業の概要＞
年度内に発生した余剰財源を財政調整基金へ積み立てる。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
今回の補正予算編成において発生した余剰財源を、財政調整基金へ積み立てるため。

【補正内容】
24節　積立金
・財政調整基金積立金　281,355千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		281,355
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	281,355

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	
0004	決算分析事業費　（簡略番号：000569）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,104	1,823	△17	1,806
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,104	1,823	△17	1,806

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
決算の分析により財政の効率化及び適正化を図る。

＜事業の概要＞
統一的な基準による財務書類を作成・分析し、市の財政状況を把握する中で、財政の効率化及び適正化を図るとともに財政状況を市民に分かり易く提供する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
参加を予定していた研修がＷｅｂ開催となったことによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△17千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	17	△17	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	7		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,799		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,823	△17

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0005	検査総務費　（簡略番号：000583）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		123	123	△100	23
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	123	123	△100	23

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 63 公共工事（関連業務委託）において、書類等が適正に処理されるとともに、良質な公共施設が提供されている状態

概　　要　01 工事担当職員の技術知識向上や業者の安全管理の指導などを実施するとともに、厳正かつ的確な検査を行う。

事　　務　01 工事（委託）関係調書に関する確認及び検査

＜事業の目的＞

厳正かつ適切な検査の実施により、公共工事や工事関連業務委託契約の確実な履行を確保する。

＜事業の概要＞

工事（委託）に関する設計書及び提出書類の確認と各種検査を実施する。

また、発注担当者や検査員の技術・知識の向上と、受注者に対し施工管理等の指導を行う。

＜令和３年度実施内容＞

【補正理由】

新型コロナウイルス感染症対策による出張の取り止め等

【補正内容】

08節　旅費

・普通旅費　△54千円：研修参加取り止め等による減

18節　負担金、補助及び交付金

・職員研修負担金　△36千円：研修参加取り止め等による減

・静岡県都市建設工事検査員連絡会負担金　△10千円：研修参加取り止め等による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	14	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	46	△46
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	54	△54	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	9		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	123	△100

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	
0006	予算編成･執行･管理事業費　（簡略番号：010327）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		8,188	8,202	284,596	292,798
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	18	32		32
	一般財源	8,170	8,170	284,596	292,766

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 62 将来にわたり持続可能な財政基盤を構築する
概　　要　01 安定した財政基盤の構築
事　　務　01 財政の健全化

＜事業の目的＞
適正な予算編成・管理により菊川市の健全な財政運営を維持する。

＜事業の概要＞
当初予算や補正予算について正確かつ効率的に編成作業を行う。
県の会議や財務事務研究会等に参加し情報収集を図る。
行政経営システム(財務会計システム)の運用管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた会議、研修がＷｅｂ開催、または中止となったことによる関係経費の減額
・令和３年度普通交付税の再算定による交付額のうち、臨時財政対策債償還基金分として算定された額について、将来の公債費負担に備え減債基金に積み立てるための増額
・市内企業からの一般寄附金をまちづくり基金に積み立てるための増額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△69千円
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△36千円
24節　積立金
・減債基金積立金　279,701千円
・まちづくり基金積立金　5,000千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	74	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	36	△36
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	69	△69	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	33	284,701
10 需用費	4		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7,986		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,202	284,596

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0007	入札契約総務費　（簡略番号：010813）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		873	873	△20	853
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	873	873	△20	853

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 64 入札・契約の適正化を推進する
概　　要　01 適正な入札事務の運営
事　　務　01 適正な入札・契約事務

＜事業の目的＞
競争性・透明性・公平性ある入札制度を確立し、適正な契約業務を推進する。

＜事業の概要＞
適正な入札契約事務の執行及び、入札契約制度の整備を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症対策による出張の取り止め等

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△20千円：オンライン会議への変更等による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	7	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	761	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	20	△20	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	63		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	22		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	873	△20

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0001	会計管理費　（簡略番号：000611）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,729	2,729	△1,101	1,628
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	210	210		210
	一般財源	2,519	2,519	△1,101	1,418

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
概　　要　02 適正な歳入・歳出処理
事　　務　01 公金の歳入・歳出事務を適正に処理する

＜事業の目的＞
歳入・歳出に関する調書等の確実な審査・確認処理により、会計事務処理の適正執行の確保を図る。

＜事業の概要＞
公金の歳入・歳出事務を適正に行い、決算書の調製及び法定調書作成等の処理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・口座振替、口座振込のデータ伝送方法において現在使用しているＮＴＴ西日本ＩＳＤＮ回線が2024年１月に終了することに伴い、ＪＦＴ－ＬＧＷＡＮ回線に切り換えを要する金融機関が今年度はなかったことにより、手数料を減額する。
・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言発出時の派出窓口一時停止のため、静岡銀行派出職員不在期間発生分の派出事務手数料を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・手数料　△980千円：ＪＦＴ－ＬＧＷＡＮ回線によるデータ伝送方法の切り換えを要する該当金融機関が今年度なかったことによる減額
・派出事務手数料　△121千円：静岡銀行派出職員不在期間発生に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	270		25 寄附金		
11 役務費	2,389	△1,101	26 公課費		
12 委託料	53		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	17		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,729	△1,101

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0002	会計管理総務費　（簡略番号：000624）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,519	2,519	△50	2,469
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,519	2,519	△50	2,469

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
概　　要　03 適正な会計事務処理
事　　務　01 適正な会計事務処理のレベル向上を図る

＜事業の目的＞
研修・会議等に参加し職員の事務処理能力向上を図ることにより、会計事務処理を円滑に行う。

＜事業の概要＞
研修等の参加により事務処理方法等の把握及び情報交換による知識の習得に努め、会計事務担当者への適切な周知・指導を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う会議の書面開催への変更や中止及び研修のオンライン受講への変更により旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△50千円：予定していた会議及び研修が出張不要となったことによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,013		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	420		18 負担金、補助及び交付金	36	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	50	△50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,519	△50

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	
0002	庁舎管理費　（簡略番号：000639）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		32,529	32,685	△2,002	30,683
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,091	1,091		1,091
	一般財源	31,438	31,594	△2,002	29,592

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 60 円滑な行政運営を図るため、安全で快適な庁舎機能の保全を行う
概　　要　01 適正な庁舎管理
事　　務　01 本庁舎・北館の管理業務

＜事業の目的＞
市役所本庁舎の適正な維持管理により、利用者に安全で快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
本庁舎の建物、敷地、備品の維持管理及び修繕、並びに消耗品、光熱水費、電話回線使用料等の経常的経費の管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
庁舎管理経費の執行見込みによる補正

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△2,000千円：入札により契約単価が抑えられたことに伴う減額
・水道使用料　△200千円：執行見込みによる減額
11節　役務費
・通信運搬費　198千円：新型コロナウイルス感染症対応のため庁内の電話利用が増えたことに伴う回線使用料の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	92	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	17,597	△2,200	25 寄附金		
11 役務費	4,718	198	26 公課費		
12 委託料	10,140		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	133		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	32,685	△2,002

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0005	庁舎東館管理費　（簡略番号：000694）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		11,116	11,116	△121	10,995
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	223	223		223
	一般財源	10,893	10,893	△121	10,772

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
菊川市の新たなまちづくりの拠点である菊川市役所庁舎東館「プラザ きくる」において、庁舎東館機能を適切に保全整備し、利用者に快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
市役所東館の維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
庁舎東館の総合管理業務委託料の確定見込みにより、不用となる委託料を減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・庁舎東館管理委託料　△121千円：委託料の確定見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,989		25 寄附金		
11 役務費	3,712		26 公課費		
12 委託料	4,917	△121	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	498		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	11,116	△121

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	所属	0101030300-0000 財政課

事　業	
0007	市有地管理費　（簡略番号：000716）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		15,001	15,737		15,737
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	4,987	4,987		4,987
	一般財源	10,014	10,750		10,750

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 61 効率的な市有財産の管理を推進する
概　　要　01 適正な地積調査の実施
事　　務　01 適正な公図・基準点管理

＜事業の目的＞
市有地の適正な維持管理により、市有財産の適正な保全を図る。

＜事業の概要＞
市営駐車場の運営管理、市有地除草作業等の市有地管理、市有地購入・売却に伴う分筆登記、市の業務遂行に必要な必要な土地の借上を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：510
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：駐車場管理業務委託（令和３年度）
概要：菊川市営駐車場の管理運営業務　１式
限度額：2,244千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	74		25 寄附金		
11 役務費	3,660		26 公課費		
12 委託料	8,083		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,005		予備費		
14 工事請負費	2,915				
15 原材料費			合　計	15,737	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0001	男女共同参画推進費　（簡略番号：000795）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		527	527	△21	506
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	527	527	△21	506

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 03 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり
施　　策 01 男女が平等な立場で参画できる社会づくりに取り組みます

＜事業の目的＞
男女共同参画社会の実現に向けて、「第３次菊川市男女共同参画プラン」の推進と、プランに基づく取り組みの効果的な実施を図る。また、「第４次菊川市男女共同参画プラン」を策定する。

＜事業の概要＞
「第３次菊川市男女共同参画プラン」の進捗管理を行うとともに、男女共同参画推進懇話会を開催し、市の施策に対する意見を聴取する。また、「第４次菊川市男女共同参画プラン」を策定するため、男女共同参画プラン策定委員会を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・男女共同参画推進懇話会の欠席委員による報償費を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、会議等がオンライン開催となったことにより、不用となる普通旅費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・男女共同参画推進懇話会委員報償費　△15千円：欠席委員による不用見込額の減
08節　旅費
・普通旅費　△６千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	△15	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	△6	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	396		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	527	△21

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0003	高校生ふるさとセミナー事業費　（簡略番号：000821）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		60	60	△50	10
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	60	60	△50	10

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 04 新公共経営と共創による行政運営を推進します

＜事業の目的＞
高校生のキャリアアップと郷土愛の醸成を図ることにより、将来的に菊川市に住みたいと思う生徒を増やす。

＜事業の概要＞
高校生が菊川市の現状（人口減少等）を知り、菊川市が抱えている様々な課題を自分たちで解決するための施策を考える取り組みを高校に実施していただく。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△40千円：小笠高校及び常葉大附属菊川高校の両校とも使用しなかったことによる減額
10節　需用費
・消耗品費　△10千円：決算見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	40	△40	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	△10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	60	△50

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0004	移住･定住･交流推進事業費　（簡略番号：000828）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,235	1,235	△155	1,080
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	750	750		750
	地方債				
	その他	200	200	△130	70
	一般財源	285	285	△25	260

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 02 まちの元気・魅力が発信されるまちづくり
施　　策 02 移住・定住に関する情報を積極的に発信します

＜事業の目的＞
まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、地方への新しい人の流れをつくる。

＜事業の概要＞
首都圏等の在住者を対象として対面又はオンラインで開催する移住相談会へ参加する。
また、就業等の一定の要件を満たした東京圏からの移住者を支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大による東京での対面型の移住相談会の中止により減額する。
・決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△41千円：対面型の移住相談会の中止による減額
11節　役務費
・通信運搬費　△9千円：対面型の移住相談会の中止による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・イベント参加負担金　△105千円：対面型の移住相談会の中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,175	△105
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	51	△41	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	9	△9	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,235	△155

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050201007	県市町村振興協会市町村交付金【企画政策課】	△130

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0009	政策推進費　（簡略番号：011370）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,428	1,428	△115	1,313
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,428	1,428	△115	1,313

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 05 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
市の最上位計画である「第２次菊川市総合計画」、人口減少や急速な少子高齢化に対応する「第２期菊川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン＆総合戦略」に確実に取り組むことにより、持続可能なまちづくりを推進する。

＜事業の概要＞
アンケートの結果や事業の実績等により総合計画及び総合戦略の進捗状況を把握し、外部委員等の意見を踏まえ、今後の事業に反映していく。また、働き方改革を組織全体として取り組む。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・総合計画審議会委員報酬　△51千円：決算見込みによる減額
08節　旅費
・総合計画審議会委員費用弁償　△5千円：決算見込みによる減額
11節　役務費
・通信運搬費　△59千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	126	△51	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	189		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	130	△5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費	313	△59	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	660		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,428	△115

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0010	マイナンバー制度推進事業費　（簡略番号：011225）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,970	3,283		3,283
財源内訳	国庫支出金	1,969	3,282		3,282
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	1		1

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします

＜事業の目的＞
マイナンバー制度により、社会保障・税制度の効率性、透明性を高め、市民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するために、複数の機関に存在する個人情報について同一人の情報であるということの確認を行うための社会基盤の確立を図る。

＜事業の概要＞
マイナンバーカードの制度周知及び取得促進を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【債務負担行為設定】
債務負担行為番号　：511
期間　：令和３年度から令和４年度まで
事項名：マイナポイント予約申込支援事業人材派遣業務委託（令和３年度）
概要　：マイナポイント予約申込支援業務を行う人材を派遣する業務について契約を締結する。（Ｒ３：契約・Ｒ４：業務実施）
限度額：7,251千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	149		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,134		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,283	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 交通防犯対策費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0001	交通安全推進費　（簡略番号：000889）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		8,194	8,194	△752	7,442
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,194	8,194	△752	7,442

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 01 交通事故を減らすため交通安全活動を推進します

＜事業の目的＞
市民の交通道徳の高揚を図るとともに、交通安全思想の普及及び交通事故の防止を図る。

＜事業の概要＞
交通事故防止に取り組むため、交通安全対策会議を開催する。また、交通指導員活動を推進するとともに市民に交通安全意識の高揚と交通モラルの普及活動を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、交通指導隊に係る県主催会議の不参加、視察研修の中止、活動の制限等により、不用となる予算を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・交通指導員報償金　△405千円：出動回数減による不用見込額の減
08節　旅費
・費用弁償　△144千円：交通指導隊研修の中止等による不用見込額の減
10節　需用費
・修繕料　△10千円：小学生自転車の乗り方教室の終了による不用額の減
13節　使用料及び賃借料
・バス借上料　△190千円：交通指導隊視察研修の中止による不用額の減
・会場使用料　△３千円：交通指導隊研修会場変更による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	24		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	230	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	5,698	△405	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	159	△144	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,269	△10	25 寄附金		
11 役務費	381		26 公課費		
12 委託料	240		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	193	△193	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,194	△752

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 交通防犯対策費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0002	防犯対策設備整備事業費　（簡略番号：000923）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,987	3,987	△285	3,702
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,987	3,987	△285	3,702

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 03 犯罪のない明るい地域社会づくりを推進します

＜事業の目的＞
犯罪のない明るいまちづくりを推進していく。

＜事業の概要＞
市民が利用する生活道路等で夜間暗いことにより、犯罪の温床となり得る箇所に防犯灯を設置する等の防犯設備を整備する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定により、不用となる工事費を減額する。

【補正内容】
14節　工事請負費
・街灯設置工事費　△285千円：事業費確定による不用額の減　設置本数55本

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	3,987	△285			
15 原材料費			合　計	3,987	△285

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 交通防犯対策費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0005	交通安全対策総務費　（簡略番号：000940）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,475	5,475	△7	5,468
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,475	5,475	△7	5,468

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 01 交通事故を減らすため交通安全活動を推進します

＜事業の目的＞
交通事故を減らすため、交通安全活動を推進する。

＜事業の概要＞
交通安全活動を推進するための総務費。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、県主催の交通安全対策に関する各種会議が中止等となったことにより、不用となる普通旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,468	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,475	△7

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 交通防犯対策費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0006	防犯対策総務費　（簡略番号：000947）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,623	4,623	△9	4,614
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,623	4,623	△9	4,614

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 03 犯罪のない明るい地域社会づくりを推進します

＜事業の目的＞
犯罪のない明るいまちづくりを推進していく。

＜事業の概要＞
駅前不法駐輪対策業務、防犯対策を協働して推進していく菊川警察署管内防犯協会への負担金及び犯罪被害者等の支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、県主催の防犯対策に関する各種会議が中止等になったことにより、不用となる普通旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△９千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,911	
04 共済費			19 扶助費	350	
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	△9	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	87		25 寄附金		
11 役務費	264		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,623	△9

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 交通防犯対策費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0007 職員給与費（地域支援課・交通防犯対策費）　（簡略番号：000961）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		15,805	15,866	43	15,909
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	15,805	15,866	43	15,909

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
地域支援課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
地域支援課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	8,703	43	17 備品購入費		
03 職員手当等	4,345		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	2,818		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,866	43

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0001	自治活動推進費　（簡略番号：000983）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		51,823	51,823	△357	51,466
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	51,823	51,823	△357	51,466

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 53 行政と市民の相互理解を深める
概　　要　01 行政と市民が繋がる手段の構築
事　　務　01 連合自治会の支援

＜事業の目的＞
行政及び関係機関が発信する文書の円滑な配布、自治会活動の活性化及び自治会組織の充実並びに健全な発展を図ることを目的とする。

＜事業の概要＞
文書配布委託については、市及び関係機関が発信する情報を効率的かつより多くの市民に配布・回覧するため、自治会組織を通じて原則月２回の配布を行う。行政事務委託については、自治会配布文書をはじめとする行政からの依頼事項の調整、処理に対する業務を自治会に依頼する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、各種会議が中止等となったことにより、不用となる普通旅費を減額する。
・事業費の確定により、不用となる自治会への行政事務委託料を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：決算見込みによる不用額の減
12節　委託料
・行政事務委託料　△350千円：委託料の確定による不用額の減
　班数：1,196班→1,172班、世帯数：14,747世帯→14,602世帯

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：479
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：自治会宛文書梱包業務委託（令和３年度）
概要：自治会宛文書の梱包業務委託
限度額：153千円
債務負担行為番号：478
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：自治会宛文書配送業務委託（令和３年度）
概要：自治会宛文書の配送業務委託
限度額：2,530千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,889	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	11		25 寄附金		
11 役務費	151		26 公課費		
12 委託料	47,762	△350	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51,823	△357

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0002	地域間交流費　（簡略番号：001046）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		91	91	△81	10
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	91	91	△81	10

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 03 地域文化の交流を通して人のつながりを地域の活性化に活かします

＜事業の目的＞
地域間交流機会の創出による地域の活性化や人的ネットワークの構築を図る。

＜事業の概要＞
地域間友好交流や災害協定を結ぶ長野県小谷村と、市内のイベントへの参加、雪のプレゼントなどにより交流を深めていく。
本年度は、表敬訪問を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、小谷村への表敬訪問及び産業祭の中止により、不用となる予算を減額する。

【補正概要等】
08節　旅費
・普通旅費　△78千円：表敬訪問中止による不用額の減
13節　使用料及び賃借料
・借上料　△３千円：産業祭中止による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	78	△78	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3	△3	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	91	△81

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0004	公共交通推進費　（簡略番号：000975）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		232	732	△45	687
財源内訳	国庫支出金		250	150	400
	県支出金		100		100
	地方債				
	その他				
	一般財源	232	382	△195	187

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 04 交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます

＜事業の目的＞
地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化を推進する。

＜事業の概要＞
地域公共交通会議において、地域における需要に応じた住民の生活に必要な旅客運送の確保や利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要となる事項を協議する。また、菊川市地域公共交通網形成計画の進捗管理、事業実施状況の評価等を実施し、市の公共交通の推進を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、各種会議がオンライン開催等となったことにより、不用となる普通旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△45千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	185		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	47	△45	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	732	△45

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	150

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0006	コミュニティバス推進費　（簡略番号：001025）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		46,807	46,807	△6,522	40,285
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,134	4,134		4,134
	地方債				
	その他	2,103	2,103		2,103
	一般財源	40,570	40,570	△6,522	34,048

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 04 交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます

＜事業の目的＞
コミュニティバスの運行により、交通空白地域を解消し、市民及び高齢者等の移動手段を確保する。また、コミュニティバスを維持し、利用促進を図る。

＜事業の概要＞
定時定路線運行７路線及びデマンド運行２路線を運行する。コース図・時刻表の全戸配布、バス停の修繕、車両の更新等により、分かりやすく利用を案内するとともに、安全かつ快適な利用環境を整え、コミュニティバスの利用促進を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
コミュニティバス運行委託料（デマンド試験運行分）の確定見込みにより、不用となる委託料を減額する。

【補正概要等】
12節　委託料
・コミュニティバス運行委託料　△6,522千円：委託料の確定見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,364		25 寄附金		
11 役務費	35		26 公課費		
12 委託料	45,408	△6,522	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	46,807	△6,522

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0007	協働のまちづくり推進費　（簡略番号：000997）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		433	433	△30	403
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	433	433	△30	403

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
市民や地域活動団体など多様な主体による協働のまちづくりの実現に向けて、「菊川市協働の指針」の推進と、指針に基づく取り組みの効果的な実施を図る。また、「コミュニティを核としたまちづくり」の実現に向けた支援等を行う。

＜事業の概要＞
「菊川市協働の指針」に基づく取り組みについて進捗管理を行い、協働推進委員会に報告するとともに、庁内WG会議を開催し職員の協働に関する意識の向上を図る。また、コミュニティ協議会の運営に対する支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・協働推進委員会の欠席委員等による報償費を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、会議等がオンライン開催になったこと等により、不用となる普通旅費及び職員研修負担金を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・協働推進委員報償費　△12千円：欠席委員等による不用見込額の減
08節　旅費
・普通旅費　△15千円：決算見込みによる不用額の減
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△３千円：外部研修の開催中止等による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	333	△3
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	72	△12	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	21	△15	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	7		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	433	△30

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0008	地域企画推進費　（簡略番号：001009）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		17,137	17,137	△1,854	15,283
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,975	2,975	634	3,609
	一般財源	14,162	14,162	△2,488	11,674

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
「１％地域づくり活動交付金制度」の適正な運用を図り、市民自らが計画し実践する地域づくり活動への財政支援を行うことで、地域活動の活性化を促進する。

＜事業の概要＞
市民が実践する地域の親睦や交流、身近な地域課題の解決及び市民が自発的に考え実践する地域づくり活動に対し、活動資金の一部を助成するとともに、交付金制度の適正な運用を図るため、審査委員会、活動審査会を行う。また、年度末に活動報告会を開催し、市民活動のレベルアップに繋がる事例紹介や情報交換を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・１％地域づくり活動交付金審査委員会の開催回数の減及び欠席委員による報償費を減額する。
・１％地域づくり活動交付金について、実績報告を行った団体の交付金額確定等による不用額を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・１％地域づくり活動交付金審査委員報償費　△99千円：開催回数の減及び欠席委員による不用見込額の減（９回→７回）
18節　負担金、補助及び交付金
・１％地域づくり活動交付金　△1,755千円：交付金額の確定等による不用額の減（申請43団体中 規模縮小：３団体　申請取下げ：５団体）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	16,758	△1,755
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	379	△99	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,137	△1,854

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201005	「まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち」寄附金	634

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0009	市民協働センター活動推進事業費　（簡略番号：001085）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		15,842	15,842	△127	15,715
財源内訳	国庫支出金	7,871	7,871	△61	7,810
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,971	7,971	△66	7,905

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
市民や地域活動団体など多様な主体による協働のまちづくりを更に推進するため、市民協働センターを設置し、市民活動の活性化を図るための効果的な支援を行う。

＜事業の概要＞
菊川市協働の指針に示す「協働により、『住んでよかった、住み続けたい』地域づくりを実現できるまち」の実現と、庁舎東館を核とした市民力による賑わい創出を目指して、多様な主体をつなぐコーディネート、協働の担い手の支援、協働への参画機会の拡充、庁舎東館多目的エリアの運用と協働による賑わい創出の促進を図るための事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・市民協働センター公用車12ヵ月点検完了により、不用となる修繕料を減額する。
・市民協働センター運営業務委託料の確定見込みにより、不用となる委託料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・修繕料　△４千円：公用車12ヵ月点検完了に伴う不用額の減
12節　委託料
・市民協働センター管理運営業務委託料　△123千円：委託料の確定見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	16	△4	25 寄附金		
11 役務費	74		26 公課費		
12 委託料	15,743	△123	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	9		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,842	△127

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020107007	地方創生推進交付金	△61

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0010	市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業費　（簡略番号：001102）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,358	6,358	△82	6,276
財源内訳	国庫支出金	3,180	3,180	△42	3,138
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,178	3,178	△40	3,138

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 03 地域文化の交流を通して人のつながりを地域の活性化に活かします

＜事業の目的＞
まちづくり活動の機運の高まりや庁舎東館新築整備に伴う地域内交流人口の拡大機会を活かし、市民の力による賑わいと活力を生み出すまちづくりを実現するための取り組みを企画・実施する。

＜事業の概要＞
地域住民や地元商店街、市内事業者、若者等とともに、都市拠点の機能と魅力を高める取り組みを産学官民の協働により一体的・重点的に推進していくための体制・組織づくりを行うとともに、市役所庁舎東館を中心とした地域の賑わい創出につながる取組を推進するため、賑わいづくり研究会のコーディネート、地域に求められる社会起業人材の育成・支援、JR菊川駅利用者等を対象とした街中への回遊促進事業、有料視察のプロモーション及び受け入れの実施、賑わい創出イベントの実施等の事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・庁舎東館を核とした賑わいづくり研究会の欠席委員等による報償費を減額する。
・庁舎東館を核とした賑わいの好循環創出業務委託料の確定見込みにより、不用となる委託料を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・庁舎東館周辺賑わいづくり研究会委員報償費　△60千円：欠席委員等による不用見込額の減
12節　委託料
・市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出業務委託料　△22千円：委託料の確定見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	231	△60	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	6,127	△22	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,358	△82

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020107007	地方創生推進交付金	△42

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0011	多文化共生地域づくり推進費　（簡略番号：010654）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		647	647	△69	578
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	184	184	△10	174
	地方債				
	その他	6	6	△6	
	一般財源	457	457	△53	404

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 03 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり
施　　策 02 外国人が暮らしやすい環境を整備します

＜事業の目的＞
多文化共生社会の実現に向けて、「第３次菊川市多文化共生推進行動指針」の推進と指針に基づく取り組みの効果的な実施を図り、市民の多文化共生意識の醸成や、多文化共生に関する人材育成を推進する。また、「第４次菊川市多文化共生推進行動指針」を策定する。

＜事業の概要＞
「第３次菊川市多文化共生推進行動指針」の進捗管理を行うとともに、「第４次菊川市多文化共生推進行動指針」を策定する。また、多文化共生地域づくり検討委員会を開催し、職員意識の向上と取組の促進を図る。併せて、市民の多文化共生意識の醸成や、人材の育成を目的とした講座等を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・初期日本語教室能力判定者の人数減により、不用となる講師謝礼を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、県外研修の参加取り止め、会議等がオンライン開催となったことにより、不用となる普通旅費及び職員研修負担金を減額する。
・多文化共生サポーターの人数確定により、不用となるボランティア保険料を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△20千円：謝礼対象人数減による不用見込額の減（８人→３人）
08節　旅費
・普通旅費　△36千円：県外研修の参加取り止め等による不用額の減
11節　役務費
・ボランティア保険料　△６千円：人数確定による不用見込額の減（40人→21人）
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△７千円：県外研修参加取り止めによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7	△7
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	338	△20	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	36	△36	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	244		25 寄附金		
11 役務費	22	△6	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	647	△69

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020103007	地域日本語教室運営費補助金	△10
諸収入	22050201017	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	△6

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 地域づくり推進費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0012	多文化共生推進費　（簡略番号：001059）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		7,790	7,790	△491	7,299
財源内訳	国庫支出金	2,284	2,284	△227	2,057
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,506	5,506	△264	5,242

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 03 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり
施　　策 02 外国人が暮らしやすい環境を整備します

＜事業の目的＞
「第３次菊川市多文化共生推進行動指針」に基づき、外国人住民が安心して暮らせるまちの実現に向けたコミュニケーション支援や多文化共生の地域づくり等の取り組みを推進する。

＜事業の概要＞
多言語版広報菊川の発行、行政文書・自治会文書等の翻訳など、外国人住民に対する多言語での情報提供や、生活上の相談に対面や電話等を活用し多言語で対応し、関係機関への取次ぎ等を行う外国人相談窓口の設置、市役所窓口への通訳員の配置等を行う。また、菊川市国際交流協会に対する支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・外国人相談窓口相談員３名及び窓口通訳員１名の勤務実績等により、不用となる報酬、職員手当等、旅費を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△248千円：決算見込みによる不用額の減
03節　職員手当等
・フルタイム職員時間外手当　△33千円：決算見込みによる不用額の減
・パートタイム職員期末手当　△175千円：雇用職員の変更に伴う期末手当の減
08節　旅費
・普通旅費　△４千円：決算見込みによる不用額の減
・パートタイム職員旅費分　△17千円：決算見込みによる不用額の減
・パートタイム職員通勤手当分　△14千円：決算見込みによる不用額の減

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：494
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：多言語映像通訳サービス利用事業（令和３年度）
概要：外国人相談窓口で使用する多言語映像通訳サービスの使用料
限度額：559千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,270	△248	16 公有財産購入費		
02 給料	2,415		17 備品購入費		
03 職員手当等	1,107	△208	18 負担金、補助及び交付金	100	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	181	△35	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	25		25 寄附金		
11 役務費	32		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	660		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,790	△491

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020101002	外国人受入環境整備交付金	△227

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 電源立地対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0001	広報・調査等事業費　（簡略番号：001113）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,465	1,465	△1,398	67
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,463	1,463	△1,396	67
	地方債				
	その他				
	一般財源	2	2	△2	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　04　快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策　01　防災力を高めるまちづくり
施　　策　05　避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります

＜事業の目的＞
原子力発電に関する知識の普及並びに原子力発電施設が住民の活動に及ぼす影響に関する調査及び連絡調整に資するために交付される広報・調査等交付金により事業を実施する。

＜事業の概要＞
原子力に関する各種研修会への参加及び負担金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正概要等】
08節　旅費
・普通旅費　△600千円：事業費の確定による減額
・費用弁償　△299千円：事業費の確定による減額
13節　使用料及び賃借料
・借上料　△476千円：事業費の確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・県原子力発電所環境安全協議会負担金　△23千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	90	△23
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	899	△899	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	476	△476	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,465	△1,398

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020102003	原子力発電施設等広報・調査等交付金	△1,396

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0001	西方地区センター管理費　（簡略番号：001134）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,385	1,367	△98	1,269
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,385	1,367	△98	1,269

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
地域のコミュニティ活動の拠点として、地域住民の福祉及び文化の向上の場として広く住民の利用に供することを目的として行う。

＜事業の概要＞
西方地区センター運営に伴う維持管理業務

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた施設の利用制限等により、不用となる電気使用料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△98千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	829	△98	25 寄附金		
11 役務費	125		26 公課費		
12 委託料	295		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	118		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,367	△98

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0003	加茂地区センター管理費　（簡略番号：001167）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,220	1,220	△189	1,031
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,220	1,220	△189	1,031

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
地域のコミュニティ活動の拠点として、地域住民の福祉及び文化の向上の場として広く住民の利用に供することを目的として行う。

＜事業の概要＞
加茂地区センター運営に伴う維持管理業務

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた施設の利用制限等により、不用となる電気使用料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△189千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	868	△189	25 寄附金		
11 役務費	98		26 公課費		
12 委託料	118		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	136		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,220	△189

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0008	青葉台コミュニティセンター管理費　（簡略番号：001253）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,290	1,290	△108	1,182
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	30	30		30
	一般財源	1,260	1,260	△108	1,152

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
地域のコミュニティ活動の拠点として、地域住民の福祉及び文化の向上の場として広く住民の利用に供することを目的として行う。

＜事業の概要＞
青葉台コミュニティセンター運営に伴う維持管理業務

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた施設の利用制限等により、不用となるガス使用料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・ガス使用料　△108千円：決算見込みによる不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	909	△108	25 寄附金		
11 役務費	123		26 公課費		
12 委託料	180		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	78		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,290	△108

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
	0011 小笠南コミュニティセンター管理費　（簡略番号：001304）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,691	1,691		1,691
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金			9	9
	地方債				
	その他	12	12		12
	一般財源	1,679	1,679	△9	1,670

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
地域のコミュニティ活動の拠点として、地域住民の福祉及び文化の向上の場として広く住民の利用に供することを目的として行う。

＜事業の概要＞
小笠南コミュニティセンター運営に伴う維持管理業務

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
放射線防護施設の電源改修工事に伴い、県から危機管理課へ交付される電気料に係る補助金を充当する。

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,075		25 寄附金		
11 役務費	103		26 公課費		
12 委託料	392		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	121		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,691	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020102008	放射線防護施設管理費補助金	9

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	
0013	嶺田コミュニティセンター管理費　（簡略番号：001337）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,457	1,457		1,457
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金			11	11
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,457	1,457	△11	1,446

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
地域のコミュニティ活動の拠点として、地域住民の福祉及び文化の向上の場として広く住民の利用に供することを目的として行う。

＜事業の概要＞
嶺田コミュニティセンター運営に伴う維持管理業務

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
放射線防護施設の電源改修工事に伴い、県から危機管理課へ交付される電気料に係る補助金を充当する。

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	936		25 寄附金		
11 役務費	107		26 公課費		
12 委託料	339		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	75		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,457	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020102008	放射線防護施設管理費補助金	11

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地区センター費	所属	0101010300-0000 地域支援課

事　業	0016	地区センター総務費	（簡略番号：001393）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		40,108	41,551	△1,442	40,109
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,095	1,095		1,095
	一般財源	39,013	40,456	△1,442	39,014

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
コミュニティ活動の拠点である１３地区センターを管理運営する。

＜事業の概要＞
各地区センターへの事務長の配置及び消耗品・簡易修繕、警備保障、設備保守点検を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△423千円：地区センター事務長の時間外手当の決算見込みによる不用額の減
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△712千円：地区センター事務長の期末手当の決算見込みによる不用額の減
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　△７千円：地区センター新事務長の研修参加に係る決算見込みによる不用額の減
10節　需用費
・電気使用料　△111千円：旧六郷地区センターの電気使用料の決算見込みによる不用額の減
・ガス使用料　△131千円：旧六郷地区センターのガス使用料の決算見込みによる不用額の減
14節　工事請負費
・維持補修費　△58千円：青葉台コミュニティセンター屋上防水改修工事の事業費確定による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	24,326	△423	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	140	
03 職員手当等	4,475	△712	18 負担金、補助及び交付金	1,497	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	136	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3,908	△242	25 寄附金		
11 役務費	271		26 公課費		
12 委託料	1,800		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	782		予備費		
14 工事請負費	4,216	△58			
15 原材料費			合　計	41,551	△1,442

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 諸費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0001 諸費　（簡略番号：001419）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,324	4,316	△2	4,314
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,324	4,316	△2	4,314

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 01 市役所の組織力を高めます

＜事業の目的＞
国の機関の支援又は共通の目的のために組織された協会等への参加により市政の運営を適正に行う。

＜事業の概要＞
行政相談委員連絡協議会、危険物安全協会、防衛協会及び平和首長会議への加盟並びに総合賠償補償保険の加入

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定に伴う減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△２千円：会議中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	71	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	2	△2	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	4,243		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,316	△2

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	01 賦課徴収費	所属	0101030400-0000 税務課

事　業	
0001	収納管理業務費　（簡略番号：001467）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		18,142	18,142	△817	17,325
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	39	39		39
	一般財源	18,103	18,103	△817	17,286

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
市民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税の課税対象を的確に把握することにより、公平かつ適正な収納に努める。

＜事業の概要＞
市税の収納状況を的確に把握するすとともに迅速で適正な市税の収納管理、過誤納金の処理を行い、公平かつ適正な収納業務に努める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等による研修会及び会議の中止並びに参加方法の変更により不用となる予算を減額する。
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△32千円：会議及び研修の中止やオンライン開催などによる開催方法の変更による減額
10節　需用費
・印刷製本費　△658千円：決算見込みによる減額
11節　役務費
・通信運搬費　△17千円：決算見込みによる減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△110千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	951		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	158	
03 職員手当等	100		18 負担金、補助及び交付金	105	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	156	△32	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,229	△658	25 寄附金		
11 役務費	2,866	△17	26 公課費		
12 委託料	3,971	△110	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	8,606		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	18,142	△817

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	01 賦課徴収費	所属	0101030400-0000 税務課

事　業	
0003	市民税業務費　（簡略番号：010292）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		44,436	47,682	△2,011	45,671
財源内訳	国庫支出金			2,313	2,313
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	44,436	47,682	△4,324	43,358

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,654		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,286	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	25,000	
08 旅費	150	△62	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,860	△930	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	13,129	△869	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	4,603	△150	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	47,682	△2,011

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,313

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
個人市民税、法人市民税、国民健康保険税の課税対象を的確に把握することにより、公平かつ適正な課税に努める。

＜事業の概要＞
個人市民税、法人市民税、国民健康保険税の課税に関する申告・通知の受付及び調査を的確に処理し、課税データの処理とチェックを行うことで、公平かつ適正な課税業務に努める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等による研修会及び会議の中止並びに参加方法の変更により、不用となる予算を減額する。
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△62千円：研修会及び会議の中止やオンライン開催などによる開催方法の変更による減額
10節　需用費
・印刷製本費　△930千円：事業費確定及び決算見込みによる減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△292千円：事業費確定及び決算見込みによる減額
・給与支払報告書等封入作業委託料　△10千円：事業費確定による減額
・確定申告書等発送業務委託料　△30千円：決算見込みによる減額
・システム改修委託料　△537千円：決算見込みによる減額
13節　使用料及び賃借料
・確定申告システム借上料　△150千円：事業費確定による減額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	01 賦課徴収費	所属	0101030400-0000 税務課

事　業	
0004	固定資産税業務費　（簡略番号：010237）

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
固定資産税・都市計画税の課税対象を的確に把握することにより、公平かつ適正な課税に努める。

＜事業の概要＞
固定資産税・都市計画税の課税に関する調査・確認及び評価を適切に実施し、課税データの処理とチェックを行うことで、公平かつ適正な課税業務に努める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等による研修会及び会議の中止並びに参加方法の変更により不用となる予算を減額する。
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△40千円：会議及び研修の中止やオンライン開催などによる開催方法の変更による減額
10節　需用費
・印刷製本費　△287千円：決算見込みによる減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△2,705千円：事業費確定及び決算見込みによる減額
・評価業務委託料　△1,671千円：評価業務委託などの事業費確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△17千円：研修中止などに伴う減額

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		39,607	50,002	△4,720	45,282
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	15	15	△3	12
	地方債				
	その他	40	40	△24	16
	一般財源	39,552	49,947	△4,693	45,254

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	104	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	115	△17
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	13,470	
08 旅費	87	△40	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	550	△287	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	34,416	△4,376	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,260		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	50,002	△4,720

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△3
諸収入	22050201017	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	△24

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	01 賦課徴収費	所属	0101030400-0000 税務課

事　業	
0005	諸税業務費　（簡略番号：011682）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		6,649	6,649	△438	6,211
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,649	6,649	△438	6,211

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 03 健全で安定した行財政運営を構築します

＜事業の目的＞
軽自動車税（種別割・環境性能割）及び市たばこ税の課税対象を的確に把握することにより、公平かつ適正な課税に努める。

＜事業の概要＞
軽自動車税（種別割・環境性能割）の課税に関する申告の受付及び登録を適切に実施し、課税データの処理とチェックを行うことで、公平かつ適正な課税業務に努める。
また、市たばこ税についても申告書の発送及び収納管理を的確に実施し、適正な収納業務に努める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等による研修会及び会議の中止並びに参加方法の変更により不用となる予算を減額する。
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△68千円：会議及び研修の中止やオンライン開催などによる開催方法の変更による減額
・パートタイム職員旅費分　△2千円：会議及び研修の中止やオンライン開催などによる開催方法の変更による減額
・パートタイム職員通勤手当分　△101千円：予算執行見込みがないため減額
10節　需用費
・印刷製本費　△267千円：決算見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,685		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	446		18 負担金、補助及び交付金	1,033	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	100	
08 旅費	177	△171	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	306	△267	25 寄附金		
11 役務費	571		26 公課費		
12 委託料	1,331		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,649	△438

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	03 税務総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0002	職員給与費（税務課）　（簡略番号：001451）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		131,442	123,660	1,167	124,827
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	77,400	77,400		77,400
	地方債				
	その他				
	一般財源	54,042	46,260	1,167	47,427

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
税務課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
税務課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	67,216	△422	17 備品購入費		
03 職員手当等	36,189	1,664	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	20,255	△75	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	123,660	1,167

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	所属	0101040100-0000 市民課

事　業	
0001	人権擁護活動費　（簡略番号：001516）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		750	750	△68	682
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	750	750	△68	682

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 03 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり
施　　策 03 人権擁護活動を推進します

＜事業の目的＞
人権啓発活動や人権相談を行う人権擁護委員の活動を支援し、人権意識の高揚と普及を図り誰もが幸せに生きる権利である人権の考え方を広めていく。

＜事業の概要＞
人権擁護委員による各種啓発活動や相談事業を通じ、人権擁護委員との協働による人権啓発活動に取り組む。人権啓発の一環として人権擁護委員による保育園・幼稚園・小中学校における人権教室を実施する。人権の花運動を行い人権啓発に係る作文やポスター・標語の応募を呼び掛ける。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により修繕料を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の影響による人権啓発活動縮小に伴い会場使用料及び助成金を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・修繕料　△23千円：人権標語看板書換完了に伴う減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△1千円：新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・人権擁護委員会助成金　△44千円：新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	325	△44
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	424	△23	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1	△1	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	750	△68

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	所属	0101040100-0000 市民課

事業	
0002	社会保障・税番号制度事業費　（簡略番号：001528）

区分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		5,748	5,748	△512	5,236
財源内訳	国庫支出金	5,748	5,748	△512	5,236
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします

＜事業の目的＞
社会保障税番号制度によるマイナンバーカードの交付等に係る事務を円滑に行い、マイナンバーカードを利用してスムーズな手続きができる環境を提供する。

＜事業の概要＞
マイナンバーカードを利用したサービスが拡充していくことから、多くの市民にマイナンバーカードを取得していただくことが望まれる。マイナンバーカード取得に向けた市民への積極的なアプローチとして、窓口でのマイナンバーカード申請補助と写真撮影無料サービスを実施しマイナンバーカード交付率の向上を目指す。また、電子証明書の更新手続きや券面事項更新に係る事務処理を適正に行っていく。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・会計年度任用職員の配置人数減員に伴い報酬等を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の影響によりマイナンバーカード出張申請サービス中止等に伴い消耗品費を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△206千円：要求４名→現状３名の配置による減額
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　△106千円：要求４名→現状２名の通勤手当支給対象者配置による減額
10節　需用費
・消耗品費　△200千円：新型コロナウイルス感染症の影響によるマイナンバーカード出張申請サービス中止に伴う消耗品費決算見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	4,414	△206	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	673		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	181	△106	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	480	△200	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,748	△512

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020103002	社会保障・税番号制度個人番号カード等交付事務補助金	△512

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	所属	0101040100-0000 市民課

事業	
0003	戸籍住民基本台帳総務費　（簡略番号：001532）

区分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		121,773	121,576	△10,938	110,638
財源内訳	国庫支出金	37,073	37,073	△14,879	22,194
	県支出金				
	地方債				
	その他	20,249	20,249	△37	20,212
	一般財源	64,451	64,254	3,978	68,232

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	36,681	△16,897
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	177	△170	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,637		25 寄附金		
11 役務費	383		26 公課費		
12 委託料	65,368	6,136	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	17,330	△7	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	121,576	△10,938

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020103002	社会保障・税番号制度個人番号カード等交付事務補助金	△16,897
国庫支出金	16020103003	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	2,018
手数料	15020107001	社会保障・税番号制度個人番号ｶｰﾄﾞ等再発行手数料【市民課】	△37

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします

＜事業の目的＞
快適で満足度の高い窓口サービスを提供する。

＜事業の概要＞
戸籍法及び住民基本台帳法等に基づく事務を適正に行うため、戸籍や住民基本台帳のデータを管理運用するシステム機器保守の委託やシステム機器のリース料支払等を管理する。コンビニ交付システム運用にかかる負担金拠出を行い、事務基盤を整備する。また、戸籍法改正に伴うシステム改修業務の委託を行う。窓口業務委託を管理し、適正な窓口業務を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響による各種出張等の中止に伴い旅費を減額する。
・事業費の確定及び決算見込みにより委託料と使用料及び交付金を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△170千円：各種出張等中止に伴う減額
12節　委託料
・戸籍法一部改正に伴うシステム改修委託料　△198千円：改修事業費の確定による減額
・（新）デジタル社会整備法改正に伴うシステム改修委託料　6,334千円：マイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化に係るシステム改修費（R3.12月現在団体規模別補助対象事業費上限4,592千円）
13節　使用料及び賃借料
・使用料　△7千円：使用料の確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・社会保障・税番号制度個人番号カード関連事務交付金　△16,897千円：J-LIS及び県からの第２回交付金請求見込額通知により減額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0004 職員給与費（市民課・戸籍住民基本台帳費）　（簡略番号：001569）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		69,408	65,725	△14	65,711
財源内訳	国庫支出金	1,181	1,181		1,181
	県支出金	1,342	1,342		1,342
	地方債				
	その他				
	一般財源	66,885	63,202	△14	63,188

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
生活環境部長、連携調整室職員及び市民課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
生活環境部長、連携調整室職員及び市民課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	36,428		17 備品購入費		
03 職員手当等	18,907	△13	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	10,390	△1	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	65,725	△14

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	01 選挙管理委員会費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0002	選挙管理委員会総務費　（簡略番号：001591）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		1,339	1,339	△106	1,233
財源内訳	国庫支出金	4	4		4
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,335	1,335	△106	1,229

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 51 各種選挙の適正な管理執行を図るとともに、明るい選挙の推進を図る
概　　要　01 各種選挙の適正な管理執行を図ります
事　　務　01 選挙管理委員会の適正な運営

＜事業の目的＞
市選挙管理委員会を運営し、選挙に関する事務を管理するための事業を実施することにより、選挙が公明かつ適正に行われるよう取り組む。

＜事業の概要＞
選挙事務を管理するためのシステムの運用や物品の調達を行うとともに、全国及び県で組織する選挙管理委員会の連合会に参加し、適正な選挙執行及び事務の管理に関する情報や取組を共有する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定による補正

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△35千円：会議及び出張の中止による減額
・費用弁償　△15千円：会議及び出張の中止による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・静岡県各市選挙管理委員会連合会負担金　△56千円：負担金の減額及び会議の中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	115	△56
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	50	△50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	23		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	278		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	873		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,339	△106

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 県知事選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	県知事選挙費　（簡略番号：018924）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		19,676	19,676	△2,625	17,051
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	18,187	18,187	△2,625	15,562
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,489	1,489		1,489

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,876	△423	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,914	△130
03 職員手当等	7,800	△201	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	41	△11	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	18	△18	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,641	△860	25 寄附金		
11 役務費	2,307	△432	26 公課費		
12 委託料	3,867	△495	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	212	△55	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	19,676	△2,625

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17030203001	県知事選挙事務委託金	△2,625

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 51 各種選挙の適正な管理執行を図るとともに、明るい選挙の推進を図る
概　　要　01 各種選挙の適正な管理執行を図ります
事　　務　02 明るい選挙の推進を図ります

＜事業の目的＞
選挙に関する事務を管理し、各種選挙を公明かつ適正に執行する。

＜事業の概要＞
任期満了に伴う静岡県知事選挙を適正に執行する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定による補正

【補正内容】
01節　報酬
・選挙投開票執行者報酬　△423千円：選挙執行額確定に伴う減額
03節　職員手当等
・時間外勤務手当　△201千円：選挙執行額確定に伴う減額
07節　報償費
・掲示板設置謝礼　△７千円：選挙執行額確定に伴う減額
・開票点字翻訳謝礼　△４千円：選挙執行額確定に伴う減額
08節　旅費
・普通旅費　△13千円：選挙執行額確定に伴う減額
・費用弁償　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額
10節　需用費
・消耗品費　△792千円：選挙執行額確定に伴う減額
・燃料費　△９千円：選挙執行額確定に伴う減額
・印刷製本費　△54千円：選挙執行額確定に伴う減額
・食糧費　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額
11節　役務費
・通信運搬費　△411千円：選挙執行額確定に伴う減額
・手数料　△21千円：選挙執行額確定に伴う減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△162千円：選挙執行額確定に伴う減額
・掲示板設置委託料　△110千円：選挙執行額確定に伴う減額
・選挙事務委託料　△218千円：選挙執行額確定に伴う減額
・ラベル貼付等作業委託料　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 県知事選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	県知事選挙費　（簡略番号：018924）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△54千円：選挙執行額確定に伴う減額
・自動車借上料　△１千円：選挙執行額確定に伴う減額
17節　備品購入費
・選挙用備品購入費　△130千円：選挙執行額確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 衆議院議員選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	衆議院議員選挙費　（簡略番号：018926）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		21,561	22,034	△3,553	18,481
財源内訳	国庫支出金	20,348	20,348	△3,553	16,795
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,213	1,686		1,686

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,660	△526	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	2,728	△87
03 職員手当等	8,970	△901	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	41	△8	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	18	△18	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,029	△953	25 寄附金		
11 役務費	2,636	△462	26 公課費		
12 委託料	3,740	△511	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	212	△87	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	22,034	△3,553

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030102002	衆議院議員選挙事務委託金	△3,553

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 51 各種選挙の適正な管理執行を図るとともに、明るい選挙の推進を図る
概　　要　01 各種選挙の適正な管理執行を図ります
事　　務　02 明るい選挙の推進を図ります

＜事業の目的＞
選挙に関する事務を管理し、各種選挙を公明かつ適正に執行する。

＜事業の概要＞
任期満了に伴う衆議院議員総選挙を適正に執行する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定による補正

【補正内容】
01節　報酬
・選挙投開票執行者報酬　△526千円：選挙執行額確定に伴う減額
03節　職員手当等
・時間外勤務手当　△901千円：選挙執行額確定に伴う減額
07節　報償費
・掲示板設置謝礼　△７千円：選挙執行額確定に伴う減額
・開票点字翻訳謝礼　△１千円：選挙執行額確定に伴う減額
08節　旅費
・普通旅費　△13千円：選挙執行額確定に伴う減額
・費用弁償　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額
10節　需用費
・消耗品費　△852千円：選挙執行額確定に伴う減額
・燃料費　△９千円：選挙執行額確定に伴う減額
・印刷製本費　△60千円：選挙執行額確定に伴う減額
・食糧費　△32千円：選挙執行額確定に伴う減額
11節　役務費
・通信運搬費　△179千円：選挙執行額確定に伴う減額
・手数料　△283千円：選挙執行額確定に伴う減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△116千円：選挙執行額確定に伴う減額
・掲示板設置委託料　△35千円：選挙執行額確定に伴う減額
・選挙業務委託料　△352千円：選挙執行額確定に伴う減額
・ラベル貼付等作業委託料　△８千円：選挙執行額確定に伴う減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 衆議院議員選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	衆議院議員選挙費　（簡略番号：018926）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△65千円：選挙執行額確定に伴う減額
・選挙関連システム使用料　△22千円：選挙執行額確定に伴う減額
17節　備品購入費
・選挙用備品購入費　△87千円：選挙執行額確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	05 参議院議員選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	参議院議員選挙費　（簡略番号：001676）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費			17,111	△2,864	14,247
財源内訳	国庫支出金		17,110	△2,864	14,246
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源		1		1

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 51 各種選挙の適正な管理執行を図るとともに、明るい選挙の推進を図る
概　　要　01 各種選挙の適正な管理執行を図ります
事　　務　02 明るい選挙の推進を図ります

＜事業の目的＞
選挙に関する事務を管理し、各種選挙を公明かつ適正に執行する。

＜事業の概要＞
参議院静岡県選出議員補欠選挙を適正に執行する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定による補正

【補正内容】
01節　報酬
・選挙投開票執行者報酬　△423千円：選挙執行額確定に伴う減額
03節　職員手当等
・時間外勤務手当　△256千円：選挙執行額確定に伴う減額
07節　報償費
・掲示板設置謝礼　△７千円：選挙執行額確定に伴う減額
・開票点字翻訳謝礼　△４千円：選挙執行額確定に伴う減額
08節　旅費
・普通旅費　△11千円：選挙執行額確定に伴う減額
・費用弁償　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額
10節　需用費
・消耗品費　△471千円：選挙執行額確定に伴う減額
・燃料費　△９千円：選挙執行額確定に伴う減額
・印刷製本費　△19千円：選挙執行額確定に伴う減額
・食糧費　△５千円：選挙執行額確定に伴う減額
11節　役務費
・通信運搬費　△410千円：選挙執行額確定に伴う減額
・手数料　△292千円：選挙執行額確定に伴う減額
12節　委託料
・電算業務委託料　△160千円：選挙執行額確定に伴う減額
・掲示板設置委託料　△484千円：選挙執行額確定に伴う減額
・選挙業務委託料　△242千円：選挙執行額確定に伴う減額
・ラベル貼付等作業委託料　△１千円：選挙執行額確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,876	△423	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	7,800	△256	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	41	△11	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	16	△16	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,056	△504	25 寄附金		
11 役務費	2,243	△702	26 公課費		
12 委託料	3,867	△887	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	212	△65	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,111	△2,864

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030102004	参議院議員選挙事務委託金	△2,864

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	05 参議院議員選挙費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0001	参議院議員選挙費　（簡略番号：001676）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

13節　使用料及び賃借料

・会場使用料　△65千円：選挙執行額確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	01 統計総務費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
0001	統計総務費　（簡略番号：001716）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		26	26	△7	19
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	26	26	△7	19

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 02 まちづくりを進めるために市政情報を共有します

＜事業の目的＞
国が実施する統計調査において県との十分な調整と研修会等を通じて、統計に関する知識の習得を図り、調査を円滑に実施する。

＜事業の概要＞
国が実施する統計調査における調整及び近隣市町との情報交換等の連携を行い、確実に調査を行うとともに、研修会等に参加し、統計担当者の知識の習得を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定により不用となる予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△7千円：研修会及び会議の オンライン開催への変更による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	19	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	26	△7

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	02 諸統計調査費	所属	0101030100-0000 企画政策課

事　業	
	0001 諸統計調査費　（簡略番号：001739）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,628	2,628	△877	1,751
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,624	2,624	△873	1,751
	地方債				
	その他				
	一般財源	4	4	△4	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 02 まちづくりを進めるために市政情報を共有します

＜事業の目的＞
国の調査を各種行政上の基準、諸計画立案に係る基礎的資料や企業経営、研究活動等の資料として活用し、生活や社会経済の発展等のため統計調査を実施する。

＜事業の概要＞
国が行う各種統計調査において、調査員や調査対象者と実際に接し、調査の円滑な実施と質の向上を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・統計調査員、指導員報酬　△685千円：事業費の確定による減額
・会計年度任用職員報酬　△5千円：事業費の確定による減額
03節　職員手当等
・時間外勤務手当　△167千円：事業費の確定による減額
07節　報償費
・報償金　△2千円：事業費の確定による減額
08節　旅費
・普通旅費　△6千円：説明会等のオンライン開催への変更による減額
・パートタイム職員通勤手当　△12千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,021	△690	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	273	△167	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	2	△2	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	37	△18	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	192		25 寄附金		
11 役務費	103		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,628	△877

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17030202001	各種統計調査交付金	△873

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費	所属	0105010000-0000 監査委員事務局

事　業	
0002	監査事務費　（簡略番号：001772）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		571	571	△448	123
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	571	571	△448	123

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 55 公正で合理的かつ効率的な行財政運営に資する
概　　要　05 監査水準と能力の向上
事　　務　01 研修会・研究会の参加

＜事業の目的＞
各都市監査委員会が主催する総会及び研修会等に参加し、監査委員及び職員の能力向上を図るとともに情報交換による知識の習得に努める。

＜事業の概要＞
監査委員と職員が参加する各都市監査委員会が主催する研修会・研究会（全国、東海地区、東海・近畿・北陸三地区共催、静岡県）にかかわる旅費及び負担金。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大による書面開催、書面表決、開催中止等になった計５件の各都市監査委員会総会・研修会、会議に伴う旅費及び参加負担金を減額する〔全国（広島市）、東海地区（伊那市）、東海・近畿・北陸三地区共催（松本市）、静岡県（浜松市）、静岡県事務局長会議（沼津市）〕。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△167千円：職員分の旅費・日当・宿泊費の減額
・費用弁償　△239千円：監査委員２人分の旅費・日当・宿泊費の減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△38千円：職員分の研修会参加負担金の減額
・諸会議出席負担金　△4千円：監査委員２人分の研修会参加負担金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	114	△42
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	444	△406	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	13		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	571	△448

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	民生委員活動費　（簡略番号：001821）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		16,000	15,881	△96	15,785
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	6,499	6,499	△96	6,403
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,501	9,382		9,382

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の担い手である民生委員児童委員及び主任児童委員の活動支援を行い、互いに支えあうまちづくりの実現を図る。

＜事業の概要＞
民生委員児童委員及び主任児童委員の活動支援や菊川市民生委員児童委員協議会の運営支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・協力員の配置状況により不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・民生・児童委員協力員活動費　△96千円：協力員10名→２名

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	27		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,509	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	△96	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	9,225		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,881	△96

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17010101003	民生児童委員協力員活動費負担金	△96

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0005	人権・地域改善推進費　（簡略番号：001844）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		46	46	△3	43
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	46	46	△3	43

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
人権啓発事業の促進を行う。

＜事業の概要＞
人権啓発事業の会議への参加や人権・同和対策事業として実施された住宅新築資金等の償還金徴収を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響による会議の開催方法変更により、旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△3千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	40	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	△3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	1		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	46	△3

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0007	社会福祉総務費　（簡略番号：001875）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,690	4,579	△152	4,427
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	11	11	△10	1
	一般財源	4,679	4,568	△142	4,426

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
社会福祉の推進及び地域福祉の向上を図る。

＜事業の概要＞
寄附金の積立、職員の研修参加、社会福祉法人への指導監査など、社会福祉全般に係る事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・地域協議会委員報償費　△34千円：新規地域公益事業を行うのための会議開催要請が、社会福祉法人からなかったことに伴う減額
13節　使用料及び賃借料
・複写機借上料　△100千円：契約差金等による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・社会福祉主事資格受講負担金　△18千円：研修方法がリモートに変更されたことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	891		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	100		18 負担金、補助及び交付金	125	△18
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	450	△34	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	45		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	13	
10 需用費	418		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,156		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	381	△100	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,579	△152

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010301001	社会福祉指定寄附金	△10

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0008	職員給与費（市民課・社会福祉総務費）　（簡略番号：001912）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		30,537	28,953	△131	28,822
財源内訳	国庫支出金	1,336	1,931	60	1,991
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	29,201	27,022	△191	26,831

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
市民課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
市民課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	16,588		17 備品購入費		
03 職員手当等	7,958	△126	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	4,407	△5	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	28,953	△131

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030201001	基礎年金等事務委託金	60

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0009	職員給与費（福祉課）　（簡略番号：001925）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		92,712	90,306	△96	90,210
財源内訳	国庫支出金	206	206		206
	県支出金	476	476		476
	地方債				
	その他				
	一般財源	92,030	89,624	△96	89,528

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
健康福祉部長、連携調整室職員及び福祉課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
健康福祉部長、連携調整室職員及び福祉課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	48,837	△150	17 備品購入費		
03 職員手当等	27,089	54	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	14,380		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	90,306	△96

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0010	職員給与費（長寿介護課）　（簡略番号：001940）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		71,532	74,467	△13	74,454
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,292	777	△577	200
	一般財源	69,240	73,690	564	74,254

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
長寿介護課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
長寿介護課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	41,084		17 備品購入費		
03 職員手当等	21,293	△13	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	12,090		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	74,467	△13

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050202011	市老人クラブ補助金返還金	356
諸収入	22050202030	介護予防プラン料	△933

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0012	社会福祉援護費　（簡略番号：010632）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		860	13,051	△5,820	7,231
財源内訳	国庫支出金		12,190	△5,820	6,370
	県支出金	180	180		180
	地方債				
	その他			100	100
	一般財源	680	681	△100	581

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
一時的な生活の困窮や即時に対応が必要な福祉需要に対して支援を行う。

＜事業の概要＞
旅費欠乏者や行旅病（死亡）人の対応、法外援護事業や食糧援護の実施により、一時的な生活の困窮や即時に対応が必要な福祉需要に対して支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正概要等】
19節　扶助費
・（臨時交付金）生活維持給付金　△760千円：事業実績見込みによる減（49世帯→25世帯）
・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金　△5,060千円：事業実績見込みによる減（42世帯→27世帯）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	13,006	△5,820
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	45		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	13,051	△5,820

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△760
国庫支出金	16020205005	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	△5,060
寄附金	19010301001	社会福祉指定寄附金	100

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0016	更生保護支援費　（簡略番号：010757）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,227	1,227	△343	884
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,227	1,227	△343	884

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の向上のため、更生保護活動団体の活動推進を図る。

＜事業の概要＞
東小笠地区保護司会及び菊川地区更生保護女性会の活動に対して補助を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響による研修会等の実施方法変更や中止されたことに伴い減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△8千円：視察研修を県外から県内に変更したことなどによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・視察研修負担金　△30千円：宿泊を伴わない研修会としたことによる減額
・東小笠地区保護司会補助金　△305千円：新型コロナウイルス感染症の影響により研修方法を変更したことから、変更内容に基づいた補助金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,219	△335
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	△8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,227	△343

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0008	障害者地域生活支援事業費　（簡略番号：002024）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		45,667	47,610	△467	47,143
財源内訳	国庫支出金	16,289	16,986	△169	16,817
	県支出金	8,143	8,490	△84	8,406
	地方債				
	その他	10,125	10,125		10,125
	一般財源	11,110	12,009	△214	11,795

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 02 障がいのある人の地域での活動を促進します

＜事業の目的＞
障がいのある方が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的、効率的に実施し、障がいのある方の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。

＜事業の概要＞
障がいのある方が、地域生活支援事業（意思疎通支援事業、成年後見制度利用支援事業、ガイドヘルプサービス事業、相談支援事業等）を活用し、自立した日常生活や社会生活ができるように事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、手話奉仕員養成講座は年度途中で中止として、次年度へ延期としたこと、また手話通訳者派遣事業についてもコロナ禍で派遣事業が当初の見込よりも少ないことから不用額を減額する。
・利用実績の増加に伴い、予算に不足が生じるため増額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△490千円：コロナ禍で今年度の講座を中止し、次年度へ延期したことに伴う不用額の減
・手話通訳者派遣手当　△992千円：利用人数減に伴う不用額の減（年間480回→469回）
12節　委託料
・移動支援事業　295千円：利用人数増に伴う利用時間の増（月平均62時間→75時間）
・訪問入浴サービス事業　85千円：利用人数増に伴う利用回数の増（利用実人数３人→４人）
18節　負担金、補助及び交付金
・重度障害者（児）日常生活用具給付事業補助金　635千円：利用実績の増に伴う増額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000472
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：ガイドヘルプサービス事業委託業務（令和３年度）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,722		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	366		18 負担金、補助及び交付金	11,667	635
04 共済費	350		19 扶助費	816	
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	4,108	△1,482	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	94		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20		25 寄附金		
11 役務費	108		26 公課費		
12 委託料	28,359	380	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	47,610	△467

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020203002	移動支援事業補助金	106
国庫支出金	16020203005	訪問入浴サービス事業補助金	30
国庫支出金	16020203007	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	228
国庫支出金	16020203010	意思疎通支援事業費補助金	△533
都道府県支出金	17020202002	移動支援事業補助金	53
都道府県支出金	17020202005	訪問入浴サービス事業補助金	15
都道府県支出金	17020202007	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	114
都道府県支出金	17020202010	意思疎通支援事業費補助金	△266

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0008	障害者地域生活支援事業費　（簡略番号：002024）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

概要：視覚障がい者に対する移動支援事業
限度額：133千円
債務負担行為番号：000473
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：相談支援事業委託業務（令和３年度）
概要：身体、知的及び精神障がい者及びその家族の生活を支援するため、各種相談や情報提供を相談支援事業所に委託し、行う事業
限度額：16,977千円
債務負担行為番号：000474
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：日中一時支援事業（令和３年度）
概要：在宅障害児者が日中一時的に利用する短期入所事業
限度額：1,358千円
債務負担行為番号：000475
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：移動支援事業（令和３年度）
概要：屋外での移動が困難な方に外出支援を行う事業
限度額：2,155千円
債務負担行為番号：000476
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：訪問入浴サービス事業（令和３年度）
概要：在宅障がい児者が入浴時に利用する訪問入浴事業
限度額：1,520千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0009	介護給付費　（簡略番号：002064）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		273,199	282,852	6,503	289,355
財源内訳	国庫支出金	136,596	141,497	3,251	144,748
	県支出金	68,296	70,746	1,625	72,371
	地方債				
	その他				
	一般財源	68,307	70,609	1,627	72,236

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障害者総合支援法に基づき、障がいのある方が自立した日常生活、又は社会生活を営むことができるよう総合的な支援を行い、もって福祉の推進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現に寄与する。

＜事業の概要＞
障害者総合支援法に基づき、居宅介護、行動援護、短期入所、生活介護、施設入所支援など、障がいのある方が自立した日常生活、又は社会生活を営むことができるよう必要な支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・一人当たりの利用額の増により、予算に不足が生じるため増額する。

【補正内容】
19節　扶助費
・生活介護サービス費　6,503千円：一人当たりの平均月額の増　220,552円/月→224,478円/月

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	282,852	6,503
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	282,852	6,503

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010101022	生活介護サービス費負担金	3,251
都道府県支出金	17010102006	生活介護サービス費負担金	1,625

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0014	障害者支援事業費　（簡略番号：002107）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		99,213	99,213	4,800	104,013
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	51,079	51,079	2,338	53,417
	地方債				
	その他	139	139		139
	一般財源	47,995	47,995	2,462	50,457

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
心身障がい者が日常生活を営むために必要な経費の助成や、重度の障がいのある方に医療費の補助を行い生活の安定を図る。

＜事業の概要＞
障がいのある方の医療費助成による自己負担の軽減及び療育の推進、在宅の重度心身障がい者等に対するタクシー利用料金の一部助成による社会参加の促進、社会福祉施設に通所する心身障がい者等に対する通所に要する費用の一部助成による通所手段の確保、その他社会参加の促進及び自立の助長を図る事業等を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・扶助対象者及び支払い対象件数の増により、予算に不足が生じるため増額する。

【補正内容】
11節　役務費
・重度心身障害者医療費助成審査手数料　122千円：支払件数の増による審査手数料の増（22,848件/月→23,743件/月）
・審査支払手数料　86千円：審査件数の増（539件/月→624件/月）
18節　負担金、補助及び交付金
・軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成金　129千円：利用実績に伴う増（購入１件・修理１件→購入３件・修理１件）
19節　扶助費
・重度心身障害児扶養手当　42千円：手当受給者の増（14人→17人）
・心身障害者扶養共済年金　240千円：年金受給者の増（34人→35人）
・重度心身障害者医療費扶助　3,948千円：支払い実績による増（平均支払月額6,666千円→6,996千円）
・重度心身障害者タクシー利用料金扶助　233千円：利用実績に伴う増（平均支払月額83,370円→102,795円）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,330	129
04 共済費			19 扶助費	91,045	4,463
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	30		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	3,808	208	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	99,213	4,800

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020201001	重度心身障害者医療費補助金	2,034
都道府県支出金	17020201003	心身障害者扶養共済制度給付金	240
都道府県支出金	17020201004	障害児者ライフサポート事業補助金	64

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0016	一部事務組合費（障害者福祉費・東遠学園組合）　（簡略番号：002135）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		66,439	66,439	△4,280	62,159
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	240	240		240
	地方債				
	その他				
	一般財源	66,199	66,199	△4,280	61,919

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 02 障がいのある人の地域での活動を促進します

＜事業の目的＞
組合構成市町（菊川市、掛川市、御前崎市、森町）内で暮らす発達支援や障害福祉を必要とする人たちに対し、ライフステージを通して豊かな育ちを支え、健康で安心できる施設支援や、充実した地域生活支援に努め、地域の児童福祉、障がい児者福祉の発展を目指す障がい児施設の適正な運営の支援を目的とする。

＜事業の概要＞
東遠学園組合の経費の不足分について、東遠学園組合規約第11条の規定に基づき、構成市町（菊川市、掛川市、御前崎市、森町）にて負担する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・東遠学園組合会計繰越金の配分額確定に伴い減額する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・東遠学園負担金　△4,280千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	66,439	△4,280
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	66,439	△4,280

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0017	障害者福祉総務費　（簡略番号：002139）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		8,106	8,845	2,750	11,595
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,106	8,845	2,750	11,595

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいの有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、障がい者の自立及び社会参加の支援等の施策を、総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

＜事業の概要＞
障がい者福祉係の窓口業務補助の会計年度任用職員の配置、東遠地域内で構成する連絡協議会等の負担金の支出、事業に係わる研修等への参加、障がい者福祉に係わる市システムの運用を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症防止対策のため、予定されていた研修等が中止になったことに伴う不用額を減額する。
・前年度国庫等負担金の精算により、超過交付分の返還が必要であるため増額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△26千円：不用額の減額
22節　償還金、利子及び割引料
・障害者自立支援給付費国庫負担金返還金　1,851千円：前年度実績精算に伴う増額
・障害者自立支援給付費県費負担金返還金　925千円：前年度実績精算に伴う増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,504		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	441		18 負担金、補助及び交付金	41	
04 共済費	298		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	733	2,776
08 旅費	61	△26	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	99		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,529		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,139		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,845	2,750

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0002	在宅福祉費　（簡略番号：002182）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		7,298	7,298	459	7,757
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	36	36		36
	一般財源	7,262	7,262	459	7,721

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 02 地域包括ケアの体制を充実します

＜事業の目的＞
在宅で生活する高齢者とその介護者を支援する。

＜事業の概要＞
在宅で生活する高齢者に向けた生活支援サービスの実施及び寝たきり老人等を在宅介護する介護者への慰労金の支給等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・介護者手当支給事業について、令和３年度支給実績から必要額を算出したところ、該当者の増により予算の不足が生じる見込みであることから不足分を増額する。

【補正内容】
19節　扶助費
・在宅寝たきり老人等介護者手当　459千円：介護者手当178人分→現在該当者206人

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	6,408	459
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	890		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,298	459

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0003	福祉施設措置費　（簡略番号：002191）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		28,320	28,320	△2,806	25,514
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,772	3,772	△288	3,484
	一般財源	24,548	24,548	△2,518	22,030

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
65歳以上の者であって、身体上又は精神上の障害等により日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況や環境等に応じて自立した日常生活を営むために最も適切な支援が総合的に受けられるように、老人福祉法に基づく措置を行う。

＜事業の概要＞
市内の65歳以上の高齢者で、家族等から虐待又は無視を受けることにより、本人の意思に反して介護サービスの利用契約が締結できない者、介護認定はされているが速やかな介護サービスの利用契約が締結できない者、認知症等により意思能力が乏しく、かつ、本人を代理する者がいない者等を保護し、養護老人ホームへの入所措置等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・老人保護措置費について、令和３年度利用実績に基づき予算残額を減額する。

【補正内容】
19節　扶助費
・老人保護措置費　△2,806千円：事業実績に基づく減額（当初見込み新規者１人９カ月分、今年度退所者１人４カ月分）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	28,320	△2,806
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	28,320	△2,806

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050101001	老人保護措置費納付金	△288

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0004	敬老会費　（簡略番号：002195）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,972	4,806	△316	4,490
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,972	4,806	△316	4,490

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
長寿者への祝福と、長年に亘る社会貢献に対して敬意と感謝の気持ちを表すため、菊川市敬老会を開催する。
また、当年度100歳に達した市民には、市長等による100歳祝いを行う。

＜事業の概要＞
敬老会対象年齢（77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳以上）の菊川市民に対し文化会館アエルで敬老会式典を開催し、記念品の贈呈や長寿者表彰を行う。
100歳達齢者に対し、市長等が自宅等を訪問し、本人に市からのお祝い品を贈呈する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・令和３年度菊川市敬老会事業の完了及び100歳祝い該当者数の確定に伴い、予算残額を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・高齢者表彰費　△120千円：100歳祝い該当者数確定による減額
10節　需要費
・消耗品費　△79千円：敬老会事業完了及び100歳祝い該当者数確定による減額
・印刷製本費　△34千円：敬老会事業完了による減額
11節　役務費
・通信運搬費　△72千円：敬老会事業完了による減額
・筆耕料　△11千円：100歳祝い該当者数確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	3,750	△120	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	251	△113	25 寄附金		
11 役務費	805	△83	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,806	△316

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0008	老人福祉総務費　（簡略番号：002234）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		211	211	187	398
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他			188	188
	一般財源	211	211	△1	210

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者福祉事務全般に係る事務。

＜事業の概要＞
会計年度任用職員の雇用、養護老人ホーム入所判定委員会、老人福祉事業に係る事務費。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響で、令和２年度菊川市老人クラブ活動事業費補助金が減額となったことにより、県補助金についても交付確定に伴う返還金が発生したことにより増額する。

【補正内容】
22節　償還金、利子及び割引料
・県支出金還付金　187千円：令和２年度在宅福祉事業費補助金返還金の確定

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	152		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	17		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	27		22 償還金、利子及び割引料	1	187
08 旅費	4		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	211	187

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050202011	市老人クラブ補助金返還金	188

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 プラザけやき運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	プラザけやき管理費　（簡略番号：002251）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		21,881	28,057	△296	27,761
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	156	156		156
	一般財源	21,725	27,901	△296	27,605

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
市民の福祉活動の拠点である、菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」の維持管理により、利用者に安全で快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」において、管理用消耗品の購入や光熱水費、電話料の支払い、清掃業務の実施など、施設管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が発令されたことで、時間外貸出の制限をしたことにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・手数料　△296千円：プラザけやきの日常的な清掃及び夜間休日受付業務の執行見込による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	95	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	8,679		25 寄附金		
11 役務費	3,975	△296	26 公課費		
12 委託料	9,990		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	315		予備費		
14 工事請負費	5,003				
15 原材料費			合　計	28,057	△296

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 協和会館運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	協和会館運営費　（簡略番号：002291）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,926	5,926	△200	5,726
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,413	4,413	△138	4,275
	地方債				
	その他	6	6		6
	一般財源	1,507	1,507	△62	1,445

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域改善対策事業により設置された協和会館の適正な管理・運営を行う。
.

＜事業の概要＞
運営審議会の開催、施設の修繕等により協和会館の適正な管理・運営を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が出されたことで、協和会館で行う事業について一部中止等をしたにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△56千円：新型コロナウイルス感染症の影響による各種講座の開催回数減に伴う減額
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　△71千円：新型コロナウイルス感染症の影響による研修会の中止や開催方法の変更に伴う減額
10節　需用費
・食料費　△40千円：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため協和会館での地域交流会として行う敬老会を中止した事に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△33千円：新型コロナウイルス感染症の影響により研修方法が変更（リモート）されたことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,913		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	284	
03 職員手当等	523		18 負担金、補助及び交付金	248	△33
04 共済費	395		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	504	△56	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	76	△71	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	828	△40	25 寄附金		
11 役務費	133		26 公課費		
12 委託料	22		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,926	△200

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020204002	協和会館運営事業費補助金	△138

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0001	介護保険事業計画費　（簡略番号：002328）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		51	51	△51	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	51	51	△51	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画の進捗管理を行う。

＜事業の概要＞
令和３年度からの計画である第８期介護保険事業計画・第９次高齢者保健福祉計画の進捗管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症感染防止のため、会議を書面開催としたことにより報償費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・介護保険事業計画委員報償費　△51千円：書面開催による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	51	△51	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51	△51

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0004	事業所管理費　（簡略番号：010398）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,149	1,267	△111	1,156
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	293	293		293
	地方債				
	その他	512	512		512
	一般財源	344	462	△111	351

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
介護保険サービス指定事業所情報の管理・監督業務及び社会福祉法人が行う利用者負担軽減事業を支援する。

＜事業の概要＞
静岡県国民健康保険団体連合会が管理するシステムの基礎データとなる介護保険サービス指定事業所の各種情報をシステムによる管理の実施。
介護保険制度改正の周知及び事業所の適正な運営のために事業所連絡会を開催する。
市内社会福祉法人が実施する利用者負担軽減事業への補助の実施。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、会議の開催方法を検討した結果、書面での開催に変更したことにより、講師謝礼及び会場使用料を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△100千円：書面開催による減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△11千円：書面開催による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	392	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	△100	22 償還金、利子及び割引料	119	
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	656	△11	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,267	△111

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0005	予防事業費　（簡略番号：010399）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		18,466	17,735	△1,355	16,380
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	18,466	17,735	△1,355	16,380
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 02 地域包括ケアの体制を充実します

＜事業の目的＞
介護予防の目的である自立支援・重度化防止のために高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう支援する。

＜事業の概要＞
要支援者等から依頼を受けて、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境等要支援の状態にあった適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助を行う事業。プラン作成と居宅介護支援事業所へのプラン作成委託を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナ感染症対策で会議や研修等がオンラインで開催されるためパートタイム職員旅費を減額する。
・プラン作成委託対象者が少ないため、委託料を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　△4千円：オンライン参加による減額
12節　委託料
・介護予防プラン作成委託料　△1,351千円：居宅介護支援事業所へのプラン作成委託料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,447		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	210		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	51	△4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1		25 寄附金		
11 役務費	15		26 公課費		
12 委託料	15,011	△1,351	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,735	△1,355

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050202030	介護予防プラン料	△1,355

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0006	特別会計繰出金　（簡略番号：010400）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		528,320	529,076	△2,068	527,008
財源内訳	国庫支出金	12,466	12,922	45	12,967
	県支出金	6,233	6,233	257	6,490
	地方債				
	その他				
	一般財源	509,621	509,921	△2,370	507,551

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
介護保険制度を適正に運営するために必要となる市負担金の繰出し。

＜事業の概要＞
介護保険制度により市が負担すべき財源を介護保険特別会計へ繰出す。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・介護保険特別会計事業の見直しに伴い、市負担分の繰出金を修正する。
・低所得者への保険料軽減に係る国及び県の負担金見込額の変更に伴い、介護保険特別会計への繰出金を増額する。

【補正内容】
27節　繰出金
・介護保険特別会計給付費繰出金　2,070千円：保険給付費の増額に伴う市負担金の増額
・介護保険特別会計事務費繰出金　△2,316千円：事務費等の減額に伴う市負担金の減額
・介護保険特別会計介護予防事業費繰出金　△177千円：地域支援事業費の減額に伴う市負担金の減額
・介護保険特別会計包括的支援事業費等繰出金　△2,206千円：地域支援事業費の減額に伴う市負担金の減額
・介護保険特別会計低所得者保険料軽減繰出金　561千円：国及び県の負担金見込額の変更に伴う介護保険特別会計への繰出金の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	15	
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	529,061	△2,068
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	529,076	△2,068

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010110001	低所得者保険料軽減負担金	45
都道府県支出金	17010110001	低所得者保険料軽減負担金	257

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 国民年金費	所属	0101040100-0000 市民課

事　業	
0001	国民年金総務費　（簡略番号：002374）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		868	868	△69	799
財源内訳	国庫支出金	868	868	△69	799
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 68 社会保障制度に係る事務の適正執行
概　　要　01 国民健康保険及び国民年金事務を適正に執行します
事　　務　07 国民年金制度の維持

＜事業の目的＞
国民年金加入者の利便性向上のため、国民年金に係る事務を適正に執行する。

＜事業の概要＞
年金機構との連携を図り、国民年金の被保険者の資格取得、喪失、住所管理及び各種届出等の事務手続きを行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症に伴う会議の中止及び事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△３千円：新型コロナウイルス感染症に伴う会議の中止による減額
12節　委託料
・国民年金システム改修委託料　△66千円：事業費の確定による不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	△3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	858	△66	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	868	△69

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030201001	基礎年金等事務委託金	△69

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 国民年金費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0002	職員給与費（市民課・国民年金費）　（簡略番号：002381）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,431	3,837	△60	3,777
財源内訳	国庫支出金	4,432	3,837	△60	3,777
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1			

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
市民課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
市民課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	2,500	△60	17 備品購入費		
03 職員手当等	753		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	584		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,837	△60

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030201001	基礎年金等事務委託金	△60

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 国民健康保険費	所属	0101040100-0000 市民課

事　業	
0001	国民健康保険特別会計費　（簡略番号：002393）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		241,844	241,844	27,375	269,219
財源内訳	国庫支出金	35,918	35,918	4,476	40,394
	県支出金	107,227	107,227	16,970	124,197
	地方債				
	その他				
	一般財源	98,699	98,699	5,929	104,628

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 68 社会保障制度に係る事務の適正執行
概　　要　01 国民健康保険及び国民年金事務を適正に執行します
事　　務　02 国民健康保険特別会計の健全運営

＜事業の目的＞
国民健康保険財政基盤の安定化及び財政の健全化を図るため、かかる費用を一般会計から国民健康保険特別会計に繰出す。国保事務費、出産育児一時金等に係る経費として国の地方財政計画に基づく財政的援助を行う。

＜事業の概要＞
国民健康保険特別会計へ保険基盤安定制度に係る繰出金、財政安定化支援に係る繰出金、出産育児一時金に係る繰出金、国保事務費に係る繰出金を支出する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
国民健康保険基盤安定負担金、国保財政安定化支援事業に係る繰出金の確定及び出産育児一時金繰出金、事務費繰出金の決算見込みにより不足及び不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
27節　繰出金
・保険基盤安定分（保険料軽減分）　19,644千円：基盤安定負担金の確定による増額
・保険基盤安定分（保険者支援分）　8,953千円：基盤安定負担金の確定による増額
・財政安定化支援（年齢構成差分）　1,412千円：財政安定化支援事業繰出金の確定による増額
・出産育児一時金　△1,120千円：決算見込みによる不用額の減額
・事務費繰入金　△1,514千円：決算見込みによる不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	241,844	27,375
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	241,844	27,375

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010102001	国保財政基盤安定負担金	4,476
都道府県支出金	17010103001	国保財政基盤安定負担金	16,970

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	09 後期高齢者医療事務費	所属	0101040100-0000 市民課

事　業	
0001	後期高齢者医療事務費　（簡略番号：002398）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		500,929	501,004	353	501,357
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	66,280	66,280	899	67,179
	地方債				
	その他	21,701	21,701	△1,576	20,125
	一般財源	412,948	413,023	1,030	414,053

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 68 社会保障制度に係る事務の適正執行
概　　要　02 後期高齢者事務を適正に執行します
事　　務　01 後期高齢者システムの管理運営

＜事業の目的＞
後期高齢者医療制度加入者の各種事務手続きを適正に行うと共に、保険料の徴収事務を実施する。また、加入者の健康保持増進事業（後期高齢者医療健康診査、人間ドック補助等）を実施する。

＜事業の概要＞
後期高齢者医療に関する事務費として、保険料通知等の作成や通知等の郵送、健診結果作成や保険料納入にかかる手数料、システムの運用にかかる委託費及び機器使用料、健康診査の業務委託、広域連合への事務費及び療養給付に係る負担金、人間ドックの費用助成を行う。また、保険料軽減分に対する保険基盤安定拠出金として県負担3/4と市負担分1/4を合わせて一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出す。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・当初の見込に対する不足額の増額又は不用額の減額

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△66千円：不用額の減額
08節　旅費
・普通旅費　△３千円：不用額の減額
10節　需用費
・消耗品費　△23千円：不用額の減額
11節　役務費
・通信運搬費　△232千円：不用額の減額
・手数料　３千円：コンビニ収納手数料の伸びによる増額
12節　委託料
・後期高齢者健康診査委託料：△710円：不用額の減額
17節　備品購入費
・消耗品的備品：７千円：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にて体重計を導入するための増額
18節　負担金、補助及び交付金
・人間ドック補助金　104千円：指定外医療機関の受診者の助成額の増による増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,951		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	75	7
03 職員手当等	199		18 負担金、補助及び交付金	379,703	104
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	94	△66	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	△3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	413	△23	25 寄附金		
11 役務費	2,462	△229	26 公課費		
12 委託料	25,022	△710	27 繰出金	90,517	1,273
13 使用料及び賃借料	558		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	501,004	353

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17010104002	保険基盤安定拠出金負担金	899
諸収入	22050202020	後期高齢者医療制度特別対策補助金	△22
諸収入	22050202043	後期高齢者健康診査委託料	△1,651
諸収入	22050202044	保健事業と介護予防の一体的実施事業委託料	97

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	09 後期高齢者医療事務費	所属	0101040100-0000 市民課

事　業	
	0001 後期高齢者医療事務費　（簡略番号：002398）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

27節　繰出金
・後期高齢者医療特別会計繰出金　1,199千円：広域連合へ支払う保険基盤安定負担金の確定による増額
・介護保険特別会計繰出金　74千円：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に従事する医療専門職の従事時間の増による増額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：488
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：後期高齢者健康診査業務委託(令和３年度)
概要：後期高齢者健康診査の実施に伴う業務委託
限度額：18,303千円
債務負担行為番号：489
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：後期高齢者健康診査受診券発送業務委託(令和３年度)
概要：後期高齢者健康診査の実施に伴う受診券発送業務委託
限度額：1,760千円
債務負担行為番号：490
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：指定医療機関受領委任払い委託業務(令和３年度)
概要：指定医療機関委託分の支払い
限度額：1,500千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	児童館運営費　（簡略番号：002433）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		16,393	16,393	△15	16,378
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	16,393	16,393	△15	16,378

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
児童福祉法に規定する児童福祉施設として地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として設置される児童館の適正な運営を図る。

＜事業の概要＞
市内２箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託する。また、児童館運営委員会を開催し、各種事業の企画実施について調査、研究及び審議等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症予防のため、毎年６月に開催している児童館運営委員会を中止し、令和２年度事業実績及び令和３年度事業計画等を書面（郵送）による報告としたため、児童館運営委員会報償費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・児童館運営委員報償費　△15千円：児童館運営委員会開催中止による減額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：495
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：児童館運営業務（令和３年度）
概要：児童館運営業務に係る委託契約
限度額：16,426千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	15	△15	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	16,378		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	16,393	△15

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0002	子育て支援センター運営費　（簡略番号：002440）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		12,941	12,941		12,941
財源内訳	国庫支出金	3,740	3,740		3,740
	県支出金	3,740	3,740		3,740
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,461	5,461		5,461

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図り、もって地域の子育て家庭に対する育児支援を行い、子どもの健やかな育ちを促進することを目的として設置される子育て支援センターの適正な運営を図る。

＜事業の概要＞
市内２箇所に子育て支援センターを設置し、適正な運営を図るため、子育て支援センター運営業務を委託する。

＜令和３年度実施内容＞
【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：496
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：子育て支援センター運営業務（令和３年度）
概要：子育て支援センター運営業務に係る委託契約
限度額：12,796千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	12,941		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	12,941	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0003	小笠児童館管理費　（簡略番号：002444）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		976	976	△98	878
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	976	976	△98	878

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を提供できる場として設置している小笠児童館の適正な維持・管理を実施することにより、利用者に安全で快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
小笠児童館の光熱水費等の支払いや床清掃業務委託等、児童館施設の維持・管理に係る業務を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
決算見込みにより不用額が生じるため、電気使用料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△98千円：決算見込みによる不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	600	△98	25 寄附金		
11 役務費	5		26 公課費		
12 委託料	371		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	976	△98

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0006	母子福祉費　（簡略番号：002496）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		126,460	125,772	2,908	128,680
財源内訳	国庫支出金	38,740	38,740	699	39,439
	県支出金	4,739	4,739		4,739
	地方債				
	その他				
	一般財源	82,981	82,293	2,209	84,502

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
児童のいるひとり親家庭を対象に手当の支給や医療費の助成をすることにより、ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図る。

＜事業の概要＞
児童のいるひとり親家庭を対象に児童扶養手当（２か月分ずつ年６回：奇数月払い）の支給やひとり親家庭等医療費助成の適正支給、就職に役立つ技能や資格取得の受講等に対する補助を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不足額が生じるため、児童扶養手当を増額する。
・令和２年度事業費の確定により国庫負担金の返還金が生じるため関連予算を計上する。

【補正内容】
19節　扶助費
・児童扶養手当　2,097千円：年間支給対象見込児童数の増による不足額の増額（当初見込延べ児童数4,236人→決算見込延べ児童数4,560人　延べ324人の増）
22節　償還金、利子及び割引料
・(新)児童扶養手当給付費国庫負担金返還金　811千円：令和２年度児童扶養手当給付費の確定に伴う国庫負担金返還金の増額
（概算払受入済額 37,868,013円－確定額37,057,730円＝810,283円）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	438	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	124,126	2,097
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		811
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	460		26 公課費		
12 委託料	748		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	125,772	2,908

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010104001	児童扶養手当負担金	699

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0012	児童福祉総務費（子育て応援課）　（簡略番号：002540）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		109	109	47	156
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	109	109	47	156

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
各種子育て支援事業を円滑に実施するため、児童福祉総務事業に取り組む。

＜事業の概要＞
児童福祉関連研修会への参加旅費の支払いや各種子育て支援窓口業務で使用する住民情報システムの保守点検・借上げ業務など児童福祉総務事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不用額が生じるため、普通旅費を減額する。
・令和２年度事業費の確定により国庫補助金の返還金が生じるため関連予算を計上する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△13千円：新型コロナウイルス感染症予防のため、研修会等の開催中止またはWeb会議への参加や公用車使用による公共交通機関利用料の減額
22節　償還金、利子及び割引料
・(新)子育て支援事業費補助金返還金　60千円：令和２年度子育て支援事業費（乳児家庭全戸訪問事業等）の確定に伴う国庫補助金返還金の増額
（概算払受入済額1,212千円－確定額1,152千円＝60千円）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		60
08 旅費	13	△13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	27		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	29		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	40		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	109	47

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0014 職員給与費（子育て応援課・児童福祉総務費）　（簡略番号：002608）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		44,763	43,130	△109	43,021
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	44,763	43,130	△109	43,021

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
子育て応援課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
子育て応援課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	22,875	△109	17 備品購入費		
03 職員手当等	13,305		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	6,950		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	43,130	△109

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0015	職員給与費（こども政策課）　（簡略番号：002623）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		88,599	82,498	△500	81,998
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	6	6		6
	地方債				
	その他				
	一般財源	88,593	82,492	△500	81,992

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
こども未来部長、連携調整室職員及びこども政策課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
こども未来部長、連携調整室職員及びこども政策課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	45,826	58	17 備品購入費		
03 職員手当等	23,330	△558	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	13,342		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	82,498	△500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0022	幼保施設整備補助費（保育）　（簡略番号：002460）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		234,425	238,108	△1,004	237,104
財源内訳	国庫支出金	139,078	141,596		141,596
	県支出金				
	地方債	61,100	62,200		62,200
	その他	24,349	24,349	8,000	32,349
	一般財源	9,898	9,963	△9,004	959

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 01 教育・保育サービスの充実に取り組みます

＜事業の目的＞
子どもを安心して育てることができる体制の整備と民間保育所等の経営安定化を図ることにより、入所児童の保育環境の向上及び保護者の就労と育児の両立支援を図る。

＜事業の概要＞
保育園借地料、園舎整備借入金及び園舎の新築・増改築等に対する助成を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定に伴う減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・保育園敷地借地料補助金　△128千円
・園舎建設借入償還補助金　△876千円

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000471
期　間：令和３年度から令和32年度まで
事項名：園舎建設借入償還補助金（保育所分）認定こども園西方保育園利息補助（令和３年度）
概　要：園舎建設借入金の利息に対する補助。貸付利率確定に伴い、不足額分の設定を追加する。
限度額：1,479千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	238,108	△1,004
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	238,108	△1,004

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201001	「子どもがいきいき育つまち」寄附金	8,000

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0023	保育事業費（保育支援）　（簡略番号：010887）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		96,143	107,188	△2,545	104,643
財源内訳	国庫支出金	815	8,215	6,001	14,216
	県支出金	41,905	42,430	△3,057	39,373
	地方債				
	その他				
	一般財源	53,423	56,543	△5,489	51,054

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 01 教育・保育サービスの充実に取り組みます

＜事業の目的＞
保護者の就労と育児の両立を総合的に推進するため、保育サービスを実施する認可保育所等を支援する。

＜事業の概要＞
保育サービスに関する事務を円滑に行うと伴に、保育サービスを実施する認可保育所等に対し補助金を交付する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるための減額及び前年度補助金実績確定により返還金が生じるための増額
・令和４年２月から９月までの間、私立保育園等の職員に対して賃金改善を行う教育・保育施設等に対して、保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用した助成を行うための増額

【補正内容】
11節　役務費
・銀行通帳等調査手数料　△5千円：決算見込みによる不用額の減
18節　負担金、補助及び交付金
・多様な保育推進事業費補助金　△2,591千円：実績見込額の確定による不用額の減
・障害児保育事業補助金　△2,495千円：実績見込額の確定による不用額の減
・保育対策等促進事業費補助金(延長保育事業)　△　523千円：実績見込額の確定による不用額の減
・年度途中入所サポート事業補助金　△3,170千円：実績見込額の確定による不用額の減
・（新）保育士等処遇改善臨時特例事業補助金　6,002千円：保育士等の賃金改善実施に対する補助創設に伴う増
22節　償還金、利息及び割引料
・国庫支出金返還金（延長保育事業返還金）237千円：前年度補助金実績確定により返還金が生じるための増

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	105,889	△2,777
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		237
08 旅費	13		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	168		25 寄附金		
11 役務費	43	△5	26 公課費		
12 委託料	314		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	761		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	107,188	△2,545

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020204004	保育士等処遇改善臨時特例交付金（民生費）	6,001
都道府県支出金	17020206001	多様な保育推進事業費補助金	△1,296
都道府県支出金	17020206004	保育対策等促進事業費補助金	△175
都道府県支出金	17020206013	年度途中入所サポート事業費補助金	△1,586

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0024	保育事業費（家庭保育支援）　（簡略番号：010875）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,346	5,346	△112	5,234
財源内訳	国庫支出金	550	550		550
	県支出金	550	550	△70	480
	地方債				
	その他	1,650	1,650		1,650
	一般財源	2,596	2,596	△42	2,554

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 01 教育・保育サービスの充実に取り組みます

＜事業の目的＞
児童福祉の増進を図り、子育て家庭を支援するため、傷病等社会的にやむを得ない理由又は社会的理由以外の理由により家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童を保育する。

＜事業の概要＞
リフレッシュ・一時保育事業として、保育園５園、認定こども園６園と委託契約を締結し家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童の保育を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため。また、前年度補助金実績確定により返還金が生じるため。

【補正内容】
12節　委託料
・リフレッシュ・一時保育事業委託料　△239千円：決算見込みによる不用見込額の減
22節　償還金、利息及び割引料
・国庫支出金返還金（リフレッシュ・一時預かり事業）　127千円：前年度補助金実績確定により返還金が生じるための増

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,648		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	347		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		127
08 旅費	51		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,300	△239	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,346	△112

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020206015	一時預り事業費補助金	△70

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0025	一部事務組合費（児童福祉費・牧之原学校組合）　（簡略番号：002536）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		14,010	14,010	△224	13,786
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	14,010	14,010	△224	13,786

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 01 教育・保育サービスの充実に取り組みます

＜事業の目的＞
菊川市及び牧之原市で組織する牧之原市菊川市学校組合の事務の安定化を図ることにより、入所児童の福祉の向上及び保護者の就労と育児の両立支援を図る。

＜事業の概要＞
放課後児童健全育成事業及び牧之原保育園等の運営に対して、分担金を負担する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・牧之原保育園負担金　△224千円：事業費の確定による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	14,010	△224
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,010	△224

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0027	放課後児童クラブ運営事業費　（簡略番号：002466）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		66,915	68,108	△2,068	66,040
財源内訳	国庫支出金	11,740	12,933	68	13,001
	県支出金	11,740	11,740	△602	11,138
	地方債				
	その他	30,544	30,544		30,544
	一般財源	12,891	12,891	△1,534	11,357

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 01 教育・保育サービスの充実に取り組みます

＜事業の目的＞
保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援を推進する。

＜事業の概要＞
市内小学校区ごとに９カ所の放課後児童クラブを開設し、児童を受入れるとともに、指導職員の資質の向上のため専門研修への参加を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため。
・新たに創設された保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用し、放課後児童クラブ職員の賃金改善を行うことによる財源組替

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　０千円：放課後児童クラブ職員の賃金改善の実施に対する国庫補助創設に伴う財源組替
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△1,588千円：勤務実績による支援員等の会計年度任用職員の期末手当の減
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　△47千円：研修が中止されたことに伴う研修旅費の減
11節　役務費
・（臨時交付金）通信運搬費　△25千円：事業費見込額の確定及び決算見込みによる不用額の減
・児童クラブ共済制度保険料　△172千円：事業費見込額の確定及び決算見込みによる不用額の減
17節　備品購入費
・（臨時交付金）施設用備品購入費　△236千円：事業費の確定による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	53,708		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,269	△236
03 職員手当等	4,481	△1,588	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	1,141	△47	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,904		25 寄附金		
11 役務費	2,431	△197	26 公課費		
12 委託料	901		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	189		予備費		
14 工事請負費	1,084				
15 原材料費			合　計	68,108	△2,068

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△261
国庫支出金	16020204004	保育士等処遇改善臨時特例交付金（民生費）	329
都道府県支出金	17020206006	放課後児童健全育成事業費等補助金	△602

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0028	幼児施設連携強化費　（簡略番号：010908）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		160	160	△80	80
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	160	160	△80	80

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 02 幼児教育・保育の質の向上を目指します

＜事業の目的＞
乳幼児の保育・教育の振興と充実を図るため、市内の保育所等16園で構成される幼児施設連絡会の活動を支援する。

＜事業の概要＞
幼児施設連絡会が実施する、乳幼児の保育・教育の振興と充実を目的とした事業活動に対して補助金を交付する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
補助交付額確定による減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・幼保研修会活動費補助金　△80千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	160	△80
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	160	△80

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0029	幼児言語教育指導費　（簡略番号：010912）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		2,543	2,543	△178	2,365
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,543	2,543	△178	2,365

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 02 幼児教育・保育の質の向上を目指します

＜事業の目的＞
幼児期において、発音が気になる、話す時につまる等、会話に対する指導が必要な児童に対して、専門知識を有する職員が個々に応じた言語指導を行うことで、言語発達を促し、児童の健全な発達を支援する。

＜事業の概要＞
堀之内小学校及び小笠北小学校内に「幼児ことばの教室」を開設し、児童の指導を行うとともに、指導職員の資質向上のため専門研修へ参加を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員報酬　△108千円：勤務実績による会計年度任用職員の賃金の減
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△43千円：勤務実績による会計年度任用職員の期末手当の減
08節　旅費
・パートタイム職員旅費　△27千円：研修が中止されたことに伴う研修旅費の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,268	△108	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	54	
03 職員手当等	125	△43	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	78	△27	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	18		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,543	△178

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0030	地域子ども・子育て支援事業費　（簡略番号：010965）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,026	1,026	△45	981
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,026	1,026	△45	981

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
子ども・子育て支援事業の推進や児童の健康増進と安心・安全を確保する。

＜事業の概要＞
子ども・子育て会議の開催、公立認定こども園運営形態懇話会の開催、旧内田保育園消防設備点検、小規模遊園整備事業費補助金。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・公立認定こども園運営形態懇話会について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で９月開催予定であった会議が開催できなかったため、報償費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・運営形態懇話会報償金　△45千円：年間開催回数４回→３回

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	60		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	300	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	180	△45	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	80		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	406		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,026	△45

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0031	子育てアプリ事業費　（簡略番号：002521）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		355	355	△124	231
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	355	355	△124	231

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
平成28年度に構築したスマートフォン向け子育てアプリを活用し、妊娠初期から就学前の子育て世帯を対象に子育て情報を提供し、子育て世代をサポートする。

＜事業の概要＞
スマートフォン向け子育てアプリケーションシステムの保守管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・子育て支援アプリ「きくすく」の事業完了に伴う減額。

【補正内容】
12節　委託料
・電算業務委託料　△124千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	355	△124	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	355	△124

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	児童手当給付費　（簡略番号：002638）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		859,452	862,829	△23,130	839,699
財源内訳	国庫支出金	597,400	600,122	△16,162	583,960
	県支出金	129,400	129,400	△3,441	125,959
	地方債				
	その他				
	一般財源	132,652	133,307	△3,527	129,780

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当を支給することにより、子育て家庭の生活の安定と次世代の社会を担う子どもの健全な育成を図る。

＜事業の概要＞
中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当の給付（４か月分ずつ年３回：６月・10月・２月）を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定又は決算見込みにより不用額が生じるため、通信運搬費及び児童手当を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・通信運搬費　△90千円：郵送料の確定による不用額の減額
19節　扶助費
・児童手当　△23,040千円：年間支給対象見込児童数の減による不用額の減額（当初見込延べ児童数77,400人→決算見込み延べ児童数75,570人　延べ1,830人の減）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,791		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	199		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	856,200	△23,040
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	654	
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	184		25 寄附金		
11 役務費	609	△90	26 公課費		
12 委託料	3,192		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	862,829	△23,130

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010107001	児童手当国庫負担金	△16,162
都道府県支出金	17010107001	児童手当県負担金	△3,441

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
	0002 子ども・子育て支援制度事業費（民生費）　（簡略番号：002658）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,292,082	1,292,082	△57,693	1,234,389
財源内訳	国庫支出金	623,071	623,071	△73,791	549,280
	県支出金	267,160	267,160	7,478	274,638
	地方債				
	その他	50,094	50,094	△7,855	42,239
	一般財源	351,757	351,757	16,475	368,232

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 02 幼児教育・保育の質の向上を目指します

＜事業の目的＞
子ども･子育て支援制度において、支給認定を受けた小学校就学前の子どもが保育所、認定こども園(保育)を利用する際に施設型給付を給付することで、子ども･子育て支援の充実を図る。

＜事業の概要＞
保育園や認定こども園（保育認定）等に対して、保育所運営費、保育認定認定施設型給付費、地域型保育給付費及び子育てのための施設等利用給付費を支弁する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・公定価格の改正及び給付費等に係る加算（調整）適用申請により再積算を実施したことによる不足額の増及び不用額の減

【補正内容】
12節　委託料
・保育所運営費委託料　△33,175千円：決算見込みにより不用となる予算が生じるため。
・保育所運営費委託料（市外公立分）　4,103千円：決算見込みにより不足となる予算が生じるため。
18節　負担金、補助及び交付金
・保育認定施設型給付費　△14,545千円：決算見込みにより不用となる予算が生じるため。
・地域型保育給付費　△ 6,422千円：決算見込みにより不用となる予算が生じるため。
・子育てのための施設等利用給付費　△ 7,654千円：決算見込みにより不用となる予算が生じるため。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	828,860	△28,621
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	463,222	△29,072	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,292,082	△57,693

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010111001	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）	△58,130
国庫支出金	16010111002	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）	△11,834
国庫支出金	16010111003	子育てのための施設等利用給付交付金	△3,827
都道府県支出金	17010111001	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）	8,561
都道府県支出金	17010111002	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）	831
都道府県支出金	17010111003	子育てのための施設等利用給付交付金	△1,914
負担金	14020101001	保育認定使用料	△7,855

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0003	子育て世帯臨時特別給付金　（簡略番号：018437）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費				574	574
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源			574	574

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する。

＜事業の概要＞
低所得者層に限定せずに中間所得層も含め、児童手当受給世帯（０歳～中学生のいる世帯）に対し、臨時特別給付金（一時金）を支給する。
※ 児童手当の「特例給付の支給を受ける方」は支給対象者から除く。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
令和２年度に実施した子育て世帯臨時特別給付金（対象児童１人につき10千円支給）の事業費確定により国庫支出金の返還金が生じるため関連予算を計上する。

【補正内容】
22節　償還金、利子及び割引料
・(新)子育て世帯臨時特別給付費国庫支出金返還金　574千円：令和２年度子育て世帯臨時特別給付金（事務費分）の事業費確定に伴う国庫支出金返還金の増額
（概算払受入済額1,818千円－確定額1,244千円＝574千円）
※事業費(給付金)分の国庫支出金については、70,680千円で確定（受入済）しており返還金は発生しない。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		574
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	574

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 家庭児童相談室費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	家庭児童相談室総務費　（簡略番号：002668）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,854	2,854	△34	2,820
財源内訳	国庫支出金	88	88		88
	県支出金	88	88		88
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,678	2,678	△34	2,644

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
子どもに関する様々な問題につき、家庭その他からの相談に応じ、子どもが有する問題又は子どものニーズ、子どもの置かれた環境等を的確に捉え、個々の子どもや家庭に最も効果的な援助を行うことを目的に家庭児童相談室を設置・運営する。

＜事業の概要＞
家庭における子育てに関する悩みや不安を聴取し、解決に向けて相談事業を実施する。また、要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と情報交換及び支援の検討を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
決算見込みにより不用額が生じるため、フルタイム職員時間外手当を減額する。

【補正内容】
03節　職員手当等
・フルタイム職員時間外手当　△34千円：決算見込みによる不用額の減額（家庭児童相談員１名分）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	2,187		17 備品購入費		
03 職員手当等	578	△34	18 負担金、補助及び交付金	10	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	42		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費	27		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,854	△34

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	生活保護費　（簡略番号：002683）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		108,373	114,381	8,346	122,727
財源内訳	国庫支出金	81,276	84,281	6,258	90,539
	県支出金	1,121	1,121		1,121
	地方債				
	その他				
	一般財源	25,976	28,979	2,088	31,067

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行う。

＜事業の概要＞
生活保護法に基づき生活に困窮する方に対し必要に応じた扶助費を支給し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
抗がん剤治療や心臓手術による高額医療費など事業実績見込みにより、予算に不足が生じるため増額する。

【補正内容】
19節　扶助費
・医療扶助費　6,882千円：高額治療扶助による増
・施設扶助費　1,248千円：事業実績見込みによる増（５人→６人）
・介護扶助費　216千円：事業実績見込みによる増（19人→20人）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	114,381	8,346
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	114,381	8,346

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010109001	生活保護費負担金	6,258

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0002	生活困窮者自立支援事業費　（簡略番号：002695）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		16,862	14,861	△1,230	13,631
財源内訳	国庫支出金	12,494	12,494	△922	11,572
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,368	2,367	△308	2,059

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
生活保護に至る前の、現に困窮している者で、今後最低限度の生活を送ることが困難となる恐れのある者に対し、生活保護を頼らず自立した生活が送れるよう支援を行う。

＜事業の概要＞
生活困窮者自立支援法における、生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金（家賃補助）を支給し、生活困窮者の自立促進を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
会計年度任用職員１名の退職及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△813千円：退職による減額（就労支援員２名→１名）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△199千円：退職による減額（就労支援員２名→１名
04節　共済費
・社会保険料　△168千円：退職による減額（就労支援員２名→１名）
08節　旅費
・普通旅費　△３千円：出張機会減少による減額
・パートタイム職員旅費分　△５千円：出張機会減少による減額
・パートタイム職員通勤手当分　△36千円：退職による減額（就労支援員２名→１名）
11節　役務費
・通信運搬費　△６千円：事業決算見込みによる減額（制度利用見込者49人→27人）

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号　：000507
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：生活困窮者自立支援事業委託業務（自立相談支援）（令和３年度）
概要：生活困窮者の自立促進のため自立相談支援事業を施行する。
限度額：4,816千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,490	△813	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	750	△199	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	683	△168	19 扶助費	3,356	
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	218	△44	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5		25 寄附金		
11 役務費	11	△6	26 公課費		
12 委託料	6,348		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,861	△1,230

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010109003	生活困窮者自立支援事業負担金	△922

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護費	所属	0101050100-0000	福祉課

事　業	
0002	生活困窮者自立支援事業費　（簡略番号：002695）

【事業概要】

債務負担行為番号　：000508
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：生活困窮者自立支援事業委託業務（家計相談支援）（令和３年度）
概要：生活困窮者の自立促進のため家計相談支援事業を施行する。
限度額：274千円

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	生活保護総務費　（簡略番号：002717）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,861	20,436	△31	20,405
財源内訳	国庫支出金	6,036	6,036		6,036
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,825	14,400	△31	14,369

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行う。

＜事業の概要＞
生活保護事務を行うために必要となる生活相談員や被保護者就労支援員、嘱託医の配置、生活保護システムの維持管理、事業に係わる研修への参加、生活保護法に係わる調査等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響による研修や会議の開催方法変更及び中止により、旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△27千円
・パートタイム職員旅費分　△４千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	5,751		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,206		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	1,045		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	240		22 償還金、利子及び割引料	10,578	
08 旅費	87	△31	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	45		25 寄附金		
11 役務費	84		26 公課費		
12 委託料	1,400		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	20,436	△31

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	保健衛生総務費　（簡略番号：002773）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		925	925	△26	899
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	925	925	△26	899

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 05 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり
施　　策 04 市民と行政が連携して地域医療支援の充実を目指します

＜事業の目的＞
保健・医療を支える関係機関等の円滑な運営を図る。

＜事業の概要＞
中東遠障がい者歯科研究会や小笠・掛川保健福祉医療研究会等、各保健衛生関係機関の負担金の支援をすると共に、保健情報等参考図書購入により、その情報を活用する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策でZoom研修や公用車での出張となったため減額する。
・中東遠地域医療再生センター運営費負担金が不要になったため減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△6千円
18節　負担金、補助及び交付金
・中東遠地域医療再生センター運営費負担金　△20千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	875	△20
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	△6	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	42		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	925	△26

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0003	職員給与費（環境推進課・保健衛生総務費）　（簡略番号：002789）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		47,659	43,413	△210	43,203
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	723	734		734
	地方債				
	その他				
	一般財源	46,936	42,679	△210	42,469

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
環境推進課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
環境推進課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	24,698	△210	17 備品購入費		
03 職員手当等	12,335		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	6,380		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	43,413	△210

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
	0001 予防接種費（子育て応援課）　（簡略番号：002816）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		116,870	116,870	△8,526	108,344
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	116,870	116,870	△8,526	108,344

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 02 親と子が健やかに成長できるまちづくり
施　　策 01 母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します

＜事業の目的＞
予防接種法（昭和23年法律第68号）の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病（水痘・日本脳炎・肺炎球菌など）の発生及びまん延を予防するため、公衆衛生の見地から予防接種を実施する。

＜事業の概要＞
小笠医師会と予防接種業務委託契約を結び、乳児から20歳未満までの予防接種を行う。
また、県外等への里帰り先で予防接種をした場合や病気治療により定期予防接種の効果が消失した方の再接種に係る費用への助成（償還払い）を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
予防接種の年間接種者数見込みにより不用額が生じるため、予防接種委託料及び予防接種費助成金を減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・予防接種委託料　△8,246千円：予防接種年間接種者数見込みによる不用額の減額（ワクチン不足による日本脳炎ワクチン接種者数見込の減△7,172千円、四種混合･ＢＣＧ･肺炎球菌など乳幼児対象ワクチン等の接種者数見込の減△3,118千円、子宮頸がんワクチン接種者数見込の増＋2,044千円）
18節　負担金、補助及び交付金
・予防接種費助成金　△280千円：県外等の里帰り先における予防接種見込者数の減及び病気治療により定期予防接種の効果が消失した方の再接種見込者数の減による不用額の減額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：497
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：予防接種委託業務（令和３年度）
概要：予防接種業務に係る委託契約
限度額：123,245千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	869	△280
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	406		25 寄附金		
11 役務費	166		26 公課費		
12 委託料	115,429	△8,246	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	116,870	△8,526

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	予防接種費（健康づくり課）　（簡略番号：002830）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		48,489	48,489	108	48,597
財源内訳	国庫支出金	3,163	3,163	△1,326	1,837
	県支出金				
	地方債				
	その他	4,000	4,000	2,600	6,600
	一般財源	41,326	41,326	△1,166	40,160

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 04 予防接種事業の実施により疾病予防を行います

＜事業の目的＞
予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種の実施その他必要な措置を講ずることにより、市民の健康の保持に寄与する。

＜事業の概要＞
高齢者予防接種（インフルエンザ・肺炎球菌）及び成人の風しん抗体検査・予防接種について、医療機関に委託して実施する。対象者には通知発送及び啓発を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・年度前半の受診者数が見込みよりも少なかったための減額する。
・令和2年度国庫補助金に係る返還金が生じたため予算計上する。

【補正内容】
11節　役務費
・手数料　△102千円:国保連手数料の減額
22節　償還金、利子及び割引料
・国庫支出金返還金　210千円：国庫負担金既交付額　2,638千円
実績額　2,428千円

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：480
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：高齢者予防接種委託(令和3年度)
概要：高齢者予防接種(インフルエンザ・肺炎球菌)委託業務
限度額：41,754千円
債務負担行為番号：481
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：風しん第5期抗体検査委託(令和3年度)
概要：風しん第5期抗体検査委託業務
限度額：3,504千円
債務負担行為番号：482
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：風しん第5期予防接種委託(令和3年度)

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	143	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		210
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	58		25 寄附金		
11 役務費	768	△102	26 公課費		
12 委託料	47,519		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	48,489	108

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020301003	風しん抗体検査事業費補助金	△1,326
寄附金	19010201002	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金	2,600

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
	0002 予防接種費（健康づくり課）　（簡略番号：002830）

【事業概要】

概要：風しん第5期予防接種委託業務
限度額：1,632千円
債務負担行為番号：483
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：風しん第5期抗体検査国保連合会事務(令和3年度)
概要：風しん第5期抗体検査に係る国保連連合会事務費
限度額：152千円
債務負担行為番号：484
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：風しん第5期予防接種国保連合会事務(令和3年度)
概要：風しん第5期予防接種に係る国保連連合会事務費
限度額：44千円

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0003	新型コロナウイルスワクチン予防接種費　（簡略番号：020604）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		212,152	574,023	△89,178	484,845
財源内訳	国庫支出金	212,145	560,029	△88,460	471,569
	県支出金		300		300
	地方債				
	その他		227		227
	一般財源	7	13,467	△718	12,749

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 04 予防接種事業の実施により疾病予防を行います

＜事業の目的＞
予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種の実施その他必要な措置を講ずる。

＜事業の概要＞
全市民を対象として、新型コロナウイルスワクチン接種を集団接種や医療機関に委託して実施する。対象者にはクーポン券の発送及び啓発を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△21,978千円
03節　職員手当等
・時間外勤務手当　△22,441千円
・パートタイム職員期末手当　△213千円
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　△303千円
12節　委託料
・予防接種委託料　△10,102千円
・受付業務等委託料　△31,885千円
・医療廃棄物処理委託料　△617千円
・コールセンター環境整備委託料　△1,161千円
13節　使用料及び賃借料
・予防接種会場使用料　△478千円

【債務負担行為設定（変更）】
債務負担行為番号：424
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　予約センター受付業務委託（令和３年度）
概要：予約センター及び相談窓口の運営業務委託

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	56,747	△21,978	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	878	
03 職員手当等	55,406	△22,654	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	506	△303	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	6,798		25 寄附金		
11 役務費	24,107		26 公課費		
12 委託料	404,952	△43,765	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	24,629	△478	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	574,023	△89,178

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010202001	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策費国庫負担金	△32,082
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	726
国庫支出金	16020301004	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	△57,104

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
	0003 新型コロナウイルスワクチン予防接種費　（簡略番号：020604）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

限度額：44,794千円（8号補正時:25,773千円）
債務負担行為番号：425
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　集団接種会場受付等業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場での受付及び誘導の業務委託
限度額：100,910千円（8号補正時:63,004千円）
債務負担行為番号：426
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　集団接種会場整理等業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場での駐車場案内や消毒作業業務委託
限度額：1,679千円（8号補正時:1,119千円）
債務負担行為番号：427
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　集団接種会場備品借上げ業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場使用する備品の借上げ業務委託
限度額：15,163千円（8号補正時:10,109千円）
債務負担行為番号：428
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　追加接種接種券作成業務委託（令和３年度）
概要：追加接種（３回目接種）用の接種券等の作成業務委託
限度額：3,947千円（8号補正時:3,107千円）
債務負担行為番号：429
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　新型コロナウイルスワクチン接種業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場での医師による予診業務の委託
限度額：33,267千円（8号補正時:22,827千円）
債務負担行為番号：431
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　新型コロナウイルスワクチン接種会場相談業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場での薬剤師による相談業務の委託
限度額：8,832千円（8号補正時:6,048千円）
債務負担行為番号：432
期間：令和３年度から令和４年度まで

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
	0003 新型コロナウイルスワクチン予防接種費　（簡略番号：020604）

【事業概要】

事項名：新型コロナワクチン接種体制確保事業　新型コロナウイルスワクチン感染性廃棄物収集運搬業務委託（令和３年度）
概要：集団接種会場で発生する医療廃棄物収集運搬処理業務の委託
限度額：990千円（8号補正時:449千円）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 病院費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	病院費　（簡略番号：002848）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,161,540	1,169,848		1,169,848
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	4,542	4,542	2,952	7,494
	一般財源	1,156,998	1,165,306	△2,952	1,162,354

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 05 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり
施　　策 02 菊川市立総合病院の機能を充実します

＜事業の目的＞
休日・夜間の急患（医科・歯科）に対応し、早期治療に結びつける。
菊川市立総合病院の運営を維持する。

＜事業の概要＞
休日・夜間の急患に対応し、また総合病院の負担軽減を図るため、小笠医師会に委託して急患診療所を運営している。この運営（医科・歯科救急診療費及び機器整備費等）に対して掛川市・御前崎市の３市で負担金を拠出する。
菊川市立総合病院の医業収益を充てることが適当でない経費の負担金、病院の経営に係る必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計へ繰り出す。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
病院会計繰出金（負担金、出資金、補助金）の財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	19,848	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	1,150,000	
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,169,848	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201002	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金	2,952

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 母子保健費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	母子保健事業費　（簡略番号：002861）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		66,430	66,430	△4,231	62,199
財源内訳	国庫支出金	2,996	2,996		2,996
	県支出金	1,151	1,151		1,151
	地方債				
	その他	41	41		41
	一般財源	62,242	62,242	△4,231	58,011

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 02 親と子が健やかに成長できるまちづくり
施　　策 01 母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します

＜事業の目的＞
母子保健法（昭和40年度法律第141号）の規定に基づき、母性並びに乳幼児の心身の健康の保持及び増進を図ることを目的に、妊産婦や乳幼児を対象とした母子保健事業を実施する。

＜事業の概要＞
乳幼児を対象とした健康相談、訪問事業などの保健指導及び節目年齢での健康診査の実施、妊婦・パートナーを対象とした教室の開催、妊婦・産婦健康診査の受診勧奨を行う。
また、出産後の体調や育児に不安がある方を対象とした産後ケア事業や妊娠・出産時にホームヘルパー等を利用した場合の利用料の一部助成、県外等への里帰り出産時に妊産婦健診を受診した場合の健診費用の助成（償還払い）などの事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大及び予防に伴う事業の中止により不用となった関連予算を減額する。
・健康診査の年間受診者数見込の減により不用額が生じるため、健康診査委託料及び健康診査費助成金を減額する。
・令和２年度事業費の確定により国庫補助金の返還金が生じるため関連予算を計上する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△630千円：学童フッ素塗布事業中止による歯科衛生士報酬の減額（△延90人×７千円）
07節　報償費
・講師謝礼　△36千円：思春期健康教育講座の講師を菊川市立総合病院助産師に直接依頼したことによる減額（△小中学校12校×3千円　中学校３校、小学校５校で実施）
08節　旅費
・普通旅費　△30千円：新型コロナウイルス感染予防のため研修会等へのWeb参加及び公用車利用による減額
12節　委託料
・健康診査委託料　△2,741千円：健康診査の年間受診者数見込の減による減額（妊婦健康診査受診者数見込の減△2,478千円、乳幼児健康診査受診者数見込の減△263千円）
・歯科医師会委託料　△740千円：学童フッ素塗布事業中止による歯科医師及び歯科衛生

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	8,892	△630	16 公有財産購入費		
02 給料	2,634		17 備品購入費		
03 職員手当等	1,376		18 負担金、補助及び交付金	100	
04 共済費			19 扶助費	1,081	△390
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	36	△36	22 償還金、利子及び割引料		369
08 旅費	225	△30	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,401		25 寄附金		
11 役務費	216		26 公課費		
12 委託料	50,436	△3,481	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	33	△33	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	66,430	△4,231

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 母子保健費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	母子保健事業費　（簡略番号：002861）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

士出動委託料の減額（歯科医師△延26人×23,100円、歯科衛生士△延20人×7,000円）
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△33千円：学童フッ素塗布事業中止による会場（中央公民館）使用料の減額（２回→０回）
19節　扶助費
・健康診査費助成金　△390千円：県外等への里帰り出産時の健康診査年間受診者数見込の減による減額（妊婦健康診査受診者数見込の減△343千円、新生児聴覚スクリーニング検査受診者数見込の減△47千円）
22節　償還金、利子及び割引料
・(新)国庫支出金返還金　369千円：令和２年度産婦健康診査事業費等の確定に伴う国庫支出金返還金の増額（概算払受入済額2,036千円－確定額1,667千円＝369千円）

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：498
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：妊婦健康診査委託業務（令和３年度）
概要：妊婦健康診査に係る委託契約
限度額：34,355千円
債務負担行為番号：499
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：産婦健康診査委託業務（令和３年度）
概要：産婦健康診査に係る委託契約
限度額：3,550千円
債務負担行為番号：500
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：新生児聴覚スクリーニング検査委託業務（令和３年度）
概要：新生児聴覚スクリーニング検査に係る委託契約
限度額：1,669千円
債務負担行為番号：501
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：乳児健康診査委託業務（令和３年度）
概要：乳児健康診査に係る委託契約
限度額：4,746千円
債務負担行為番号：502
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：３歳児健診尿検査委託業務（令和３年度）
概要：３歳児健診尿検査に係る委託契約
限度額：100千円
債務負担行為番号：503

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 母子保健費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0001	母子保健事業費　（簡略番号：002861）

【事業概要】

期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：３歳児健診眼科検査委託業務（令和３年度）
概要：３歳児健診眼科検査に係る委託契約
限度額：69千円
債務負担行為番号：504
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：幼児健診医師出動委託業務（令和３年度）
概要：幼児健診医師出動に係る委託契約
限度額：944千円
債務負担行為番号：505
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：幼児健診歯科医師出動委託業務（令和３年度）
概要：幼児健診歯科医師出動に係る委託契約
限度額：1,641千円
債務負担行為番号：506
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：産後ケア事業委託業務（令和３年度）
概要：産後ケア事業に係る委託契約
限度額：90千円

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 母子保健費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0002	こども医療費　（簡略番号：002896）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		234,657	234,657	△76	234,581
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	60,310	60,310		60,310
	地方債				
	その他	34,792	34,792		34,792
	一般財源	139,555	139,555	△76	139,479

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
子どもの疾病を早期に発見し、適切な治療を受けさせ、もって疾病の慢性化の予防を促進し、併せて保護者の経済的負担の軽減を図るとともに子どもの健全な育成に寄与することを目的に治療に要する医療費の助成を行う。

＜事業の概要＞
18歳年度末までの子どもを対象に保険診療自己負担額からこども医療費助成制度に定める自己負担額（通院１回につき500円、１か月４回を上限に負担。入院は負担なし）を差し引いた額を扶助する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定により不用額が生じるため、通信運搬費を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・通信運搬費　△76千円：郵送料の確定による不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	218,496	
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	67		25 寄附金		
11 役務費	15,532	△76	26 公課費		
12 委託料	562		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	234,657	△76

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 母子保健費	所属	0101060200-0000 子育て応援課

事　業	
0004	発達支援事業費　（簡略番号：002920）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		6,216	6,216	△458	5,758
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	19	19		19
	一般財源	6,197	6,197	△458	5,739

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 02 親と子が健やかに成長できるまちづくり
施　　策 03 子どもの成長や発達の支援に取り組みます

＜事業の目的＞
心身の発達や療育上の問題で経過観察が必要と思われる児を対象に、各種発達支援事業を実施することにより、子どもの健やかな成長・発達を図る。

＜事業の概要＞
心身の発達や療育上の問題があると思われる児を対象に、発達相談・療育教室・幼保こども園への訪問事業の実施やみなみめばえで実施している親子通園事業等に係る利用者負担金の助成を行う。
　また、保健師・幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの発達支援技術の向上を目的とした研修や、保護者支援のための教室を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
　会計年度任用職員の勤務形態の変更及び新型コロナウイルス感染症予防による事業の中止や実施方法の変更等により不用となる予算が生じるため、関連予算を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　△220千円：勤務形態の変更、新型コロナウイルス感染症予防のため療育教室の開催方法を変更したことに伴う減額（臨床心理士１名：△70千円　週4日×4時間「週16時間勤務」→ 週3日「4時間×2日＋7時間×1日＝週15時間勤務」へ勤務時間の減、保育士１名：△150千円　コロナ対策による事業中止及び療育教室等スタッフ体制の１名減に伴う報酬28回分の減）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△114千円：臨床心理士１名　勤務形態の変更に伴い週15時間勤務となったことによる減額（期末手当支給要件：週15.5時間以上勤務する者）
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　△56千円：臨床心理士１名　勤務形態及び転居による通勤距離の変更に伴う減額（週4日勤務・12㎞ → 週3日勤務・８㎞）
11節　役務費
・託児委託料　△68千円：新型コロナウイルス感染症予防のため療育教室等の事業を中止したこと等による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	4,597	△220	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	608	△114	18 負担金、補助及び交付金	391	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	90		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	110	△56	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	236		25 寄附金		
11 役務費	184	△68	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,216	△458

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	健康増進事業費　（簡略番号：002951）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		1,311	2,987	△126	2,861
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	747	747	19	766
	地方債				
	その他		409		409
	一般財源	564	1,831	△145	1,686

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
健康増進を総合的に推進することを目的とした健康増進法に基づいた各種事業を実施する。市民が自ら健康増進を図っていくためには、栄養・食生活や身体活動等に関する生活習慣の改善が重要である。このため、主に40歳からの生活習慣改善に向けた働きかけを行い、高齢期になっても元気でいられる市民を増やすことを目的とする。
また、若年がん患者の経済的負担軽減のために補助金を交付する。

＜事業の概要＞
生活習慣の改善及び栄養改善に関する事業を実施する。
若年がん患者等支援補助金については、妊孕性温存治療費及び医療用補整具購入費補助、在宅療養生活費の助成を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・健康づくり推進委員が地区活動を実施する際の講師謝礼については、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動内容の変更・縮小となったため減額する。
・食と健康づくり講演会については、新型コロナウイルス感染症対策のため、一般参加者の人数を限定し、会場を中央公民館からプラザけやき集団検診ホールに変更したため不要額を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△119千円：地区活動　22回から5回に減ったための減額
　当初予算額　184千円　⇒　執行見込額　65千円(うち執行済額：58千円)
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△7千円：研修会実施に係る会場使用料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	143		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	411	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	745	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	184	△119	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,368		25 寄附金		
11 役務費	95		26 公課費		
12 委託料	34		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7	△7	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,987	△126

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020302003	健康増進事業費補助金	△84
都道府県支出金	17020302005	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金	103

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0003	総合検診費　（簡略番号：002973）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		37,262	37,250	△8	37,242
財源内訳	国庫支出金	372	372		372
	県支出金	1,724	1,724		1,724
	地方債				
	その他				
	一般財源	35,166	35,154	△8	35,146

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 02 検診事業の実施によりみんなの健康を維持します

＜事業の目的＞
がんや疾病の早期発見をし、早期治療に結びつける。

＜事業の概要＞
健康増進法に基づき、がんや疾病の早期発見の健康診査や受診率向上のための受診勧奨事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・総合検診時に実施する託児申込みが少なく、今年度の託児実施日が終了したため減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・総合検診託児委託料　△8千円：事業完了に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	896		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	100		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	385		25 寄附金		
11 役務費	1,390		26 公課費		
12 委託料	34,479	△8	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	37,250	△8

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0005	健康マイレージ事業費　（簡略番号：002994）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		283	283	△34	249
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	131	131	△23	108
	地方債				
	その他				
	一般財源	152	152	△11	141

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
ロコモティブシンドローム等を予防し、健康寿命の延伸を図ることができるよう健康づくりに取り組むきっかけとする。

＜事業の概要＞
健康づくりをしながら一定のポイントを貯めて特典を受けられる健康マイレージ事業等を実施する。本事業の参加特典としては、ふじのくに健康いきいきカード協力店でのサービス受給や抽選品が当選する楽しみも付与する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・確定の不用額を減額する。

【補正内容】
10節　需要費
・印刷製本費　△34千円：マイレージシートの印刷

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	283	△34	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	283	△34

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020302003	健康増進事業費補助金	△23

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0006	総合検診総務費　（簡略番号：003005）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		7,335	12,328	△82	12,246
財源内訳	国庫支出金		2,497		2,497
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,335	9,831	△82	9,749

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 02 検診事業の実施によりみんなの健康を維持します

＜事業の目的＞
総合検診や健康増進事業、予防接種事業を円滑に実施する。

＜事業の概要＞
総合検診や健康増進事業、予防接種事業を円滑に実施するための健康管理システム等保守
・機材借り上げ

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・健康管理システム改修経費及び複本登録等作業費を実績から減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・システム改修委託料　△82千円：健康管理システム改修委託料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	10,979	△82	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,349		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	12,328	△82

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 保健師設置費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	保健師設置総務費　（簡略番号：003016）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		158	158	△62	96
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	158	158	△62	96

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
保健師活動等を円滑に進め、資質の向上を図る。
保健師活動等において、職員を感染症（Ｂ型肝炎）から守る。

＜事業の概要＞
保健師の資質向上のための各種研修会等への参加
新規採用保健師のＢ型肝炎抗体検査及び予防接種の実施

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策でZoom研修や公用車での出張となったため減額する。
・新規採用保健師がＢ型肝炎のワクチン接種済者で抗体検査も実施済で抗体があることが確認できたため不要となったため減額する。
・「災害医療従事者研修会」の負担金が不要になったため減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△26千円
11節　役務費
・手数料　△21千円：B型肝炎の抗体検査・予防接種の手数料
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△15千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	105	△15
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	32	△26	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	21	△21	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	158	△62

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 保健師設置費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0002	職員給与費（健康づくり課・保健師設置費）　（簡略番号：003027）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		37,478	50,140	△1,444	48,696
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	5,800	5,800	△4,660	1,140
	一般財源	31,678	44,340	3,216	47,556

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
健康づくり課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
健康づくり課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	26,949	△926	17 備品購入費		
03 職員手当等	14,634	△196	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	8,557	△322	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	50,140	△1,444

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050202044	保健事業と介護予防の一体的実施事業委託料	△4,660

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 保健師設置費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0003 職員給与費（子育て応援課・保健師設置費）　（簡略番号：003042）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		32,919	32,547	△143	32,404
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	32,919	32,547	△143	32,404

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
子育て応援課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
子育て応援課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	19,327	△143	17 備品購入費		
03 職員手当等	8,142		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,078		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	32,547	△143

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	08 健康づくり推進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	健康づくり推進事業総務費　（簡略番号：003075）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		22	22	△11	11
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	22	22	△11	11

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
栄養士の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
栄養士の資質向上のための研修会等への参加や負担金の拠出

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策でZoom研修や公用車での出張となったため減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△11千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	11	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	△11	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	22	△11

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	08 健康づくり推進事業費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0003	職員給与費（健康づくり課・健康づくり推進事業費）　（簡略番号：003082）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,224	4,308	21	4,329
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,224	4,308	21	4,329

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
健康づくり課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
健康づくり課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	2,328	4	17 備品購入費		
03 職員手当等	1,324	17	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	656		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,308	21

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0002	環境美化推進費　（簡略番号：003111）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,485	5,118	△34	5,084
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,485	5,118	△34	5,084

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 03 循環型社会の推進を図ります

＜事業の目的＞
住みよい環境を持続させるために、市民と連携した環境衛生活動を推進する。

＜事業の概要＞
環境衛生委員及び環境衛生自治推進協議会への活動支援、市内一斉清掃の開催、家庭ごみ集積施設の設置に対する補助、年間を通じ実施する美化活動及び不法投棄の処理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△34千円：出張中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	926	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	3,483		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	61	△34	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	259		25 寄附金		
11 役務費	364		26 公課費		
12 委託料	25		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,118	△34

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0003	分別収集等奨励費　（簡略番号：003126）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		68,689	69,402	△1,394	68,008
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	9,179	9,179		9,179
	一般財源	59,510	60,223	△1,394	58,829

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 03 循環型社会の推進を図ります

＜事業の目的＞
資源物分別収集や集団回収並びに拠点回収などリサイクル活動を推進し、ごみの減量化を図る。

＜事業の概要＞
資源物を分別収集する自治会への奨励金、ＰＴＡ等が行う古紙等集団回収団体への補助金を交付することで、リサイクル活動を奨励する。赤土リサイクルステーションの運営や再資源化可能なごみの回収等を実施し、ごみを原料化する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・集団回収による資源回収量及び剪定枝等処理量の減少により古紙等資源集団回収奨励補助金及び剪定枝等処理事業補助金の予算を減額する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・古紙等資源集団回収奨励補助金　△576千円：回収量減による減額
・剪定枝等処理事業補助金　△818千円：処理量減による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,984	△1,394
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	4,634		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	84		25 寄附金		
11 役務費	1		26 公課費		
12 委託料	59,699		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	69,402	△1,394

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040300-0000 下水道課

事　業	
0005	浄化槽設置事業費　（簡略番号：003146）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		51,391	51,391	△3,560	47,831
財源内訳	国庫支出金	11,232	11,232		11,232
	県支出金	4,697	4,697	△3,112	1,585
	地方債				
	その他				
	一般財源	35,462	35,462	△448	35,014

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 02 水質浄化・生活環境の改善を進めます

＜事業の目的＞
合併処理浄化槽の設置費に対して補助金を交付し、生活排水処理の向上・環境への負荷軽減を図る。

＜事業の概要＞
住宅等（住居の用に供する建築物又は延べ面積が２分の１以上を住居の用に供する建築物）で、10人槽以下の合併処理浄化槽を新たに設置する費用の一部を予算の範囲内で補助を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
県費減額に伴う事業費の減による減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・浄化槽設置事業費　△3,560千円：県費減額に伴う事業費の減による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	51,391	△3,560
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51,391	△3,560

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020302001	生活排水改善対策推進事業費補助金	△3,112

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0006	動物愛護管理費　（簡略番号：003150）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,482	4,489	△97	4,392
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,747	1,747		1,747
	一般財源	2,735	2,742	△97	2,645

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり
概　　要　01 生活環境の改善を進めます
事　　務　01 動物愛護管理事業

＜事業の目的＞
人と動物が共生できる社会の実現を目指すため、畜犬などの飼い主責任の徹底を行い、人と動物の安全や健康を確保する。

＜事業の概要＞
衛生面を配慮し、道路上の動物死体の回収と火葬を行う。野良猫が増えないように不妊・去勢手術費の補助をする。動物病院と連携して狂犬病予防集合注射などを実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。
・新型コロナウイルス感染症対策により畜犬慰霊祭を中止したため、畜犬慰霊祭業務委託料の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：出張中止による減額
12節　委託料
・畜犬慰霊祭業務委託料　△90千円：事業中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	388	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	246		25 寄附金		
11 役務費	188		26 公課費	9	
12 委託料	3,651	△90	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,489	△97

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0008	地球温暖化対策費　（簡略番号：003190）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		4,357	4,860	△167	4,693
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	20	20		20
	一般財源	4,337	4,840	△167	4,673

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 01 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します

＜事業の目的＞
地球全体の平均気温が上昇して温暖化が進行しているため、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を削減する。各公共施設に環境省が推奨している「エコアクション21」を取り入れ、省エネルギー対策を効果的、効率的に進め、全職員が環境に配慮した行動を実施する。

＜事業の概要＞
自然エネルギーを活用した太陽光発電システムの設置などによる補助や、小学生による家庭でできる環境教育事業を実施する。平成23年度から取り入れている「エコアクション21」を継続的に実施し、公共施設からの二酸化炭素排出量の削減を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。
・事業完了により消耗品費、消耗品的備品の予算を減額し、地球温暖化防止事業負担金の予算を増額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△13千円：出張中止による減額
10節　需用費
・消耗品費　△７千円：事業完了による減額
17節　備品購入費
・消耗品的備品　△148千円：事業完了による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・地球温暖化防止事業負担金　１千円：アーズキッズ事業完了による増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	244	△148
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,870	1
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	17	△13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	25	△7	25 寄附金		
11 役務費	704		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,860	△167

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0010	環境衛生総務費（環境推進課）　（簡略番号：003210）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,172	2,157	△19	2,138
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	10	10		10
	地方債				
	その他	218	218		218
	一般財源	1,944	1,929	△19	1,910

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 02 水質浄化・生活環境の改善を進めます

＜事業の目的＞
環境行政全般に係る各種事業の実施する。

＜事業の概要＞
各種計画策定や見直し、進捗状況などを菊川市環境審議会にて審議する。環境対策や施策などをＰＲするために生活環境フェスタを開催する。環境行政全般に係る研究会・研修会に出席する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△19千円：出張中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,704		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	347		18 負担金、補助及び交付金	12	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	55	△19	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	39		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,157	△19

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	09 環境衛生費	所属	0101040300-0000 下水道課

事　業	
0011	環境衛生総務費(下水道課)　(簡略番号：003245)

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		51	51	△10	41
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	48	48	△8	40
	地方債				
	その他				
	一般財源	3	3	△2	1

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 02 水質浄化・生活環境の改善を進めます

＜事業の目的＞
浄化槽の維持管理について、理解を深め、意識向上を図る。

＜事業の概要＞
担当者会議や研修会に参加し知識を深め、浄化槽設置者に対し、浄化槽の構造や法定検査など維持管理についての理解を深めてもらうため、講習会を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症感染拡大予防に伴う浄化槽担当者会議の中止による皆減

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△10千円：担当者会議中止による旅費皆減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	33	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	△10	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51	△10

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17030103004	浄化槽法事務交付金	△8

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	10 公害対策費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0001	公害対策推進費　（簡略番号：003260）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,704	2,704	△7	2,697
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,704	2,704	△7	2,697

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 02 水質浄化・生活環境の改善を進めます

＜事業の目的＞
生活環境の保全を図るため環境監視を行い、公害などを未然に防止する。

＜事業の概要＞
自動車の騒音測定や河川などの水質検査を定期的に実施する。臭気モニター制度を取り入れ、嗅覚による臭気モニタリングを行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：出張中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	228		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	38		25 寄附金		
11 役務費	20		26 公課費		
12 委託料	2,411		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,704	△7

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0001	塵芥収集費　（簡略番号：003280）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		58,386	58,469	△1,190	57,279
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	35,078	35,078		35,078
	一般財源	23,308	23,391	△1,190	22,201

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり
概　　要　02 循環型社会の推進を図ります
事　　務　01 一般廃棄物の適正処理の推進

＜事業の目的＞
家庭・地域において、分別の徹底や事業系ごみの家庭ごみ混入防止を目的に指定ごみ袋制度を導入し、ごみの減量化及びリサイクル率の向上を図る。

＜事業の概要＞
指定ごみ袋の購入、ごみ収集カレンダーの作成、市内全域の家庭系可燃ごみ・不燃ごみの収集運搬業務委託、一般廃棄物処理基本計画策定業務を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費の予算を減額する。
・入札差金により指定ごみ袋購入費の予算を減額する。
・新型コロナウイルス感染症対策により事業系ごみ適正搬出説明会を中止したため、会場使用料の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　　△47千円：出張中止及び精査による減額
10節　需用費
・指定ごみ袋購入費　△1,136千円：入札差金による減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△７千円：事業中止（新型コロナ感染症対策）による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	55	△47	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10,035	△1,136	25 寄附金		
11 役務費	324		26 公課費		
12 委託料	48,048		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7	△7	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	58,469	△1,190

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 衛生施設運営費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
	0002 最終処分場管理費　（簡略番号：003317）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		31,245	32,110	△588	31,522
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	31,245	32,110	△588	31,522

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 03 循環型社会の推進を図ります

＜事業の目的＞
最終処分場を安全、適切に運営し、確実な浸出水処理を行う。

＜事業の概要＞
棚草最終処分場浸出水処理に必要な薬剤の購入、水処理施設の運転に係る電気料、機器類修繕、機器類等の異常を知らせる警報装置の通信料、水処理施設維持管理業務委託、放流管の水圧試験業務委託、処分場用地の借上、最終処分場地区の地元対策を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・入札差金により汚水処理施設管理委託料の予算を減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・汚水処理施設管理委託料　　△588千円：入札差金による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,500	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	16,708		25 寄附金		
11 役務費	659		26 公課費		
12 委託料	12,271	△588	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	895		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	77		合　計	32,110	△588

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 衛生施設運営費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0004	公用車管理費（保全センター）　（簡略番号：003342）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		967	1,655	362	2,017
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	967	1,655	362	2,017

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 03 循環型社会の推進を図ります

＜事業の目的＞
環境保全センターで使用する公用車の適正な維持管理を行う。

＜事業の概要＞
ダンプトラック、乗用車バン２台の車検及び６ヶ月点検、軽トラック1台の12ヶ月点検、バックホウ１台、フォークリフト１台の点検整備を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・最終処分場管理用バックホウの排土板に不具合が生じ、修繕が必要となったため修繕料の予算を増額する。

【補正内容】
10節　需用費
・修繕料　362千円：緊急修繕箇所が発生したことによる増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,512	362	25 寄附金		
11 役務費	89		26 公課費	54	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,655	362

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 衛生施設運営費	所属	0101040200-0000 環境推進課

事　業	
0005	衛生施設総務費　（簡略番号：003354）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,045	5,077	△280	4,797
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	35	35		35
	一般財源	5,010	5,042	△280	4,762

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,354		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	713		18 負担金、補助及び交付金	121	△121
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	260	△159	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	1	
10 需用費	35		25 寄附金		
11 役務費	350		26 公課費	12	
12 委託料	231		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,077	△280

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり
概　　要　02 循環型社会の推進を図ります
事　　務　01 一般廃棄物の適正処理の推進

＜事業の目的＞
環境保全センターの適正な管理運営を行う。

＜事業の概要＞
環境保全センターの管理業務委託
浄化槽点検清掃及び消防機器保守点検並びに防犯警備の業務を委託する。
会計年度任用職員の雇用
公共機関ごみ回収業務、不法投棄の回収業務、最終処分場の適正管理業務、電話対応窓口対応に２名を雇用する。
旅費、負担金。
廃棄物処理施設技術管理者講習会への旅費や負担金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・出張中止により普通旅費及び職員研修負担金の予算を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　　△159千円：出張中止による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△121千円：出張中止による減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0004	農業委員会総務費　（簡略番号：003476）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,310	9,137	△1,296	7,841
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	360	2,384		2,384
	地方債				
	その他	5	5		5
	一般財源	8,945	6,748	△1,296	5,452

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 04 農地の適正な管理と利用を促進します

＜事業の目的＞
農業委員会等に関する法律に基づき、農地の適正な管理や農業委員会の運営を行う。

＜事業の概要＞
農地利用状況調査や農地台帳補完調査を行い、農地の適正な管理に努める。
また、視察研修の実施や各種研修会に参加し、農業委員会委員及び事務局職員の知識向上に努め、農業委員会の適正な運営を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の決算見込みにより不用と見込まれる予算が生じるため。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△770千円：農業委員会視察の取り止め等に伴う減額
11節　役務費
・印刷製本費　△74千円：事業費の確定に伴う減額
12節　委託料
・耕作放棄地調査図印刷業務委託料　△102千円：事業費の確定に伴う減額
13節　使用料及び賃借料
・バス借上料　△350千円：農業委員会視察取り止めに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	362	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	848	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	12		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	780	△770	23 投資及び出資金		
09 交際費	20		24 積立金		
10 需用費	461	△74	25 寄附金		
11 役務費	652		26 公課費		
12 委託料	5,612	△102	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	390	△350	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	9,137	△1,296

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	農業振興地域管理費　（簡略番号：003510）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		101	101	△11	90
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	101	101	△11	90

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 04 農地の適正な管理と利用を促進します

＜事業の目的＞
優良な農地の確保・保全及び農業振興の各種施策の実施

＜事業の概要＞
おおむね10年を見通し、優良な農地の確保・保全及び農業振興の各種施策を計画的・集中的に実施するため計画書を作成する。また除外や農業用施設用地などの用途変更についての審議を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費△11千円：新型コロナウイルス感染症の影響による研修会の中止及び公用車で出張したため減額する。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	90		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	△11	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	101	△11

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0002 職員給与費（農林課・農業総務費）　（簡略番号：003536）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		58,347	63,287	254	63,541
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,535	4,535	838	5,373
	地方債				
	その他	25	25	△13	12
	一般財源	53,787	58,727	△571	58,156

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
農林課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
農林課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	34,832	△160	17 備品購入費		
03 職員手当等	18,385	414	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	10,070		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	63,287	254

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020401002	農業委員会交付金	789
都道府県支出金	17030104002	農地法事務交付金	49
手数料	15020301001	鳥獣飼養許可手数料	△13

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0003	職員給与費（茶業振興課）　（簡略番号：003551）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,991	24,384	126	24,510
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	24,991	24,384	126	24,510

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
茶業振興課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
茶業振興課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	12,826	51	17 備品購入費		
03 職員手当等	7,686	137	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	3,872	△62	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24,384	126

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	地域特産物推進事業　（簡略番号：010567）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		570	570	△79	491
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	570	570	△79	491

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 01 菊川型農業モデルの創出を図ります

＜事業の目的＞
新たに地域特産物として推進する作物の産地化・ブランド化を推進し、農業者の所得向上を図る。

＜事業の概要＞
新たに地域特産物として推進する作物（ちゃ豆、そら豆、オリーブ等）について、生産者の確保や販路開拓等を推進する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
10節　需用費
・消耗品費　△79千円：夏の長雨及び夜間高温によりちゃ豆が不作であったこと、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い販売会開催を断念したため減額する。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	450	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	40		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	80	△79	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	570	△79

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0003	女性の就農推進事業費　（簡略番号：003657）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,413	938	△13	925
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,413	938	△13	925

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 01 菊川型農業モデルの創出を図ります

＜事業の目的＞
人口減少や少子高齢化社会の到来などに対し、農業は菊川市の魅力を最大限にＰＲできる分野であるため、女性を中心とした働く場、起業のきっかけを創出することで地域の活性化や地域課題の解決に大きな役割、効果をもたらすと考え女性の活躍支援を実施する。

＜事業の概要＞
農業分野での女性の活躍、営農参画を支援するために必要な支援策を検討するとともに、市内外からの就農を促すため、地域おこし協力隊を活用し、地域外かつ女性の視点による地域農業の現状と魅力を、農業に興味を持つ者に向けて発信する場をつくり、情報収集・発信を強化する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不要となる予算が生じるため。

【補正内容】
07節　旅費
・普通旅費　△13千円：予定していた会議がオンライン開催となったことに伴う女性の就農推進のための職員研修等参加旅費の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	325	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	600		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	13	△13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	938	△13

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0009	農地中間管理事業推進費　（簡略番号：010569）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		426	426	△426	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	426	426	△426	
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
経営規模を拡大する担い手等に農地を集積するとともに、分散している農地を担い手ごとに集約することにより地域農業の強化を図る。

＜事業の概要＞
農地所有者である「出し手」から農地を「農地中間管理機構」が借り受け、経営規模を拡大する担い手である「借り手」に農地を貸出すことにより、農地の集積・集約に取り組んだ地域や所有者にその対価となる交付金を交付する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・経営転換協力金　△426千円：事業費の確定による不用額の減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	426	△426
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	426	△426

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402014	農地中間管理事業交付金	△426

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0010	農業経営基盤強化推進費　（簡略番号：003621）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,734	2,734	261,466	264,200
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	275	275	261,475	261,750
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,459	2,459	△9	2,450

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
経営規模の拡大や経営の多角化を図る取組み等を支援することにより、農業者の経営基盤の強化を図る。

＜事業の概要＞
国や県の補助制度を活用し、経営規模の拡大や経営の多角化を図る取組み等を支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の決算見込みにより不用と見込まれる予算が生じるため。
・市内農業者の経営規模拡大に伴い、集出荷貯蔵施設新設に係る経費の一部を国庫補助事業で補助するため関連予算を計上する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・環境保全型農業直接支援対策事業費補助金　△34千円：取組見込面積の減少に伴う減額
・（新）産地生産基盤パワーアップ事業費補助金　261,500千円：集出荷貯蔵施設整備費に係る補助金額を計上

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,727	261,466
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,734	261,466

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402007	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金	△25
都道府県支出金	17020402020	産地パワーアップ事業費補助金	261,500

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0011	水稲振興費　（簡略番号：003602）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,673	1,673	△473	1,200
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,673	1,673	△473	1,200

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
ジャンボタニシによる水稲生産の被害拡大を防ぐとともに、水田営農団体への支援を行うことで、水田の有効活用及び生産性向上等の水田営農活性化を図る。

＜事業の概要＞
ジャンボタニシの被害拡大を防ぐため、薬剤による防除及び殺貝に取り組む水稲生産者を支援するとともに、水田の有効活用及び生産性向上等に取り組む水田営農団体への支援を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・農作物危害生物駆除事業費補助金　△473千円：補助金額確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,670	△473
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	3		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,673	△473

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0012	水田農業経営所得安定対策推進事業費　（簡略番号：003639）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,535	1,535	△174	1,361
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,535	1,535	△174	1,361
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
国庫補助金である経営所得安定対策及び水田活用直接支払い交付金を活用することにより、食料自給率の向上及び農業の多面的機能を維持する。

＜事業の概要＞
経営所得安定対策及び水田活用直接支払い交付金に係る事務を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
07節　報償費
・農業再生協議会委員報償費　△24千円：新型コロナウイルス感染症の影響による通常総会の規模縮小
08節　旅費
・会議等の旅費　△５千円：新型コロナウイルス感染症の影響による担当者会議等のリモート実施
10節　需用費
・営農計画書の送付に係る消耗品費　△46千円：執行見込みによる不用額の減額
・現地確認等で使用する車両の燃料費　△11千円：事業費の確定による不用額の減額
11節　役務費
・交付申請に係る通信運搬費　△75千円：執行見込みによる不用額の減額
13節　使用料及び賃借料
・制度説明会等の会場使用料　△13千円：新型コロナウイルス感染症の影響による説明会の中止等

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	72	△24	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	△5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	264	△57	25 寄附金		
11 役務費	721	△75	26 公課費		
12 委託料	456		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	17	△13	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,535	△174

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402010	水田農業経営所得安定対策推進事業費補助金	△174

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070500-0000 茶業振興課

事　業	
0015	茶業振興費　（簡略番号：003578）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		12,206	14,595	△179	14,416
財源内訳	国庫支出金		1,080	△156	924
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	12,206	13,515	△23	13,492

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 02 活力と魅力のある茶のまちづくり
施　　策 02 茶の消費拡大を図ります

＜事業の目的＞
菊川市の基幹作物であるお茶の消費拡大を図る。

＜事業の概要＞
菊川茶の宣伝及び消費拡大事業等を実践し、茶業の安定及び発展を図ることを目的とした、菊川市茶業協会への負担金。また、菊川茶の宣伝や、県内外消費者を招き茶産地からの情報発信を行うグリーンツーリズム事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により、通信運搬費、委託料、備品購入費を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・（臨時交付金）通信運搬費　△8千円：応援事業所へのポスター、卓上スタンド、贈呈品郵送代の事業完了による減額
12節　委託料
・（臨時交付金）菊川茶応援事業所表示等作成委託料　△148千円：応援事業所への表示（ﾎﾟｽﾀｰ、卓上ｽﾀﾝﾄﾞ）作成業務の事業完了による減額
・給茶機購入費　△23千円：市内２事業所への給茶機購入及び設置完了による事業費の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,309	△23
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	10,515	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,235		25 寄附金		
11 役務費	37	△8	26 公課費		
12 委託料	1,390	△148	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	109		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,595	△179

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△156

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070500-0000 茶業振興課

事　業	
0016	農業振興総務費（茶業振興課）　（簡略番号：003692）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		706	706	△67	639
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	706	706	△67	639

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 02 活力と魅力のある茶のまちづくり
施　　策 01 活力ある茶業の振興を推進します

＜事業の目的＞
菊川市の茶業振興を推進する。

＜事業の概要＞
菊川市茶業振興計画の進捗を図るため、茶業審議会･茶業振興計画検討委員会･農地転換費用軽減支援事業検討委員会を開催する。
また、茶文化の継承、海外への普及事業を推進する世界緑茶協会を支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・茶業審議会開催回数確定により、茶業審議会委員報酬を減額する。
・新型コロナウイルス感染症の影響により普通旅費を減額する。

【補正内容】
1節　報酬
・茶業審議会委員報酬　△60千円：茶業審議会開催（審議内容）による１回分の減額
8節　旅費
・普通旅費　△7千円：新型コロナウイルス感染症対策における、公用車及びWeb会議での対策による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	144	△60	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	48		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	7		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	706	△67

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070500-0000 茶業振興課

事　業	
0019	茶園管理推進事業費　（簡略番号：010885）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,705	5,705	△571	5,134
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,202	1,202	△12	1,190
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,503	4,503	△559	3,944

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 02 活力と魅力のある茶のまちづくり
施　　策 01 活力ある茶業の振興を推進します

＜事業の目的＞
生産性の高い茶業を図るため、茶園整備や農地利用集積等を推進する。
また、より信頼性の高い生産体制を図るため、ＧＡＰ制度等の活用を推進する。

＜事業の概要＞
茶園整備事業、品評会出品、残留農薬分析等に対する支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・支給額の確定により、報償費を減額する。
・事業費の確定により、補助金額を減額する。

【補正内容】
7節　報償費
・茶品評会出品奨励金　△100千円：茶品評会出品支給団体への事業完了による減額
18節　負担金、補助金及び交付金
・茶園集積推進事業費補助金　△25千円：茶園集積事業の事業完了による減額
・茶園再編整備事業補助金　△7千円：茶園再編事業の事業完了による減額
・安全安心の菊川茶生産推進事業補助金　△211千円：残留分析実施完了による減額
・農地転換費用軽減支援事業費補助金　△228千円：関係事業所（JA）及び市内生産者への周知結果及び執行額確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,405	△471
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,300	△100	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,705	△571

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402019	茶園集積推進事業費補助金	△12

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070500-0000 茶業振興課

事　業	
0020	茶文化継承事業費　（簡略番号：003567）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,634	1,634	△82	1,552
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,050	1,050		1,050
	一般財源	584	584	△82	502

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 02 活力と魅力のある茶のまちづくり
施　　策 03 茶文化を継承します

＜事業の目的＞
高品質な茶生産と生物多様性の保全が両立する世界農業遺産「静岡の茶草場農法」を推進するとともに、菊川市が歴史と共に引き継いできた緑豊かな茶園景観や茶文化を継承し、若年層への緑茶普及を継続的に実施する。

＜事業の概要＞
世界農業遺産「静岡の茶草場農法」を推進し、本農法によりつくられたお茶のＰＲを実施する。併せて、教育ツアー事業の体制整備を実施する。
また、小学生への茶業学習や市内外の人を対象としたお茶の淹れ方教室を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策によるイベント中止により旅費を減額する。
・新型コロナウイルス感染症対策によるイベント出展に係る会場使用料を減額する。

【補正内容】
8節　旅費
・普通旅費　△68千円：新型コロナウイルス感染症対策による開催中止のため普通旅費の減額
13節　使用料及びレンタル料
・会場使用料　△14千円：新型コロナウイルス感染症対策による会場使用料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	354	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	68	△68	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,198		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	14	△14	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,634	△82

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070500-0000 茶業振興課

事　業	
0021	農業経営基盤強化推進費（茶業振興課）　（簡略番号：010886）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費				5,505	5,505
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金			5,505	5,505
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 02 活力と魅力のある茶のまちづくり
施　　策 02 茶の消費拡大を図ります

＜事業の目的＞
産地の収益力強化と担い手の経営発展のため、産地・担い手の発展の状況に応じて必要な機械・施設の導入等を総合的に支援する。

＜事業の概要＞
国・県等が実施する事業を活用し、農業者等が実施する機械・施設等の導入等に対し支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・令和３年度補正予算による国庫補助事業
強い農業・担い手づくり総合支援交付金（担い手確保・経営強化支援事業）の新規事業要望による増

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・強い農業・担い手づくり総合支援交付金（担い手確保・経営強化支援事業）5,505千円：規模拡大を図るための取組を行おうとする農業従事者に対しての新規事業要望による増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		5,505
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	5,505

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402001	強い農業・担い手づくり総合支援交付金（茶業振興課）	5,505

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0024	新型コロナウイルス感染症対策事業費　（簡略番号：020719）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費			4,574		4,574
財源内訳	国庫支出金		2,007	1,559	3,566
	県支出金		1,007		1,007
	地方債				
	その他				
	一般財源		1,560	△1,559	1

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている農業者の営農の継続を図る。

＜事業の概要＞
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い売上げの減少等の影響を受けている農業者に対し、給付金の交付等の支援事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当に伴う財源組替

【補正内容】
・財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,550	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	24		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,574	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,559

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	畜産費	所属	0101070400-0000	農林課

事　業		
	0002	畜産振興総務費　（簡略番号：003713）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		681	551	272	823
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	681	551	272	823

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
経営安定・消費拡大を推進するため、畜産業者や畜産に関わる協議会等への支援を行うことで市内畜産業の振興を図る。

＜事業の概要＞
畜産業者や畜産に関わる協議会等への支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業実施主体である県が令和３年度補正国庫補助事業を活用し、食肉センター再編整備を実施することになったため、令和４年度負担金を令和３年度２月補正へ繰上げ負担金を支払うため

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・新食肉センター整備事業費負担金　272千円：整備事業に伴う市町負担金

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	547	272
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	551	272

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	01 土地改良事業総務費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	土地改良事業総務費　（簡略番号：003732）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,717	1,731	△31	1,700
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	250	250		250
	地方債				
	その他	233	233		233
	一般財源	1,234	1,248	△31	1,217

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
土地改良事業団体への支援を行い、土地改良事業の推進を図る。

＜事業の概要＞
土地改良関係団体への負担金等による支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△21千円：新型コロナウイルス感染症対策のため研修会等が中止になったことによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△10千円：新型コロナウイルス感染症対策のため予定した研修会が中止になったことによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,141	△10
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	21	△21	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	1	
10 需用費	397		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	171		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,731	△31

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	02 土地改良整備事業費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	土地改良補助事業費　（簡略番号：003772）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		57,924	57,924	△1,285	56,639
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	22,190	22,190	△964	21,226
	地方債				
	その他				
	一般財源	35,734	35,734	△321	35,413

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
地元自治会及び受益者団体が実施する各種土地改良事業を支援し、農業生産基盤である優良農地を確保することにより生産性の向上及び、農用地の有効利用を促進するとともに、農地の持つ多面的機能を維持保全する。

＜事業の概要＞
地元自治会等が施工する農業用施設工事に対する補助を行い、施設の長寿命化を図る。
また、農地の多面的機能発揮や施設の長寿命化を図るため活動組織に対する補助を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・国の予算が減額配分になり不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・多面的機能支払交付金　△1,285千円：資源向上支払交付金（長寿命化）について減額配分になったことによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	57,832	△1,285
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	92		合　計	57,924	△1,285

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020403011	多面的機能支払交付金	△964

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	02 土地改良整備事業費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0003	農村地域防災減災事業費　（簡略番号：003789）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		18,100	18,100	40,400	58,500
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	15,400	15,400	34,400	49,800
	地方債	2,400	2,400	6,300	8,700
	その他				
	一般財源	300	300	△300	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
地震等の大規模災害に備え、農業用ため池の耐震性点検調査と必要な耐震対策を行い、浸水被害を防止する。

＜事業の概要＞
市内73箇所ある防災重点ため池について、耐震点検を実施し、必要な個所については耐震工事を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・国の補正予算により令和４年度事業が前倒しになったため予算計上する。

【補正内容】
12節　委託料
・耐震点検委託料　34,400千円：ため池の耐震点検調査委託料の令和４年度実施予定事業の前倒しに伴う増額
18節　負担金、補助及び交付金
・ため池整備事業負担金　6,000千円：県営ため池整備事業の令和4年度実施予定工事の前倒しに伴う負担金の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,700	6,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	15,400	34,400	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	18,100	40,400

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020403008	農村地域防災減災事業費補助金	34,400
地方債	23010201002	ため池整備事業債	6,300

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	03 農業施設維持管理費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0002	農業施設維持管理費　（簡略番号：003823）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		36,404	38,161	△7,826	30,335
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	25,840	25,840	△7,410	18,430
	地方債				
	その他	3,488	3,488		3,488
	一般財源	7,076	8,833	△416	8,417

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
農道及び用排水路等の土地改良施設を維持管理し、農業生産基盤である優良農地を確保することにより、生産性の向上及び農用地の有効利用を促進する。

＜事業の概要＞
市で管理している農業施設の適正な維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△26千円：揚水ポンプ電気料が確定したことに伴う減額
14節　工事請負費
・解体費　△7,800千円：不要になった揚水施設の撤去工事費が確定したことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,321	△26	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,623		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	35,217	△7,800			
15 原材料費			合　計	38,161	△7,826

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020403008	農村地域防災減災事業費補助金	△7,410

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	04 県営土地改良事業費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0004	ため池等整備事業　（簡略番号：003877）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,500	1,500	△1,500	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,500	1,500	△1,500	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
国からの改善指示を受けている峯反法井堰について、調査を実施し施設を適正な形へ改善する。

＜事業の概要＞
県単調査を行い、施設改修計画を策定する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業不採択により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・峯反法井堰改修調査負担金　△1,500千円：要望していた県営事業が不採択になったことに伴う負担金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,500	△1,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,500	△1,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	02 農地費	目	04 県営土地改良事業費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0005	水利施設整備事業費　（簡略番号：003881）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		8,186	9,374	1,424	10,798
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	1,700	2,300	900	3,200
	その他	1,688	2,044	594	2,638
	一般財源	4,798	5,030	△70	4,960

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
農業用用水路の整備により生産性の向上を図るとともに、農用地の有効利用を促進する。

＜事業の概要＞
県営用水整備事業に対し負担金を支払い、安定した農業用水の確保を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容が確定したため必要額を計上する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・河東地区用水整備事業負担金　1,980千円：県営用水事業の工事内容確定に伴う増額
・大井川右岸地区長寿命化事業負担金　△556千円：県営大井川用水篠ケ谷池調整池の工事内容確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,374	1,424
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	9,374	1,424

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
分担金	14010101008	河東地区用水整備事業分担金	594
地方債	23010201001	農山漁村地域整備事業債	900

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	03 林業費	目	01 林業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	林業振興総務費　（簡略番号：003896）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		401	401	△10	391
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	401	401	△10	391

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 01 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します

＜事業の目的＞
森林の保全を推進し、林業振興や災害防止を図る。

＜事業の概要＞
森林情報システムの管理や森林関係団体への支援等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・天竜流域林業活性化センター負担金　△10千円：天竜流域林業活性化センターの付加会費が減額されたことに伴う減額。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	73	△10
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	303		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	401	△10

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	03 林業費	目	01 林業振興費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0002	有害鳥獣対策総務費　（簡略番号：003888）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,042	5,042	△193	4,849
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,336	1,336	△184	1,152
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,706	3,706	△9	3,697

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 01 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します

＜事業の目的＞
有害鳥獣による農作物被害を減らすとともに、市民生活への被害の防止を図る。

＜事業の概要＞
より効果的に被害を軽減させるため、有害鳥獣の捕獲と被害防除支援を併せて実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・決算見込みにより不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・有害鳥獣被害防止対策協議会補助金　△193千円：イノシシの捕獲頭数が減少傾向であることに伴う減額。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	30		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,029	△193
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	15		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,968		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,042	△193

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020402008	鳥獣被害防止総合対策交付金	△184

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	06 農林水産業費	項	03 林業費	目	02 緑化推進費	所属	0101070400-0000 農林課

事　業	
0001	緑化推進活動費　（簡略番号：003908）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,033	2,033	△101	1,932
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,033	2,033	△101	1,932

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 04 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり
施　　策 01 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します

＜事業の目的＞
市による緑化事業の実施や緑化団体等が実施する緑化推進事業への支援を行うことにより、市内の緑化推進及び市民の緑化意識の啓蒙を図る。

＜事業の概要＞
市内の桜の名所の保護保存事業や緑化団体等が実施する緑化推進事業に対する支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
07節　報償費
・緑化推進協議会委員費用弁償　△101千円：新型コロナウイルス感染症の影響による協議会開催回数の減等

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	851	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	101	△101	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,074		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,033	△101

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商工総務費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	0003	創業支援・事業承継支援事業費	（簡略番号：003936）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		252	252	△123	129
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	252	252	△123	129

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 02 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
市内における創業を支援するとともに、事業者の円滑な事業承継を促進し、地域経済の持続的な発展を図る。

＜事業の概要＞
創業希望者に対する相談窓口の開設や創業に関する知識習得の場の提供、支援機関が行う事業について情報発信を行う。また、円滑な事業承継が行われるよう、商工会等が実施する事業承継セミナー等の情報発信や支援体制の研究を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・講師謝礼確定見込みによる減額を行う。
・事業完了による減額を行う。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△99千円：講師謝礼確定見込による減額
11節　役務費
・通信運搬費　△24千円：事業完了に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	200	△99	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	52	△24	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	252	△123

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0005	ふるさと納税事業費　（簡略番号：003943）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		47,576	50,514	29,791	80,305
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	47,576	47,576	31,396	78,972
	一般財源		2,938	△1,605	1,333

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 02 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
ふるさと納税の促進と市の魅力や地元特産品等のＰＲ活動を実施し、地域経済の活性化を図る。

＜事業の概要＞
ふるさと納税制度をＰＲするためのチラシやカタログ等を作成する。また、ふるさと納税ポータルサイトの管理・運営等の支援業務やふるさと納税寄附者への返礼品の配送業務委託を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・ふるさと納税寄附額増額に伴うふるさと納税寄附金収納手数料及びふるさと納税業務委託料の増額を行う。

【補正内容】
11節　役務費
・ふるさと納税寄附金収納手数料　108千円：ふるさと納税寄附額増額に伴うふるさと納税寄附金収納手数料の増額
12節　委託料
・ふるさと納税業務委託料　29,683千円：ふるさと納税寄附額増額に伴うポータルサイトによる寄附金受付業務及びふるさと納税返礼品管理配送業務に係る委託料の増額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：523
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：ふるさと納税業務（令和３年度）
概要：ふるさと納税寄附金収入代行業務及びふるさと納税支援業務及びふるさと納税管理配送業務について委託契約を締結する。
限度額：ふるさと納税寄附額の16.0%＋消費税

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,112	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	716		25 寄附金		
11 役務費	4,310	108	26 公課費		
12 委託料	44,376	29,683	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	50,514	29,791

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201008	一般寄附金	31,396

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商工総務費	所属	0101010100-0000	総務課

事　業	
0099	職員給与費（商工観光課）　（簡略番号：003966）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		53,510	50,286	△527	49,759
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	91	99	2	101
	地方債				
	その他				
	一般財源	53,419	50,187	△529	49,658

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
商工観光課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
商工観光課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	27,809	△763	17 備品購入費		
03 職員手当等	14,530	413	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	7,947	△177	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	50,286	△527

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17030105005	計量法事務交付金	2

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商業振興費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0001	商業活動支援事業費　（簡略番号：003982）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		16,139	15,380	△747	14,633
財源内訳	国庫支出金	873	873		873
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,839	3,839	2,495	6,334
	一般財源	11,427	10,668	△3,242	7,426

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 02 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
市内の商工業の振興及び安定と、商工業その他の事業所に従事する勤労者の福祉の増進、地域経済の健全な発展と勤労者その他の市民生活の安定を図る。

＜事業の概要＞
商工会が小規模事業者に行う経営改善普及事業に対する人件費の補助と、商工会が実施する消費拡大事業に対する事業費の補助を行う。東館を核とする賑わいづくりとして、生活応援小規模イベントを実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症による会議やイベント事業の中止による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△17千円：コロナ禍による各種会議の中止又はオンライン会議への変更による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・消費拡大事業補助金　△730千円：コロナ禍によるイベント事業の中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13,612	△730
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	21	△17	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,747		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,380	△747

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201003	「活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち」寄附金	2,495

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商業振興費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	
0002	経営安定資金利子補給等支援事業費　（簡略番号：010296）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		868	868	△609	259
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	868	868	△609	259

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 02 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
中小企業及び小規模事業者の事業活動に必要な資金への金融支援により、市内事業者の経営及び合理化を促進し、事業者の健全な発展を図る。

＜事業の概要＞
市内中小企業及び小規模事業者の事業活動に必要な資金を融資した金融機関に対する利子補給金の交付や小口資金借り入れに伴う信用保証料の補助を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・申込件数、金額の確定見込による減額を行う。
・事務負担金の確定見込による減額を行う。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・小口資金利子補給　△61千円：利子補給金額の確定見込による減額
・小口資金信用保証料補助　△108千円：申請見込件数減による減額
・短期経営改善資金利子補給　△329千円：利子補給額の確定見込による減額
・信用保証協会事務負担金　△111千円：事務負担金の確定見込による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	868	△609
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	868	△609

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商業振興費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0004	経済変動対策貸付金利子補給事業費　（簡略番号：017879）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,103	8,365	△2,103	6,262
財源内訳	国庫支出金		2,262	△2,103	159
	県支出金				
	地方債				
	その他	6,101	6,101		6,101
	一般財源	2	2		2

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　03　活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策　03　商工業が活気あるまちづくり
施　　策　02　がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルス感染症による影響を受け業況が悪化している中小企業者等に対し金融支援を行うことにより、市内事業者の経営の安定化を図る。

＜事業の概要＞
新型コロナウイルス感染症による影響を受け業況が悪化している中小企業等の経営安定のために必要な資金を融資した金融機関に対する利子補給金の交付を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・利子補給金額の確定見込による減額を行う。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・（臨時交付金）経済変動対策貸付金利子補給（令和３年度貸付分）　△2,103千円：利子補給金額の確定見込による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	8,364	△2,103
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	1	
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,365	△2,103

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△2,103

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商業振興費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
	0006 新型コロナウイルス感染症対策支援事業費　（簡略番号：018460）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費			92,249	△18,282	73,967
財源内訳	国庫支出金		51,728	△7,952	43,776
	県支出金		15,022		15,022
	地方債				
	その他				
	一般財源		25,499	△10,330	15,169

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 03 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルス感染症により影響を受けた市内中小企業者及び個人事業主等への経済対策等を図る。

＜事業の概要＞
新型コロナウイルス感染症により、経営に大きな影響を受けている中小企業者及び個人事業主等に対し、雇用の維持、事業の継続に係る支援等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策支援事業として実施した各種事業が完了したことに伴う減額

【補正内容】
03節　職員手当等
・(臨時交付金)パートタイム職員期末手当　△33千円：期末手当金額確定による減額
08節　旅費
・(臨時交付金)パートタイム職員通勤手当分　△171千円：通勤手当不要による皆減
10節　需用費
・(臨時交付金)小規模企業者応援給付金印刷製本費　△1千円：事業完了による減額
11節　役務費
・(臨時交付金)新聞折込手数料　△5千円：事業完了による減額
・(臨時交付金)地域経済活性化事業ＰＲ広告料　△76千円：事業費確定による減額
12節　委託料
・(臨時交付金)地域経済活性化事業業務委託料　△15,318千円：事業費確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・(臨時交付金)ＨＰ・ＥＣサイト等構築・強化支援事業補助金　△1,978千円：事業費確定による減額
・(臨時交付金)緊急事態宣言等に伴う小規模企業者応援給付金　△700千円：事業完了による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,166		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	77	
03 職員手当等	673	△33	18 負担金、補助及び交付金	58,361	△2,678
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	171	△171	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	26	△1	25 寄附金		
11 役務費	445	△81	26 公課費		
12 委託料	29,330	△15,318	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	92,249	△18,282

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△7,952

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商業振興費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	
0007	プレミアム付商品券発行事業費　（簡略番号：018700）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費			122,038	△380	121,658
財源内訳	国庫支出金		102,319	6,663	108,982
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源		19,719	△7,043	12,676

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　03　活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策　02　商工業が活気あるまちづくり
施　　策　02　がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷している地域経済の活性化のため、商品券を活用し菊川市内の消費喚起と事業者支援を目的として、プレミアム付商品券「スマイルチケット2021」事業を行う。

＜事業の概要＞
5,000円で8,000円分の買い物ができる商品券（プレミアム率60%）を発行し、一世帯２セットまで購入できる引換券を対象世帯に郵送する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
プレミアム付商品券事業のうち引換券作成業務等の事業費確定による減額。

【補正内容】
10節　需用費
・(臨時交付金)消耗品費　△1千円：事業費確定による減額
11節　役務費
・(臨時交付金)通信運搬費　△5千円：事業費確定による減額
12節　委託料
・(臨時交付金)引換券作成業務委託料　△374千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	25	△1	25 寄附金		
11 役務費	1,176	△5	26 公課費		
12 委託料	120,837	△374	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	122,038	△380

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,663

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0001	火剣山キャンプ場管理費　（簡略番号：004007）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,552	8,805	△377	8,428
財源内訳	国庫支出金		4,983	△220	4,763
	県支出金				
	地方債				
	その他	976	976	656	1,632
	一般財源	1,576	2,846	△813	2,033

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
野外活動を通じて仲間づくりや健康増進及び地域振興に寄与する観光施設として火剣山キャンプ場を管理運営する。

＜事業の概要＞
火剣山キャンプ場を適切に管理運営する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
火剣山キャンプ場トイレ改良事業完了に伴い減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△157千円：トイレ改修工事の工期が長くなり電力使用料が見込みを下回ったことから減額する。
14節　工事請負費
・(臨時交付金)改良整備事業費　△220千円：事業完了による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,122	△157	25 寄附金		
11 役務費	60		26 公課費		
12 委託料	2,594		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	46		予備費		
14 工事請負費	4,983	△220			
15 原材料費			合　計	8,805	△377

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△220
使用料	15010401001	野外宿泊施設使用料	656

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0007	観光情報発信事業費　（簡略番号：004066）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,423	2,050	△24	2,026
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,423	2,050	△24	2,026

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
菊川市における地域資源を活用して観光情報を発信し、菊川市の認知度を向上させて観光交流客数を増加させる。

＜事業の概要＞
市内外におけるイベント及び観光情報を収集、整理して市内外に情報発信をおこなうことにより、菊川市の認知度を向上させ、誘客を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・会計年度任用職員の居住地が通勤手当が不要であることから皆減

【補正内容】
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　△24千円：事業費確定による皆減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	777		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	218		18 負担金、補助及び交付金	55	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	24	△24	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	935		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,050	△24

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	
0009	蓮池公園管理費　（簡略番号：004089）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,669	4,669		4,669
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,800	1,800	△1,495	305
	一般財源	2,869	2,869	1,495	4,364

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
市営保養センター「小菊荘」及び蓮池公園を適正に維持管理することにより、市民に憩いの場を提供する。市外から多くの利用者を呼び込むことにより、交流人口の拡大を図る。

＜事業の概要＞
指定管理者に対する指導及び施設の維持管理、運営状況の確認を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
指定管理者納入金の減額に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	4,399		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	270		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,669	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050205003	小菊荘指定管理者納入金	△1,495

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0010	小菊荘管理費　（簡略番号：004096）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,064	7,336	△242	7,094
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,064	7,336	△242	7,094

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
小菊荘運営委員会を開催するなど、市営保養センター「小菊荘」の適切な運営管理を行う。

＜事業の概要＞
小菊荘運営委員会を年２回開催し、運営状況の確認及び助言を行う。
また、指定管理基本協定書に基づき、施設の維持保全に必要な１件100万円以上の修繕が発生した場合に対応する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・小菊荘雨漏り改修事業完了による減額

【補正内容】
14節　工事請負費
・維持補修費　△242千円：事業完了による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	42		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,068	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,204		25 寄附金		
11 役務費	61		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	36		予備費		
14 工事請負費	1,925	△242			
15 原材料費			合　計	7,336	△242

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0011	マスコットキャラクター運営費　（簡略番号：004106）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		552	552	△254	298
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	200	200	△200	
	一般財源	352	352	△54	298

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 02 マスコットを活用した情報発信を行います

＜事業の目的＞
マスコットキャラクターを活用して、菊川市の魅力を市内外に情報発信し、菊川市の認知度向上を図る。

＜事業の概要＞
マスコットキャラクターを様々な方法で広く活用し、菊川市の情報発信を行う。市内外・県外のイベントに参加することにより、菊川市の認知度を向上させ、交流人口の拡大や地域振興を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症により各種イベントの中止等に伴う減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△220千円：イベントの中止等による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・イベント参加負担金　△34千円：イベントの中止等による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	34	△34
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	224	△220	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	122		25 寄附金		
11 役務費	56		26 公課費		
12 委託料	50		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	66		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	552	△254

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050205006	交流・定住促進助成事業補助金	△200

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0012	交流促進事業費　（簡略番号：004126）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,900	5,900		5,900
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,200	2,200	△910	1,290
	一般財源	3,700	3,700	910	4,610

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
市の魅力を発信し、将来的な定住人口確保のために交流促進事業を実施する。

＜事業の概要＞
菊川市の認知度を向上させ、交流促進を図るため、地域おこし協力隊を委嘱するとともに、大都市圏での情報発信や、市内来訪者へのおもてなしを行い、交流人口の増加させる。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（交流促進事業）の減額に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,700	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	2,000		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,200		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,900	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201009	ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（交流促進事業）	△910

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業		
	0016	観光案内表示物管理費　（簡略番号：010591）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,135	1,135		1,135
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,000	1,000	△711	289
	一般財源	135	135	711	846

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
市内観光案内表示物を適正に維持管理することにより、市内外からの観光客のスムーズな誘導を図り、観光交流客数の増加を図る。

＜事業の概要＞
観光案内表示物を台帳管理することにより、計画的に維持管理・修繕を行い、観光客が目的地に到着できるように整備する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（観光事業）の減額に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,111		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	24		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,135	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201010	ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（観光事業）	△711

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費	所属	0101070300-0000 商工観光課

事　業	
0018	市観光協会連携事業費　（簡略番号：010606）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		14,584	14,584	△3,625	10,959
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,000	3,000	1,950	4,950
	一般財源	11,584	11,584	△5,575	6,009

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
菊川市及びその近郊における観光事業の振興を図り、地方文化、産業の発展向上に資することを目的とした協会との連携により交流人口の増加を図る。

＜事業の概要＞
菊川市観光協会の事業費補助及び市内外観光イベントでの連携を行い、菊川市の魅力を広く情報発信する。市最大の観光イベントとして菊川産業祭を開催し、市内外からの多くの来場者が参加することにより交流人口の増加を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症により産業祭をデジタル産業祭としたことによる負担金の減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・イベント実行委員会負担金　△3,625千円：事業完了による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	14,584	△3,625
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,584	△3,625

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201003	「活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち」寄附金	1,950

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	
0021	富士山静岡空港活用促進事業費　（簡略番号：011553）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		578	578	△6	572
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	578	578	△6	572

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 03 広域市町と連携した交流人口の増加を図ります

＜事業の目的＞
富士山静岡空港を核とする広域的な事業を展開することにより、国内外からの観光交流人口の増加を図り、地域の活性化に寄与する。

＜事業の概要＞
富士山静岡空港を核とする地域活性化を図る団体と連携し、広域的な観光プロモーション事業等の実施や会議等へ参加する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症による会議の中止又はオンライン会議への変更による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△6千円：会議の中止又はオンライン会議への変更による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	570	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	△6	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	578	△6

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	消費者行政推進費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業		
	0001	消費者被害防止推進費　（簡略番号：004152）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		156	1,010	△75	935
財源内訳	国庫支出金		611	△92	519
	県支出金	81	175	66	241
	地方債				
	その他	41	41	△31	10
	一般財源	34	183	△18	165

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 05 消費者が安心して暮らせるまちづくり
施　　策 01 消費者被害の軽減に努めます

＜事業の目的＞
消費者被害を未然に防ぐため、関連機関との連携や研修の実施により消費者が安心・安全に暮らせるまちづくりを進める。

＜事業の概要＞
高齢者及び障がい消費者の消費者被害を防ぐため、市、民生児童委員、介護・福祉事務所との連携を強化し、研修会を実施するなど見守りネット事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・見守りネット事業完了による減額
・新型コロナウイルス感染症に伴う消費者被害啓発品購入事業完了による減額

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△30千円：講師を県職員を派遣としたことに伴う皆減
10節　需用費
・(臨時交付金)消耗品費　△42千円：事業費確定による減額
11節　役務費
・計量法に基づく定期検査手数料　△3千円：はかりを新規購入したことにより法定検査が不要となったことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	95	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	30	△30	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	871	△42	25 寄附金		
11 役務費	3	△3	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	11		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,010	△75

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△92
都道府県支出金	17020501001	消費者行政活性化基金事業費補助金	68
都道府県支出金	17030105005	計量法事務交付金	△2
諸収入	22050205002	金融広報委員会推奨事業費助成金	△31

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	消費者行政推進費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業		
	0002	消費生活センター機能強化費　（簡略番号：010550）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,604	2,604	△170	2,434
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,253	1,253	△75	1,178
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,351	1,351	△95	1,256

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 05 消費者が安心して暮らせるまちづくり
施　　策 02 消費生活センターの機能を強化し、消費者の保護に努めます

＜事業の目的＞
消費者被害防止のため、消費生活センターを運営し、増加する消費者トラブルの相談対応を行う。

＜事業の概要＞
消費生活センターを運営し、消費者トラブルの相談対応を行い、トラブルの未然防止・早期解決を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症による各種会議や研修の中止に伴う減額

【補正内容】
03節　職員手当等
・フルタイム職員時間外手当　△24千円：時間外勤務が発生しなかったことによる減額
08節　旅費
・普通旅費　△134千円：各種会議や研修の中止に伴う皆減
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△12千円：中止となった研修負担金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	1,991		17 備品購入費		
03 職員手当等	457	△24	18 負担金、補助及び交付金	22	△12
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	134	△134	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,604	△170

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020501001	消費者行政活性化基金事業費補助金	△75

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	公用車管理費（建設課）　（簡略番号：004176）

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 78 道路等の適正な維持管理を図る
概　　要　01 道路等の財産管理・許可
事　　務　03 適切な道路維持管理

＜事業の目的＞
現場対応や道路パトロールなどで使用する公用車の維持管理を行う。

＜事業の概要＞
公用車の維持管理

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・R3.4.1自賠責保険料の改定により減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・自動車損害保険料　△6千円：保険料改定による減

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,587	4,059	△6	4,053
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	3,016	1,720		1,720
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,571	2,339	△6	2,333

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	3,427	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	464		25 寄附金		
11 役務費	141	△6	26 公課費	27	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,059	△6

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0002	土木総務費　（簡略番号：004188）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		177	177	△48	129
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	177	177	△48	129

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 05 橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります

＜事業の目的＞
土木に係る業務を適切に執行する。

＜事業の概要＞
建設課の業務に係る旅費や需用費等の事務費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止により、会議・研修がオンライン開催等になったことにより減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△48千円：会議・研修の開催方法変更による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	53	△48	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	83		25 寄附金		
11 役務費	41		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	177	△48

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0003 職員給与費（建設課・土木総務費）　（簡略番号：004202）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		91,545	94,803	△900	93,903
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	6	6		6
	一般財源	91,539	94,797	△900	93,897

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
建設経済部長、連携調整室職員及び建設課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
建設経済部長、連携調整室職員及び建設課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	46,744		17 備品購入費		
03 職員手当等	26,178	△900	18 負担金、補助及び交付金	8,027	
04 共済費	13,854		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	94,803	△900

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	道路橋梁総務費　（簡略番号：004227）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		11,139	11,091	△596	10,495
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	26	26		26
	一般財源	11,113	11,065	△596	10,469

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 05 橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります

＜事業の目的＞
道路橋梁の適正な施設管理を行い、良好な道路環境を維持する。

＜事業の概要＞
道路橋梁の施設管理に係る道路パトロールの人件費、光熱水費及び道路関係団体の負担金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止により、会議・研修がオンライン開催等になったことにより減額する。
・支払い実績及び執行見込みにより減額する。
・会費の徴収が取り止めになったことにより減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△12千円：会議・研修の開催方法変更による減
10節　需用費
・電気使用料　△579千円：支払い実績及び執行見込みによる減
18節　負担金、補助及び交付金
・土木行政事務電算化研究会負担金　△5千円：会費徴収の取り止めによる減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,832		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	917		18 負担金、補助及び交付金	363	△5
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	139	△12	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5,671	△579	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	28		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	141		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	11,091	△596

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0002 職員給与費（建設課・道路橋梁総務費）　（簡略番号：004260）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		22,320	24,456	△486	23,970
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	22,320	24,456	△486	23,970

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
建設課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
建設課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	12,113		17 備品購入費		
03 職員手当等	8,625	△486	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	3,718		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24,456	△486

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	道路維持管理費　（簡略番号：004279）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		64,412	64,874	2,923	67,797
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	64,412	64,874	2,923	67,797

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 05 橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります

＜事業の目的＞
道路の適切な維持管理を行い、安全な道路環境を維持する。

＜事業の概要＞
市が管理する道路について、適切に維持管理を行い安全な道路環境の維持を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・舗装補修箇所の増に伴い予算額の不足に備え舗装補修費を増額する。

【補正内容】
14節　工事請負費
・道路舗装補修費　2,923千円：舗装補修箇所の増

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	8,376		25 寄附金		
11 役務費	474		26 公課費		
12 委託料	26,825		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	28,290	2,923			
15 原材料費	909		合　計	64,874	2,923

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0003	市単独道路維持整備事業費　（簡略番号：004312）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		31,219	36,541		36,541
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,000	3,000	1,950	4,950
	一般財源	28,219	33,541	△1,950	31,591

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 02 交通安全施設の整備を進めます

＜事業の目的＞
通行の安全を確保するため、道路の維持整備事業を実施する。

＜事業の概要＞
道路横断側溝などの道路施設の維持修繕や舗装の維持整備工事を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
ふるさと納税充当に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	120		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	35,193				
15 原材料費	1,228		合　計	36,541	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201004	「快適な環境で安心して暮らせるまち」寄附金	1,950

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0004	社会資本整備総合交付金事業道路橋梁長寿命化　（簡略番号：004322）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		197,801	211,039	△32	211,007
財源内訳	国庫支出金	105,753	113,077	△9	113,068
	県支出金				
	地方債	46,200	53,200	△100	53,100
	その他	151	134		134
	一般財源	45,697	44,628	77	44,705

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 05 橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります

＜事業の目的＞
橋梁やトンネルを適切に維持管理を行い長寿命化を図る。

＜事業の概要＞
市が管理する道路施設（橋梁、トンネル）について、点検を実施し補修工事により長寿命化を進めるとともに、市内道路ネットワークの維持と道路利用者及び第三者被害の防止を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・研修及び講習会等がリモート開催になったことによる旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△32千円：旅費の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,177		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	32	△32	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	51		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	113,509		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2,079		予備費		
14 工事請負費	94,191				
15 原材料費			合　計	211,039	△32

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020401009	道路橋梁長寿命化事業社会資本整備総合交付金	△9
地方債	23010302002	道路橋梁長寿命化整備事業債	△100

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	市単独市道改良整備事業費　（簡略番号：004345）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		73,732	79,307	△1,215	78,092
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	15,357	15,357		15,357
	地方債				
	その他				
	一般財源	58,375	63,950	△1,215	62,735

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
生活道路の整備を進め、市民の日常生活における安全性や利便性の向上を図る。

＜事業の概要＞
地元要望などに基づき整備を進めていく。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容の確定に伴い減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・測量調査設計業務委託料　△823千円：業務内容の確定に伴う減額
21節　補償、補填及び賠償金
・道路改良補償費　△392千円：補償内容の確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	1,467	△392
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	17,477	△823	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	60,313				
15 原材料費			合　計	79,307	△1,215

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0002	市単独市道舗装改良等整備事業費　（簡略番号：004361）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,000	5,000	△6	4,994
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	62	62	△9	53
	一般財源	4,938	4,938	3	4,941

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
生活道路の舗装を行い、安全で快適な道路環境を整備する。

＜事業の概要＞
地元要望などに基づき生活道路の舗装工事を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容の確定に伴い減額する。

【補正内容】
14節　工事請負費
・市単舗装事業　△6千円：工事費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	5,000	△6			
15 原材料費			合　計	5,000	△6

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
分担金	14010201001	軽舗装地元分担金	△9

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0004	県道整備事業費　（簡略番号：004369）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,700	9,700	△2,231	7,469
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	9,200	9,200	△2,200	7,000
	その他				
	一般財源	500	500	△31	469

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまち
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
市内外を結ぶ幹線連絡道路として整備し、円滑な交通の確保を図る。

＜事業の概要＞
静岡県が施工する道路改良事業に係る負担金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・負担金の確定（R3.12.9県通知）により減額する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・県道改良負担金　△2,231千円：負担金確定による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,700	△2,231
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	9,700	△2,231

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	23010601003	合併特例債【建設課】	△2,200

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0005	社会資本整備総合交付金事業市道赤土高橋線　（簡略番号：004373）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		40,308	39,894	△25,438	14,456
財源内訳	国庫支出金	7,700	7,472		7,472
	県支出金				
	地方債	30,000	29,800	△23,400	6,400
	その他				
	一般財源	2,608	2,622	△2,038	584

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
市内外を結ぶ南北幹線道路として円滑な交通の確保や緊急輸送路としての役割を果たすため、県と共に整備推進を図る。

＜事業の概要＞
主要地方道掛川浜岡線のバイパスとして県と共に整備を行うものであり、市道赤土高橋線は市の整備区間として延長1.1㎞、全幅員16m、２車線、両側歩道の計画であり、平成21年度より社会資本整備総合交付金を活用して整備を進めている。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・用地補償交渉の難航により、用地補償費を減額する。

【補正内容】
16節　公有財産購入費
・道路改良用地費　△23,244千円：用地交渉難航に伴う減額
21節　補償、補填及び賠償金
・道路改良補償費　△2,194千円：補償交渉難航に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	82		16 公有財産購入費	23,244	△23,244
02 給料	100		17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	2,194	△2,194
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	19		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	428		予備費		
14 工事請負費	13,786				
15 原材料費			合　計	39,894	△25,438

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	23010601003	合併特例債【建設課】	△23,400

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0006	社会資本整備総合交付金事業市道大須賀金谷線　（簡略番号：004402）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		69,863	69,863	△19	69,844
財源内訳	国庫支出金	34,000	34,000		34,000
	県支出金				
	地方債	32,000	32,000		32,000
	その他				
	一般財源	3,863	3,863	△19	3,844

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
生活環境の向上や通学路の安全対策、公共施設への連絡として市内東西交通の幹線道路である大須賀金谷線の整備推進を図る。

＜事業の概要＞
市道大須賀金谷線は整備延長1.35㎞、全幅員9.75mの道路で、車道２車線、片側に幅員2.5mの歩道を設置する計画となっており、平成27年度から社会資本整備総合交付金を活用して整備を進めている。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止により、会議がオンライン開催等になったことにより旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△19千円：旅費の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	82		16 公有財産購入費	2,336	
02 給料	100		17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	4,022	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	19	△19	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	255		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,199		予備費		
14 工事請負費	61,850				
15 原材料費			合　計	69,863	△19

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
	0008 河川改修関連道路整備事業費　（簡略番号：019199）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,000	5,000	△380	4,620
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,000	1,000	△76	924
	一般財源	4,000	4,000	△304	3,696

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまち
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
生活道路の整備を進め、市民の日常生活における利便性の向上を図る。

＜事業の概要＞
西方川の河川改修に併せ、既存の左岸堤防道路を整備する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により減額する。

【補正内容】
14節　工事請負費
・西方川改修関連道路改良工事　△380千円：事業費（工事費）確定による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	5,000	△380			
15 原材料費			合　計	5,000	△380

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
負担金	14020301002	河川改修関連道路整備事業費負担金	△76

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全施設費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	市単独交通安全施設整備事業費　（簡略番号：004449）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		15,698	15,698		15,698
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,993	1,993	1,296	3,289
	一般財源	13,705	13,705	△1,296	12,409

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 02 交通事故・犯罪のないまちづくり
施　　策 02 交通安全施設の整備を進めます

＜事業の目的＞
交通安全施設の設置や適切な維持管理を行い交通事故の防止を図る。

＜事業の概要＞
区画線や転落防止柵、カーブミラーなどの交通安全施設を設置すると共に適切な維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
ふるさと納税充当に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,240		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	14,038				
15 原材料費	420		合　計	15,698	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201004	「快適な環境で安心して暮らせるまち」寄附金	1,296

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川総務費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	河川総務費　（簡略番号：004467）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		669	522	△4	518
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	669	522	△4	518

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
河川事業の促進により、防災力の向上を図ります。

＜事業の概要＞
河川改修事業などの事業促進のため、要望活動や組織活動を行います。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止により、総会が書面議決、研修会が中止となったことにより減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△4千円：総会が書面議決、研修会が中止となったことによる減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	518	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	△4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	522	△4

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	02 河川維持管理費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	樋門樋管管理費　（簡略番号：004477）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		19,649	19,679	△257	19,422
財源内訳	国庫支出金	15,233	15,233	△1,894	13,339
	県支出金	128	128		128
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,288	4,318	1,637	5,955

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
河川施設の維持管理を行い、浸水被害の軽減を図る。

＜事業の概要＞
排水機場、樋門樋管の操作や設備の点検、維持修繕ほか、適正な管理を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・操作員の出水対応が少なく、報告書の郵便物が減ったこと等により減額する。
・操作員の出水対応が減ったことにより減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・通信運搬費　△135千円：郵便物が減ったことによる減
・樋門樋管操作員保険料　△37千円：操作員の施設兼任等による減
12節　委託料
・西方川樋管管理委託料　△85千円：操作員の出水対応が減ったことによる減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,590		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	522	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,042		25 寄附金		
11 役務費	671	△172	26 公課費		
12 委託料	14,849	△85	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	5		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	19,679	△257

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16030301001	樋門樋管操作管理委託金	△1,894

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	02 河川維持管理費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
	0002 桜づつみ管理費　（簡略番号：004498）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,315	2,315	△90	2,225
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,315	2,315	△90	2,225

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
桜づつみの維持管理を実施し、河川環境の保全を図る。

＜事業の概要＞
菊川及び丹野川に整備されている桜づつみの適切な維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・支払い実績及び執行見込みより減額する。
・業務の完了により減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△7千円：支払い実績及び執行見込みによる減
12節　委託料
・管理作業委託料　△83千円：業務完了による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	582	△7	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,733	△83	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,315	△90

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	02 河川維持管理費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0004	河川維持管理総務費　（簡略番号：004513）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		7,061	7,061	△742	6,319
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	500	500		500
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,561	6,561	△742	5,819

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
河川愛護活動を通して、河川環境の維持を図る。

＜事業の概要＞
河川等の除草と雑木伐採、河川改修促進連合協議会の活動に対する助成を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・契約実績により減額する。
・河川改修促進連合協議会からの補助金変更申請（事業費確定）により減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・作業員傷害保険料　△521千円：契約実績による減
18節　負担金、補助及び交付金
・河川改修促進連合協議会補助金　△221千円：補助金変更申請（事業費確定）による減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,256	△221
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20		25 寄附金		
11 役務費	661	△521	26 公課費		
12 委託料	1,124		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,061	△742

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	03 河川改修費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0001	市単独河川改修整備事業費　（簡略番号：004527）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,684	9,684	△345	9,339
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,684	9,684	△345	9,339

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
河川排水路の通水能力を確保するための事業を実施する。

＜事業の概要＞
通水断面の確保や勾配不良の河川排水路について改修事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容の確定に伴い減額する。

【補正内容】
21節　補償、補填及び賠償金
・河川改修補償費　△345千円：補償内容の確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	345	△345
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	9,339				
15 原材料費			合　計	9,684	△345

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	03 河川費	目	03 河川改修費	所属	0101070100-0000 建設課

事　業	
0002	市単独河川改修補助事業費　（簡略番号：004537）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,405	3,405	△43	3,362
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,405	3,405	△43	3,362

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
排水路において生活環境の向上を図るため自治会などが整備事業を実施する。

＜事業の概要＞
地元申請を基にして生活関連の河川排水路整備事業の実施を補助する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容の確定に伴い減額する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・河川改修補助金　△43千円：補助金確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,405	△43
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,405	△43

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	都市計画推進費　（簡略番号：004578）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		17,053	17,053	△752	16,301
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	17,053	17,053	△752	16,301

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
市内の均衡ある発展と都市機能と自然環境が共生するまちを目指すため、都市計画法等の適切な運用を図り、調和の取れた土地利用の誘導を図る。

＜事業の概要＞
市が定める都市計画等を諮問する菊川市都市計画審議会の開催及び都市計画に係る事務、都市計画決定に係る事務、都市計画マスタープランの改定、地図管理、都市計画協会に係る事務等を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウィルス感染症の影響により、会議や打合せ、研修等を中止したことによる減額
・事業費確定による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△66千円：会議や打合せの中止による減額
10節　需用費
・印刷製本費　△136千円：事業費確定による減額
12節　委託料
・都市基本図修正業務委託料　△117千円：事業費確定による減額
・都市計画施設検証業務委託料　△363千円：事業費確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・都市計画協会負担金　△70千円：研修等の中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	54		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	155	△70
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	90	△66	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	448	△136	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	16,306	△480	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,053	△752

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0002	土地利用等対策費　（簡略番号：010455）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,438	1,441	△590	851
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	30	33		33
	地方債				
	その他	60	60	△60	
	一般財源	1,348	1,348	△530	818

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
市内の均衡ある発展と都市機能と自然環境が共生するまちを目指すため、各種法制度の適切な運用を図り、調和の取れた土地利用の誘導を図る。

＜事業の概要＞
開発行為、国土法、公拡法、土採取・砂利採取、屋外広告物等の土地利用規制に係る事務や開発行為等に伴う市管理の調整池の管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症により会議や打合せを中止したことによる減額
・土砂撤去回数の減と実績による修繕料減額
・新任職員を対象としていた屋外広告物講習会へ参加する必要がなくなったことによる手数料の減額
・新型コロナウイルス感染症により開発許可Ｉ研修（東京都小平市）への参加を中止したことによる事業負担金の減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△97千円：会議や打合せの中止による減額
10節　需用費
・修繕料　△429千円：土砂撤去回数の減と実績による減額
11節　役務費
・手数料　△4千円：講習会へ参加する必要がなくなったことによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△60千円：研修への参加を中止したことによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	60	△60
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	104	△97	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,273	△429	25 寄附金		
11 役務費	4	△4	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,441	△590

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050201017	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	△60

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
	0003 駅北整備事業費　（簡略番号：004560）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		31,254	31,254	△1,073	30,181
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,500	2,500		2,500
	地方債				
	その他				
	一般財源	28,754	28,754	△1,073	27,681

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
菊川駅北整備構想に基づき、将来に向けた魅力あるまちづくりを進めていくため、JR東海道本線菊川駅北側地区にポテンシャルを活かした新たな賑わいを創出し、職住を含む市民の生活拠点を目指していく。

＜事業の概要＞
菊川駅北整備構想に位置づけられた、JR東海道本線菊川駅南北自由通路整備及び駅北駅前広場整備、新たな市街地整備の検討等に係る事務を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症により会議や打合せを中止したことによる普通旅費の減額
・事業費確定による各種委託料の減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△50千円：会議や打合せの中止による減額
12節　委託料
・北口駅前広場実施設計等業務委託料　△660千円：事業費確定による減額
・駅北まちづくり検討業務委託料　△99千円：事業費確定による減額
・南北自由通路整備に係る検証業務委託料　△264千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	190	△50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	31,064	△1,023	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	31,254	△1,073

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0006	職員給与費（都市計画課）　（簡略番号：004606）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		70,440	66,185	△35	66,150
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	710	710		710
	地方債				
	その他	1,280	1,280		1,280
	一般財源	68,450	64,195	△35	64,160

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
都市計画課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
都市計画課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	36,373	△155	17 備品購入費		
03 職員手当等	19,212	120	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	10,600		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	66,185	△35

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 街路事業費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	街路事業推進費　（簡略番号：004655）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		100	100	△2	98
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	100	100	△2	98

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
県の都市計画街路促進協議会等に加入し、都市計画道路の整備事業の推進を図る。

＜事業の概要＞
県の都市計画街路促進協議会等に加入し、協議会に出席する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウィルスの影響による無電柱化を推進する市区町村長の会負担金の減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・無電柱化を推進する市区町村長の会負担金　△２千円：負担金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	87	△2
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	13		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	100	△2

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 街路事業費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0002	市単独街路改良整備事業費　（簡略番号：004625）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		503	503	△50	453
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	503	503	△50	453

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 02 幹線道路や生活道路を整備します

＜事業の目的＞
都市計画街路の維持修繕及び整備を実施し、安全で快適な道路環境の維持を図る。

＜事業の概要＞
都市計画街路の維持修繕を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額

【補正内容】
21節　補償、補填及び賠償金
・物件移転補償費　△50千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	50	△50
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	200		25 寄附金		
11 役務費	3		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	200				
15 原材料費	50		合　計	503	△50

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	04 都市下水路費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	下水路維持管理費　（簡略番号：004668）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		865	865	△189	676
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	865	865	△189	676

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
都市下水路の維持修繕及び整備を実施し、安全で快適な水路環境の維持を図る。

＜事業の概要＞
都市下水路の維持修繕を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額

【補正内容】
14節　工事請負費
・下水路維持補修費　△156千円：事業費確定による減額
15節　原材料費
・溝蓋・U字溝等材料代　△33千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	150		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	211		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	464	△156			
15 原材料費	40	△33	合　計	865	△189

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 地区計画推進費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	社会資本整備総合交付金事業潮海寺地区計画　（簡略番号：004682）

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
狭隘道路拡幅整備計画に基づき社会資本整備総合交付金を活用し、官民協働で潮海寺地区の都市基盤整備を行い、狭隘道路整備率の向上及び住環境の改善を図る。

＜事業の概要＞
用地測量、工事及び補償を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウィルスにより会議や打合せを中止したことによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△13千円：新型コロナウィルスにより会議や打合せを中止したため。

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		30,051	35,772	△13	35,759
財源内訳	国庫支出金	8,500	9,303		9,303
	県支出金				
	地方債	8,400	9,100		9,100
	その他				
	一般財源	13,151	17,369	△13	17,356

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費	7,992	
02 給料	26		17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	3,491	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	13	△13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	69		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,331		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	742		予備費		
14 工事請負費	22,108				
15 原材料費			合　計	35,772	△13

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 公園費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	公園共通管理費　（簡略番号：004752）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,445	4,445	28	4,473
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,445	4,445	28	4,473

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 03 公園などの整備を進めます

＜事業の目的＞
都市公園の維持管理を行い、利用者が安心で憩いの場として利用しやすい公園の維持を図る。

＜事業の概要＞
都市公園の管理業務、都市公園管理関連事務、公用車管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウィルスにより会議や打合せを中止したことによる減額
・ガソリン価格高騰による増額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：新型コロナウィルスにより会議や打合せを中止したため。
10節　需要費
・燃料費　35千円：公園管理公用車（軽トラック１台）ガソリン代

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,336		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	709		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	127	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	231	35	25 寄附金		
11 役務費	35		26 公課費	7	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,445	28

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 公園費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
	0002 都市公園管理費　（簡略番号：004705）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		51,312	51,312	△427	50,885
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	624	624		624
	一般財源	50,688	50,688	△427	50,261

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 03 公園などの整備を進めます

＜事業の目的＞
都市公園の維持管理を行い、利用者が安心で憩いの場として利用しやすい公園の維持を図る。

＜事業の概要＞
都市公園の維持管理（維持管理費は指定管理公園を除く）、除草作業委託（シルバー人材センター、自治会等）、建物共済・傷害保険、水景施設委託、浄化槽保守点検委託、公園遊具保守、大腸菌検査点検委託、緑花木管理委託、指定管理委託を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・公園電気料金の執行見込みによる減額
・公園遊具保守点検業務委託料の事業費確定による減額
・公園の砂等を補充するための増額

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△237千円：公園電気料金の執行見込みによる減額
12節　委託料
・公園遊具保守点検業務委託料　△245千円：事業費確定による減額
15節　原材料費
・砂・材料代　55千円：公園への砂及びダスト砕石の補充代

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	8,107	△237	25 寄附金		
11 役務費	456		26 公課費		
12 委託料	42,649	△245	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	100	55	合　計	51,312	△427

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 公園費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0004	都市公園整備事業費　（簡略番号：004736）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		13,590	13,590	△2	13,588
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	5,800	5,800	△1,300	4,500
	その他	4,400	4,400		4,400
	一般財源	3,390	3,390	1,298	4,688

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 03 公園などの整備を進めます

＜事業の目的＞
市民が安心して憩いの場として利用できる公園を提供するため、経年劣化により老朽化した施設を更新し、利用者が安全・快適に利用するため整備を行う。

＜事業の概要＞
都市公園の整備事業として、トイレのユニバーサルデザイン化、照明灯LED化、老朽化した施設の更新を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・用地買収面積確定による減額

【補正内容】
16節　公有財産購入費
・用地取得費　△２千円：平尾２号公園用地買収面積確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費	9	△2
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	80	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	13,501				
15 原材料費			合　計	13,590	△2

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	23010303003	公園施設整備事業債	△1,300

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0001	建築住宅推進費　（簡略番号：010511）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		340	334	△29	305
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	63	60		60
	地方債				
	その他				
	一般財源	277	274	△29	245

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
住宅施策の推進及び建築・住宅担当職員の質の向上を図ることにより、住生活の安定の確保並びに国民の生命・財産を保護するとともに、良好な住環境を守ることを目的とする。

＜事業の概要＞
住宅施策の推進及び建築・住宅担当職員の質の向上を図るため、建築関係市町職員研修会、県住宅行政連絡協議会、県公共建築推進協議会等へ参加する。
また、県総合防災訓練における応急危険度判定訓練を実施することで、応急危険度判定士及び判定コーディネーターの質の向上を図る。
菊川市社会資本整備総合交付金事業評価委員会を開催することで、平成28年度～令和２年度に実施した社会資本整備総合交付金事業（市営住宅長寿命化、耐震改修、狭あい道路整備）の取組の効果、目標達成度の確認等の事後評価を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響による、研修等の中止によるの減額。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△29千円：研修等の中止による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	121	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	30	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	24		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	33	△29	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	116		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	334	△29

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0002	建築物等耐震改修促進事業費　（簡略番号：010522）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		23,388	23,388	△13,018	10,370
財源内訳	国庫支出金	10,814	10,814	△5,806	5,008
	県支出金	7,304	7,304	△4,254	3,050
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,270	5,270	△2,958	2,312

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
予想される東海・東南海等大地震による住宅やブロック塀の倒壊から市民の生命を守ることを目的とし、昭和56年５月以前に建築された木造住宅の耐震化及び危険なブロック塀の撤去・改善を推進する。
また、防災上重要な道路（緊急輸送ルート）沿いにあり、倒壊による道路閉塞を防止する必要がある建築物の耐震化を重点的に推進する。

＜事業の概要＞
地震発生時における住宅の倒壊等による災害を防止するため、昭和56年５月以前の木造住宅を対象として、専門家の無料耐震診断を実施し、補強計画の作成及び耐震補強工事を一体的に実施する者に対して補助金を交付する。
防災上重要な道路（緊急輸送ルート）沿いにあり、倒壊による道路閉塞を防止する必要がある建築物については、補強計画の作成及び耐震補強工事を実施する者に対して補助金を交付する。
また、危険なブロック塀の撤去及び改善を実施する者に対して補助金を交付する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定及び執行見込による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△７千円：新型コロナウイルスの影響により会議がＷＥＢ開催となったことによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・緊急輸送路沿道建築物耐震補強補助金　△433千円：事業費の確定による減額
・ブロック塀等耐震改修促進事業補助金　△3,778千円：事業費の確定見込みによる減額
・耐震補強補助金　△8,800千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	22,201	△13,011
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,180		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	23,388	△13,018

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020402001	緊急輸送路沿道建築物耐震対策緊急促進事業補助金	△216
国庫支出金	16020402003	ブロック塀耐震改修促進社会資本整備交付金	△1,890
国庫支出金	16020402005	耐震補強助成事業社会資本整備総合交付金	△3,700
都道府県支出金	17020602001	緊急輸送路沿道建築物耐震補強補助金	△108
都道府県支出金	17020602002	ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金	△946
都道府県支出金	17020602004	耐震補強補助金	△3,200

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	0003	空家等対策推進事業費	（簡略番号：010534）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		129	129	△117	12
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	60	60	△60	
	一般財源	69	69	△57	12

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 01 良好な住環境をつくります

＜事業の目的＞
適切な管理が行われていない結果、安全性の低下、公衆衛生の悪化等により周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼしている空家等について、問題を解消するための対策を実施することで、住民の生命、身体、財産を保護するとともに、良好な住環境の保全を図ることを目的とする。

＜事業の概要＞
適切な管理が行われておらず、周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼしている空家等の所有者に対し、周辺への悪影響の程度と切迫性に応じて特定空家等への認定や助言・指導等の必要な措置を行う。
また、空家相談窓口にて苦情・相談に応じた助言・指導等を行うことに加え、静岡県及び関係機関と連携し、空家等に関する制度周知や民間の相談窓口の案内等により、所有者等による自主的な解決を促進する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルスの影響による研修参加見送りによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△57千円：研修参加見送りによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△60千円：研修参加見送りによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	60	△60
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	59	△57	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	10		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	129	△117

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050201017	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	△60

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	所属	0101070200-0000 都市計画課

事　業	
0004	市営住宅管理費　（簡略番号：004764）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		13,734	13,734	△8	13,726
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	13,734	13,734	△8	13,726
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 06 市営住宅を適切に維持管理し、長寿命化を図ります

＜事業の目的＞
市営住宅の維持管理を適切に行い、市営住宅入居者へ安全で快適な住環境を提供することを目的とする。

＜事業の概要＞
市営住宅敷地内の緑花木の維持管理、給水施設、消防設備、昇降機、公園遊具の保守点検、市営住宅管理システムの保守管理を適切に行う。また、必要に応じて維持管理上必要な修繕及び消耗品の購入等を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルスの影響により会議がＷＥＢ開催となったことによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△８千円：会議がＷＥＢ開催となったことによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	△8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5,822		25 寄附金		
11 役務費	537		26 公課費		
12 委託料	6,678		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	687		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	13,734	△8

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	15010502001	市営住宅使用料	△8

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0001	常備消防通信管理費　（簡略番号：004811）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		29,426	29,380	△5	29,375
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	66	66	△2	64
	地方債				
	その他				
	一般財源	29,360	29,314	△3	29,311

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 75 市民の生命、身体、財産の保護とともに、災害による被害の軽減を図り、安心・安全なまちづくりを目指す
概　　要　01 市民の安心・安全を守ります
事　　務　12 情報連絡室業務

＜事業の目的＞
消防救急活動に不可欠である消防無線の維持管理及び消防業務に係るその他の通信回線の維持を行うとともに、共同運用している中東遠消防指令センターの適切な運営により、円滑な消防業務を実施する。

＜事業の概要＞
無線機器・電話設備等の保守管理や維持管理を行い、災害に即時対応できる体制を確保する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業完了見込みによる減額

【補正内容】
17節　備品購入費
・消耗品的備品　△５千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	199	△5
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	25,586	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	550		25 寄附金		
11 役務費	993		26 公課費		
12 委託料	2,052		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	29,380	△5

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△2

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0002	救急活動事業費　（簡略番号：004825）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,668	3,250	△234	3,016
財源内訳	国庫支出金		498	△20	478
	県支出金				
	地方債				
	その他		83		83
	一般財源	2,668	2,669	△214	2,455

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
資機材の整備や保守及び装備を充実し、災害に強い安心・安全なまちづくりに取り組むとともに、災害に対して迅速かつ的確な活動を行うため、職員の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
救急活動に必要な資機材の整備及び適切な維持管理を行うとともに、隊員の技術、能力、知識を高める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額
・コロナ禍による部品供給不足から、予算化していた保守点検の一部が委託できなくなったため減額

【補正内容】
10節　需用費
・（臨時交付金）消耗品費　△16千円
12節　委託料
・保守点検委託料　△215千円：メーンストレッチャー保守点検委託料の減額
17節　備品購入費
・（臨時交付金）消耗品的備品　△3千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	29	△3
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,149	△16	25 寄附金		
11 役務費	462		26 公課費		
12 委託料	610	△215	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,250	△234

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△20

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0003	消防救助活動事業費　（簡略番号：004841）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		3,037	4,101	△24	4,077
財源内訳	国庫支出金		1,064	△2	1,062
	県支出金	398	398	4	402
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,639	2,639	△26	2,613

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
資機材の整備や保守及び装備を充実し、災害に強い安心・安全なまちづくりに取り組むとともに、災害に対して迅速かつ的確な活動を行うため、職員の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
火災、救助等に必要な資機材の整備及び適切な維持管理を行うとともに、災害時における迅速かつ組織的な活動技術や能力を高める。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額及び財源組換

【補正内容】
10節　需用費
・消耗品費　△17千円
17節　備品購入費
・常備消防用備品購入費　△６千円
・（臨時交付金）消耗品的備品費　△１千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	2,761	△7
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	754	△17	25 寄附金		
11 役務費	35		26 公課費		
12 委託料	551		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,101	△24

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△2
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	4

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0005	常備消防施設管理費　（簡略番号：004870）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		15,110	15,341	△547	14,794
財源内訳	国庫支出金		526	△60	466
	県支出金				
	地方債				
	その他	438	438		438
	一般財源	14,672	14,377	△487	13,890

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
消防庁舎の適正な維持管理により、各種災害への対応及び利用者に安全で快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
消防庁舎の建物、敷地、備品の維持管理及び修繕、並びに消耗品、光熱水費等の経常的経費の管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業完了及び事業完了見込みによる減額

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△488千円
17節　備品購入費
・（臨時交付金）消耗品的備品　△30千円
・（臨時交付金）備品　△29千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	671	△59
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,873	△488	25 寄附金		
11 役務費	52		26 公課費		
12 委託料	9,606		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	62		予備費		
14 工事請負費	77				
15 原材料費			合　計	15,341	△547

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△60

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0007	常備消防総務費　（簡略番号：004901）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		14,472	14,766	△393	14,373
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1	1		1
	一般財源	14,471	14,765	△393	14,372

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
良質な消防業務を可能とするための職員の採用・異動に伴う人事管理、静岡県消防学校等の研修や病院実習へ職員を派遣し、職務遂行に必要な知識、技能等の取得を図る。

＜事業の概要＞
職員の採用、雇用等に要する各種管理的経費を始め、教育や各種研修等の受講により、職員の能力向上を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため研修会の中止等による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△125千円
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△268千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,056		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	3,912	
03 職員手当等	347		18 負担金、補助及び交付金	4,331	△268
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	1,033	△125	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	736		25 寄附金		
11 役務費	191		26 公課費		
12 委託料	158		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2,002		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,766	△393

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0008 職員給与費（消防本部・常備消防費）【総務課】　（簡略番号：004941）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		405,858	404,340	△1,281	403,059
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		88		88
	一般財源	405,858	404,252	△1,281	402,971

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
消防本部・消防署職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
消防本部・消防署職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	216,094	△1,180	17 備品購入費		
03 職員手当等	119,949	△127	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	68,297	26	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	404,340	△1,281

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0009	職員給与費（消防本部・常備消防費）【消防本部】　（簡略番号：004957）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,224	24,899	859	25,758
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	62	62		62
	地方債				
	その他	5,331	6,084	△117	5,967
	一般財源	18,831	18,753	976	19,729

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
消防職員へ手当の支払いを行う。

＜事業の概要＞
消防職員への手当

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・休日勤務日数積算漏れによる増額

【補正内容】
03節　職員手当等
・休日勤務手当　859千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	24,899	859	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24,899	859

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050207010	東名高速道路救急支弁金	△117

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 非常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0002	消防団運営費　（簡略番号：004968）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		35,107	34,165	△603	33,562
財源内訳	国庫支出金			40	40
	県支出金	90	90	△9	81
	地方債				
	その他	8,579	8,598		8,598
	一般財源	26,438	25,477	△634	24,843

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 03 消防団の防災力の維持・向上を図ります

＜事業の目的＞
適切な消防団運営に向け、消防団活動の円滑化を図る。

＜事業の概要＞
手当等の支給により、消防団活動の円滑化を図るとともに、各種研修等を受講して消防団員の技術や知識の向上に取り組む。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため研修会の中止による減額
・事業費確定による減額

【補正内容】
08節　旅費
・費用弁償　△141千円
10節　需用費
・消耗品費　△25千円
・印刷製本費　△71千円
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△6千円
18節　負担金、補助金及び交付金
・分団運営費交付金　△360千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	6,680		18 負担金、補助及び交付金	16,046	△360
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費	20		20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	10,133		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	268	△141	23 投資及び出資金		
09 交際費	40		24 積立金		
10 需用費	971	△96	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	7	△6	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	34,165	△603

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020601003	消防団設備整備費補助金	40
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△9

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 非常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0004	消防団資機材整備費　（簡略番号：005019）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,662	4,690	△392	4,298
財源内訳	国庫支出金			104	104
	県支出金	1,350	1,350	△131	1,219
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,312	3,340	△365	2,975

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 03 消防団の防災力の維持・向上を図ります

＜事業の目的＞
消防団の災害活動強化及び現場での安全を確保する。

＜事業の概要＞
防災資機材及び個人装備品を整備する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額

【補正内容】
17節　備品購入費
・防災資機材購入費　△69千円
・消防団員用備品購入費　△283千円
・防災資機材購入費　△40千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	4,690	△392
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,690	△392

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020601003	消防団設備整備費補助金	104
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△131

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 非常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0005	消防自動車等管理費　（簡略番号：005024）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,910	3,910	△300	3,610
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	300	300	△11	289
	一般財源	3,610	3,610	△289	3,321

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
消防団ポンプ車の適切な維持管理を行い、災害に即時対応できる体制を確保する。

＜事業の概要＞
車両の維持管理とともに、整備方針を検討する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業完了見込みによる減額

【補正内容】
10節　需用費
・燃料費　△300千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,272	△300	25 寄附金		
11 役務費	1,194		26 公課費	434	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	10		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,910	△300

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
財産収入	18020201002	車両売払代金	△11

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 非常備消防費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0006	非常備消防総務費　（簡略番号：005036）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		183	103	△19	84
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	183	103	△19	84

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 02 消防技術の向上を目指します

＜事業の目的＞
各種研修会等に参加して、消防団員の知識習得を図る。

＜事業の概要＞
消防団役員の視察研修及び女性消防団員の研修への参加等により、消防団員の活動能力向上に取り組むとともに、消防団の活動環境整備について検討する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため事業中止による減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△19千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	81		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	22	△19	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	103	△19

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0001	市単独消防施設整備事業費　（簡略番号：005051）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		8,081	7,915	△2,431	5,484
財源内訳	国庫支出金	300	134		134
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,781	7,781	△2,431	5,350

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
災害に対し迅速に対応するため、消防水利の確保や消防資機材の充実を図る。

＜事業の概要＞
防火水槽の維持管理及び消火栓の設置や移設・修繕、大規模災害に活用する資機材の整備を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額

【補正内容】
27節　繰出金
・水道事業会計繰出金　△2,431千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	59	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	356		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	7,500	△2,431
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,915	△2,431

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0002	消防自動車等整備事業費　（簡略番号：005065）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		124,491	124,491	△1,785	122,706
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	21,232	21,232	△981	20,251
	地方債	97,900	97,900	△2,500	95,400
	その他				
	一般財源	5,359	5,359	1,696	7,055

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります

＜事業の目的＞
多種多様化する火災、救急、救助等の災害出動に備え、緊急車両等の充実・強化を図る。

＜事業の概要＞
各種災害への出動に対し確実な対応を行うため、緊急車両等の更新・整備を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による増額及び減額

【補正内容】
02節　給料
・職員給料　1,241千円：起債対象事業費確定に伴う増額
08節　旅費
・普通旅費　△29千円
17節　備品購入費
・救助工作車資機材購入費　△2,997千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	1,900	1,241	17 備品購入費	122,348	△2,997
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	60	△29	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	13		25 寄附金		
11 役務費	23		26 公課費	99	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	48		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	124,491	△1,785

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△981
地方債	23010601007	合併特例債【消防本部】	△2,500

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	所属	0106010000-0000 消防本部

事　業	
0005	大規模訓練事業費　（簡略番号：013215）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,406	1,181	△17	1,164
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	700	579		579
	地方債				
	その他				
	一般財源	706	602	△17	585

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
大規模災害対応訓練を実施し、防災力の向上を図る。

＜事業の概要＞
令和３年度静岡県・御前崎市・菊川市総合防災訓練で使用する資機材等を整備する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定による減額

【補正内容】
11節　役務費
・手数料　△17千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	760	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	369		25 寄附金		
11 役務費	52	△17	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,181	△17

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 水防費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0005	水防総務費　（簡略番号：005140）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		55	55	△15	40
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55	55	△15	40

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
協議会や関係団体と連携し水防対策を図る。

＜事業の概要＞
水防協議会委員への報酬や水防活動時に建設事業組合等を派遣するための委託料

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響により菊川市水防協議会の開催を書面表決としたことによる減額

【補正内容】
01節　報酬
・水防協議会委員報酬　△15千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	15	△15	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	40		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	55	△15

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
	0005 大規模地震対策等総合支援事業費　（簡略番号：005222）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		34,584	33,220	△2,483	30,737
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	11,259	11,259	△1,217	10,042
	地方債				
	その他	1,084	1,084	△26	1,058
	一般財源	22,241	20,877	△1,240	19,637

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 02 自主防災組織の体制及び連携強化を図ります

＜事業の目的＞
災害に強いまちづくりのため、防災知識の取得及び防災意識の向上のための情報発信を行うとともに、備蓄食料の更新及び市・地域の防災資機材整備を進め、市、地域及び市民の全ての防災力向上を図る。

＜事業の概要＞
公助として、菊川市防災資機材備蓄計画に沿って物資の確保に努める。共助として、自主防災会備蓄資機材の購入支援を行う。自助として、対象者への補助金交付や委託事業を実施し対策の支援をする。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
12節　委託料
・家具転倒防止対策委託料　△238千円：事業費の確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・家庭の災害対策補助金　△364千円：事業費の確定による減額
①耐震シェルター（１件→0件）
②防災ベッド（１件→0件）
③感震ブレーカー（20件→11件）
・自主防資機材整備費補助金　△1,881千円：事業費の確定見込みによる減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	4,151	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	14,396	△2,245
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	13,700		25 寄附金		
11 役務費	293		26 公課費		
12 委託料	680	△238	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	33,220	△2,483

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△1,217
諸収入	22050207024	静岡県市町村振興協会地震・津波対策等減災交付金	△26

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0007	防災啓発事業費　（簡略番号：005240）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		675	637	△95	542
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	113	113	△113	
	地方債				
	その他	159	159	64	223
	一般財源	403	365	△46	319

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 03 市民の防災意識の高揚を図ります

＜事業の目的＞
防災に関する知識を高め、防災に対する意識の向上を図ることを目的とし、大人から子供まで、誰もが気軽に参加できるイベント及び講演会を開催する。

＜事業の概要＞
市民が防災に関する知識を習得するため、防災ワークショップ及び防災講演会の開催及び啓発用パンフレットを配布する。また、地区から求められるＨＵＧ等の防災講座を菊川市防災士委員会へ依頼するための謝礼

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
10節　需用費
・賄材料費　△10千円：事業費の確定による減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△85千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	150		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	315	△10	25 寄附金		
11 役務費	2		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	170	△85	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	637	△95

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△113
諸収入	22050207032	地域振興セミナー開催事業補助金	64

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0009	放射線防護施設管理費　（簡略番号：005263）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		16,632	16,632	△5,524	11,108
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	16,630	16,630	△5,524	11,106
	地方債				
	その他				
	一般財源	2	2		2

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　04　快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策　01　防災力を高めるまちづくり
施　　策　05　避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります

＜事業の目的＞
放射線防護施設として整備された施設を管理し、原子力防災対策を行う。

＜事業の概要＞
みねだ会館及びみなみやま会館の機能保全に必要な維持管理費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・放射線防護施設に関する事業費の確定により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
10節　需用費
・消耗品費　△104千円：備蓄食糧品購入事業費の確定による減額
12節　委託料
・設計業務委託料　△350千円：事業費確定による減額
14節　工事請負費
・電源改修工事　△5,070千円：事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,485	△104	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,147	△350	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	12,000	△5,070			
15 原材料費			合　計	16,632	△5,524

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020102008	放射線防護施設管理費補助金	△5,524

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0010	防災対策総務費　（簡略番号：005267）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,842	2,880	△165	2,715
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,842	2,880	△165	2,715

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
防災対策に要する事務的経費や協議会への負担金

＜事業の概要＞
防災対策に要する需要費、事務的経費、防災対策に係る会議・研修会等旅費、防災ネットワーク端末に係る消耗品代等及び県防災無線運営協議会など４団体への負担金、ふじのくに防災士養成講座受講費用に対する補助金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△70千円：リモート会議等により外部会議の減少による旅費の減額
・避難所研修参加者旅費　△２千円
11節　役務費
・手数料　△１千円：事業費の確定による減額
・検定試験検定料　△16千円：事業費の確定による減額
18節　負担金、補助及び交付金
・ふじのくに防災士養成事業補助金　△46千円：事業費の確定による減額
・都市災害対策連絡会負担金　△30千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,581	△76
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	115	△72	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	129		25 寄附金		
11 役務費	17	△17	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	38		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,880	△165

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0011	自主防災組織事業費　（簡略番号：010206）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,417	1,417	△423	994
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	38	38		38
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,379	1,379	△423	956

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 02 自主防災組織の体制及び連携強化を図ります

＜事業の目的＞
自主防災会を対象とした説明会の開催、防災指導員の活動支援をとおして地域防災力の向上を推進する。

＜事業の概要＞
防災指導員の活動に要する報償費、消耗品、備品の購入

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・執行見込みにより不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
07節　報償費
・地域防災指導員謝礼　△235千円：防災指導員研修会への出席者及び開催回数の減
11節　役務費
・保険料　△188千円：防災指導員の災害時傷害保険額の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	103	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,054	△235	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	14		25 寄附金		
11 役務費	246	△188	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,417	△423

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0012	防災訓練事業費　（簡略番号：010207）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		225	225	△4	221
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	225	225	△4	221

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 04 市民の防災活動への参加を推進します

＜事業の目的＞
大規模地震に備え、地域における協力体制の確認や情報伝達体制の強化を図る。

＜事業の概要＞
訓練参加者や医療救助者の事故に対する保険料及び訓練時に防災研修を行うための講師旅費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じたことによる減額

【補正内容】
08節　旅費
・防災研修講師旅費　△４千円：事業費の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	1	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	△4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	220		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	225	△4

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 防災対策費	所属	0101020100-0000 危機管理課

事　業	
0015	女性の防災啓発事業費　（簡略番号：010210）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		362	362		362
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	3	3	△3	
	地方債				
	その他	233	233	20	253
	一般財源	126	126	△17	109

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　04　快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策　01　防災力を高めるまちづくり
施　　策　03　市民の防災意識の高揚を図ります

＜事業の目的＞
男女共同参画の視点に配慮した様々な課題解決の取組みを促進するため、女性が防災活動に参画することの重要性を周知する。

＜事業の概要＞
女性目線での防災対策を推進するため防災講演会を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
地域振興セミナー開催事業助成金の助成額の増額に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	328		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	11		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	23		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	362	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△3
諸収入	22050207032	地域振興セミナー開催事業補助金	20

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	所属	0103010100-0000	教育総務課

事　業		
	0002	教育委員会総務費　（簡略番号：005297）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		407	407	△196	211
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	407	407	△196	211

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
教育委員の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
教育委員の資質向上を図るための教育委員会の運営に要する費用

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大により、総会・研修会が中止等になったことに伴う減額

【補正内容】
08節　旅費
・費用弁償　△165千円：総会・研修会中止等に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・教育委員研修会負担金　△22千円：研修会中止に伴う減額
・県教育長会負担金　△9千円：総会・研修会中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	205	△31
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	165	△165	23 投資及び出資金		
09 交際費	30		24 積立金		
10 需用費	7		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	407	△196

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0001	事務局総務費(学校教育課)　（簡略番号：005444）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		25,476	27,422	13,885	41,307
財源内訳	国庫支出金		803	13,700	14,503
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	25,476	26,619	185	26,804

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
各小中学校の円滑な運営に資するため、学校教育課事務局として適切な対応を行う。

＜事業の概要＞
学校に係る庶務的な業務を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染対策により、研修会等が中止になったことによる普通旅費を減額
・国の学校保健特別対策事業費補助金を活用し、新型コロナウイルス感染対策を実施するための消耗品購入費の計上
・給食費・校納金等口座振替依頼書について、当初予算要求時の見込みより50部少ない印刷数量で賄うことができたことによる印刷製本費の減額
・学びを止めないためのオンライン環境整備事業費確定による減額
・国の学校保健特別対策事業費補助金を活用し、新型コロナウイルス感染対策を実施するための備品購入費の計上

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△24千円：静岡市内出張旅費　16回分
10節　需用費
・(臨時交付金)消耗品費　3,816千円：学校における感染症対策等の支援に要する消耗品費
・印刷製本費　△76千円：業務完了に伴う減額
17節　備品購入費
・新型コロナウイルス感染症対応備品購入費　△415千円：業務完了に伴う減額
・(臨時交付金)新型コロナウイルス感染症対応備品購入費　10,584千円：学校における感染症対策等の支援に要する備品購入費

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000469
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：小学校教職員健康診断(生活習慣病健診）業務（令和３年度）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,137		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,338	10,169
03 職員手当等	439		18 負担金、補助及び交付金	6,961	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	136	△24	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	291	3,740	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,389		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	10,731		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	27,422	13,885

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,500
国庫支出金	16020508001	学校保健特別対策事業費補助金	7,200

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	所属	0103010200-0000	学校教育課

事　業		
	0001	事務局総務費(学校教育課)　（簡略番号：005444）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

概要：学校保健安全法に基づき、教職員が所定の検診を受診するための費用
限度額：1,618千円
債務負担行為番号：000470
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：中学校教職員健康診断(生活習慣病健診）（令和３年度）
概要：学校保健安全法に基づき、教職員が所定の検診を受診するための費用
限度額：853千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0002	小中一貫・連携教育推進費　（簡略番号：005363）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,903	6,903	△671	6,232
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,586	2,586	△448	2,138
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,317	4,317	△223	4,094

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 03 中学校区等を核とした学びの環境づくりを推進します

＜事業の目的＞
市内３つの学舎（中学校区）において、小・中学校の「たての接続」と学校・地域社会の「よこの連携」、「地域の財を生かした教育」を基本理念とした「学びの庭」構想を推進する。

＜事業の概要＞
岳洋学舎及び菊西学舎、菊東学舎において、地域学校共同活動推進員によるコーディネートのもと、小中合同授業・行事や学校・地域間行事等を展開していく。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・地域学校協働活動推進員のうち１名が年度途中（９月）で退任したため、報償費を減額する。

【補正内容】
07 報償費
・地域学校協働活動報償費　△671千円：地域学校協働活動推進員退任に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,244		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	257		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	3,521	△671	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	41		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	65		25 寄附金		
11 役務費	282		26 公課費		
12 委託料	493		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,903	△671

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020701002	学校支援地域本部事業費補助金【学校教育課】	△448

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0005	教育活動推進費　（簡略番号：012938）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		34,998	34,998	△1,491	33,507
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,121	1,121		1,121
	地方債				
	その他				
	一般財源	33,877	33,877	△1,491	32,386

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	30,355		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	2,906	△1,491	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	803		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	769		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	150		25 寄附金		
11 役務費	15		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	34,998	△1,491

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
小・中学校の英語活動の推進、教育相談、特別な教育的支援を必要とする児童･生徒への対応等を行うとともに、市内小中学生の親睦を図るための行事を実施する。

＜事業の概要＞
英語活動の推進や各種支援体制の構築のため、適切かつ計画的な人員配置を実施しながら、児童・生徒に対してきめ細やかなサポート体制を築く。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・学級学校支援員等の期間率の変更による期末手当の減額

【補正内容】
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△1,491千円：支給額確定に伴う減額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000467
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：モバイルルータ通信費用（令和３年度）
概要：一人一台端末の持ち帰り運用を進めるため、オンライン環境が家庭にない家庭に対し、試行的にモバイルルータを貸与するための費用
限度額：219千円
債務負担行為番号：000468
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：ＧＩＧＡスクールサポーター業務委託料（令和３年度）
概要：通信環境の確認や使用マニュアルの作成をはじめ、ヘルプデスクによる支援やオンライン学習のサポート、授業時の端末操作やトラブル対応、研修会などを包括的に実施・サポートできる体制を構築するための委託料
限度額：22,330千円
債務負担行為番号：000512
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：タブレット学習ソフト使用料（令和３年度）
概要：一人１台端末の整備が完了し、これらにインストールする学習用ソフトウェア及び

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
	0005 教育活動推進費　（簡略番号：012938）

【事業概要】

アプリの使用料
限度額：14,630千円

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0006	一部事務組合費（教育費・牧之原学校組合）　（簡略番号：005415）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		13,999	13,999	△18	13,981
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	13,999	13,999	△18	13,981

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
牧之原市菊川市学校組合規則に基づき、設置している牧之原小・中学校の学校運営に関する事務の経費を負担することにより、児童生徒に安全な教育環境の場を提供する。

＜事業の概要＞
牧之原小・中学校を運営する牧之原菊川市学校組合への教育費分担金

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・負担金額の確定による減額

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・牧之原学校組合負担金　△18千円：負担金額の確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13,999	△18
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	13,999	△18

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0007	事務局総務費(教育総務課)　（簡略番号：005419）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		37,737	37,722	△3,358	34,364
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	903	946		946
	一般財源	36,834	36,776	△3,358	33,418

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
菊川市教育委員会事務局職員の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
教育委員会事務局業務に要する会計年度任用職員給与等事務的経費。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・執行見込額による社会保険料の減額
・会計年度任用職員共済組合の保険料確定に伴う減額
・新型コロナウイルス感染症拡大により、総会等が中止等になったことに伴う旅費の減額
・校納金システムにおける通信回線移行に伴う保守委託料の減額
・県公立学校施設整備期成会における負担金徴収取り止めに伴う減額

【補正内容】
04節　共済費
・社会保険料　△2,485千円：12月から３月までの執行見込額の算出による減額
・会計年度任用職員共済組合　△399千円：１月から３月までの保険料確定に伴う減額
08節　旅費
・普通旅費　△102千円：総会等の中止等に伴う減額
12節　委託料
・ＯＡ関係委託料　△370千円：校納金システムの通信回線がISDN回線からLGWAN回線へ移行することに伴い、保守委託料が不要になったことによる減額
18節　負担金、補助及び交付金
・県公立学校施設整備期成会負担金　△2千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,215		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	684		18 負担金、補助及び交付金	2	△2
04 共済費	29,353	△2,884	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	220	△102	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,051		25 寄附金		
11 役務費	55		26 公課費		
12 委託料	3,142	△370	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	37,722	△3,358

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0010 職員給与費（学校教育課）　（簡略番号：005476）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		56,193	52,529	180	52,709
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	56,193	52,529	180	52,709

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
学校教育課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
学校教育課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	28,131	△120	17 備品購入費		
03 職員手当等	16,001	300	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	8,397		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	52,529	180

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0011 職員給与費（教育総務課・事務局費）　（簡略番号：005491）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		58,158	60,837	△400	60,437
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	58,158	60,837	△400	60,437

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
教育文化部長、連携調整室職員及び教育総務課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
教育文化部長、連携調整室職員及び教育総務課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	33,492		17 備品購入費		
03 職員手当等	18,132	△400	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	9,213		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	60,837	△400

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	04 教育振興費	所属	0101060100-0000 こども政策課

事　業	
0001	幼保施設整備補助費（教育）　（簡略番号：005520）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		22,377	22,377	△81	22,296
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	11,268	11,268		11,268
	地方債	10,100	10,100		10,100
	その他				
	一般財源	1,009	1,009	△81	928

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
子どもを安心して育てることができる体制の整備と民間保育所等の経営安定化を図ることにより、入所児童の教育環境の向上及び保護者の就労と育児の両立支援を図る。

＜事業の概要＞
園舎整備借入金及び園舎の新築・増改築等に対する助成を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定に伴う減額。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・園舎建設借入償還補助金　△81千円

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000477
期　間：令和３年度から令和32年度まで
事項名：園舎建設借入償還補助金（幼稚園分）認定こども園西方保育園利息補助（令和３年度）
概　要：園舎建設借入金の利息に対する補助。貸付利率確定に伴い、不足額分の設定を追加する。
限度額：112千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	22,377	△81
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	22,377	△81

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	04	教育振興費	所属	0101060100-0000	こども政策課

事　業	
0002	子ども・子育て支援制度事業費（教育費）　（簡略番号：005513）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		234,601	234,601	△11,831	222,770
財源内訳	国庫支出金	86,060	86,060	△3,260	82,800
	県支出金	74,268	74,268	△4,284	69,984
	地方債				
	その他				
	一般財源	74,273	74,273	△4,287	69,986

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 02 幼児教育・保育の質の向上を目指します

＜事業の目的＞
子ども･子育て支援制度において、支給認定を受けた小学校就学前の子どもが幼稚園、認定こども園（教育）を利用する際に施設型給付等を給付することで、子ども･子育て支援の充実を図る。

＜事業の概要＞
幼稚園や認定こども園（教育認定）に対して、教育標準時間認定施設型給付費及び幼稚園型一時預かり事業委託料を支弁する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費見込額の確定及び決算見込みにより不足及び不用となる予算が生じるため。
・令和４年２月から９月までの間、私立保育園等の職員に対して賃金改善を行う教育・保育施設等に対して、保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用した助成を行うための増額

【補正内容】
12節　委託料
・幼稚園型一時預かり事業委託料　373千円：利用実績見込数の確定による不足額の増
18節　負担金、補助及び交付金
・教育標準時間認定施設型給付費　△13,237千円：公定価格の改正及び施設型給付費等にかかる加算（調整）適用申請により再算定を実施したことによる不用額の減
・（新）保育士等処遇改善臨時特例補助金（教育）　1,033千円：保育士等の賃金改善実施に対する補助創設に伴う増

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	233,561	△12,204
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,040	373	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	234,601	△11,831

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010301001	子どものための教育・保育給付費負担金	△4,416
国庫支出金	16020506001	子ども・子育て支援事業交付金	124
国庫支出金	16020506002	保育士等処遇改善臨時特例交付金（教育費）	1,032
都道府県支出金	17010301001	子どものための教育・保育給付費負担金	△4,408
都道府県支出金	17020702001	幼稚園型一時預かり事業費補助金	124

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010108-0000 教育総務課（南小）

事　業	
0008	南小学校管理費　（簡略番号：005755）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,882	2,897	249	3,146
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他			249	249
	一般財源	2,882	2,897		2,897

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
小笠南小学校の適切な学校運営の確保をするため、学校運営に要する維持管理費用の確保を図る。

＜事業の概要＞
小笠南小学校の運営に要する経費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・小笠南小学校学区内の市民からの寄付による児童用図書購入の増額

【補正内容】
17節　備品購入費
・図書購入費　249千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	618	249
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	166	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,408		25 寄附金		
11 役務費	415		26 公課費		
12 委託料	98		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	142		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	50		合　計	2,897	249

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010401003	教育振興指定寄附金	249

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0010	市単独小学校施設整備事業費　（簡略番号：005829）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		16,675	44,841	△643	44,198
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	3,400	3,400	△300	3,100
	その他	789	789	5,513	6,302
	一般財源	12,486	40,652	△5,856	34,796

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 01 学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます

＜事業の目的＞
小学校９校の小規模な施設整備工事や営繕工事を計画的かつ効率的に実施し、安全・安心な学校づくりを推進する。

＜事業の概要＞
学校要望や施設の状況により、年度ごとの事業実施計画を作成し、効率的な工事発注を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定に伴う減額

【補正内容】
12節　委託料
・測量・設計・監理(改良整備)　△643千円：小笠北小学校浄化槽改修設計業委託及び３小学校特別教室空調機設置工事実施設計業務委託の事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,714	△643	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	39,127				
15 原材料費			合　計	44,841	△643

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201001	「子どもがいきいき育つまち」寄附金	5,513
地方債	23010601005	合併特例債【教育総務課】	△300

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0012	国庫補助小学校施設整備事業費　（簡略番号：005840）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		384,648	375,947	△8,745	367,202
財源内訳	国庫支出金	64,043	64,043	25,249	89,292
	県支出金				
	地方債	290,100	281,800	△34,000	247,800
	その他				
	一般財源	30,505	30,104	6	30,110

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 01 学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます

＜事業の目的＞
小学校施設・設備の延命化及び安全性の確保を図るため、計画的に改修や更新を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
国庫補助金を活用し、小学校施設・設備の改修や更新を計画的に実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定に伴う減額

【補正内容】
12節　委託料
・測量設計調査業務委託　△4,147千円：小笠東小学校校舎耐震補強・大規模改造工事実施設計業務委託事業費確定による減額
14節　工事請負費
・学校施設整備工事費　△4,598千円：小笠南小校校舎耐震補強・大規模改造工事事業費確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	605	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	23,672	△4,147	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	351,670	△4,598			
15 原材料費			合　計	375,947	△8,745

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020501004	小学校施設整備費補助金	25,249
地方債	23010501003	小学校施設整備事業債	△3,100
地方債	23010601005	合併特例債【教育総務課】	△30,900

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0013	公用車管理費（小学校）　（簡略番号：005864）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		467	291	36	327
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	467	291	36	327

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
適正な公用車の維持管理を行い、教育委員会と各学校等が連携した円滑な教育活動を支援する。

＜事業の概要＞
各小学校に配備した公用車(９台)の維持管理費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・ガソリン単価高騰により各学校の公用車燃料費が不足するため増額する。

【補正内容】
10節　需用費
・燃料費　36千円：９小学校の公用車燃料費の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	213	36	25 寄附金		
11 役務費	68		26 公課費	10	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	291	36

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	0014 小学校管理総務費（教育総務課）　（簡略番号：005876）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		57,516	62,932	226	63,158
財源内訳	国庫支出金		100	6	106
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,350	1,663		1,663
	一般財源	56,166	61,169	220	61,389

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
小学校施設・設備の延命化及び安全性の確保を図るため、適切な維持管理を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
小学校施設・設備の維持管理及び予算確保に努め、法令に基づく点検業務や修繕等により、適切な維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・緊急修繕の増加に伴う増額
・事業費確定に伴う減額

【補正内容】
10節　需用費
・食糧費　△12千円：新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、使用しなかった給茶機用粉茶代の減額
・修繕料　1,474千円：タブレット端末・学校施設緊急修繕対応に伴う増額
11節　役務費
・通信運搬費　△1,174千円：帯域保証費用３ヶ月分（10月から12月）の減額
12節　委託料
・昇降機保守委託料　△62千円：エレベーター及びダムメーター保守点検委託料の事業費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,495	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41,053	1,462	25 寄附金		
11 役務費	6,131	△1,174	26 公課費		
12 委託料	12,961	△62	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,292		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	62,932	226

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
	0015 小学校管理総務費（学校教育課）　（簡略番号：005912）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		51,578	51,578	△158	51,420
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	51,578	51,578	△158	51,420

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
学校保健安全法に基づく児童の健康管理を適切に実施するとともに、円滑な学校運営のための体制を構築する。

＜事業の概要＞
学校保健安全法に基づき、児童の健康管理行うための健康診断を委託するとともに、学校運営の円滑化を図るため、学校事務員・校務員の適切な配置を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・就学時健診受診者数の減及び看護師の帯同が無かったことによる医師報酬及び看護師出動料の減
・学校事務員・校務員の通勤距離は当初予算要求時点の各配置校にて計算しているが、Ｒ３年度の配置校変更とより通勤距離が伸びた職員が複数人いることによる通勤手当の増
・オージオメータ１台を修繕するための修繕料の計上
・歯科健康診断及び就学時健康診断に係る検診器具借上業務委託料の確定による減

【補正内容】
01節　報酬
・入学時健康診断報酬　△77千円：業務完了に伴う減額
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　57千円：通勤距離増に伴う増額
10節　需用費
・(新)オージオメータ修繕料　88千円：オージオメータ修繕に係る修繕料
13節　使用料及び賃借料
・健康診断機材借上料　△226千円：業務完了に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	39,729	△77	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	6,365		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	589	57	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	117	88	25 寄附金		
11 役務費	925		26 公課費		
12 委託料	3,074		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	779	△226	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51,578	△158

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0016	外国人児童指導費　（簡略番号：005819）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,513	24,513	△925	23,588
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	24,513	24,513	△925	23,588

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	14,089		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,995	△377	18 負担金、補助及び交付金	7,669	△594
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	760	46	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24,513	△925

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
外国人の比率が他市に比べて高い当市において、義務教育を要する年代の子供達の不就学を無くし、学校に慣れ、日本に定住できることを目指した各種支援を行う。

＜事業の概要＞
日本語指導講師等を配置し、日本語による学習に支障がある外国籍児童への指導や学校生活指導を行う。
外国人の不就学児童・生徒が公立学校へスムーズに転入できるよう、小笠地区定住外国人児童生徒就学促進連絡協議会への負担金支出を通して就学支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・学級学校支援員等の期間率の変更及び新規雇用者の６月分支給が無かったことによる期末手当の減
・外国人支援相談員の転居による通勤距離増に伴う通勤手当の増
・菊川市、掛川市、御前崎市の３市で構成する小笠地区定住外国人児童生徒就学促進連絡協議会への負担金額確定による減

【補正内容】
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△377千円：支給額確定に伴う減額
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　46千円：通勤距離増に伴う通勤手当の増額
18節　負担金、補助及び交付金
・定住外国人児童生徒就学促進連絡協議会負担金　△594千円：負担金額確定に伴う減額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010108-0000 教育総務課（南小）

事　業	
0008	南小学校教育振興費　（簡略番号：006053）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,179	1,179	852	2,031
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他			751	751
	一般財源	1,179	1,179	101	1,280

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
小笠南小学校児童の教育指導、教育振興に要する教育振興費用の確保を図る。

＜事業の概要＞
小笠南小学校の教育振興に要する経費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・小笠南小学校学区内の市民からの寄付による教材備品購入の増額

【補正内容】
17節　備品購入費
・教材備品購入費　346千円：消耗品的備品購入費
・教材備品購入費　506千円：単価10万円以上備品購入費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	563	852
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	30		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	567		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	18		合　計	1,179	852

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010401003	教育振興指定寄附金	751

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0010	小学校教育振興費　（簡略番号：006085）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,225	3,266	59	3,325
財源内訳	国庫支出金	1,282	1,026	△66	960
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,943	2,240	125	2,365

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 01 ＩＣＴ環境を生かした魅力ある授業づくりを推進します

＜事業の目的＞
学力の向上を目指し、児童の主体的、意欲的な学習活動環境の充実を図る。

＜事業の概要＞
小学校児童の教育指導及び教育振興に資する各種教材備品を購入する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・理科振興備品購入業務完了に伴い、残額を減額する。
・算数振興備品購入業務完了に伴い、残額を減額する。
・横地小の特別支援学級新設に伴い、教師用教科書及び指導書の購入費用を計上する。

【補正内容】
17節　備品購入費
・理科振興備品購入費　△134千円：業務完了に伴う減額
・算数振興備品購入費　△23千円：業務完了に伴う減額
・教師用指導書購入費　216千円：教師用教科書・指導書購入費（横地小の特別支援学級新設対応分）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	2,691	59
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	33		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	205		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	337		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,266	59

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020501003	学校教育設備整備費補助金	△42
国庫支出金	16020502002	学校教育設備整備費補助金	△24

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
	0011 就学援助費(小学校費)　（簡略番号：006093）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,596	6,596	845	7,441
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,596	6,596	845	7,441

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
経済的な理由により、就学が困難となっている児童の保護者に対し、就学に必要な費用の一部を援助し、保護者の負担軽減及び円滑な就学を図る。

＜事業の概要＞
準要保護認定者に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費など就学に必要な費用の一部を支給する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・就学援助認定者の増加に伴う増額

【補正内容】
19節　扶助費
・就学援助費　845千円：就学援助認定者（１～６年生）が28人増（78人→106人）
及び新入学児童数が８人増（８人→16人）に伴う就学援助費の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	6,596	845
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,596	845

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0004	市単独中学校施設整備事業費　（簡略番号：006242）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		21,088	21,088	△1,686	19,402
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	1,300	1,300	△100	1,200
	その他	10,000	10,000	6,500	16,500
	一般財源	9,788	9,788	△8,086	1,702

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 01 学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます

＜事業の目的＞
中学校３校の小規模な施設整備工事や営繕工事を計画的かつ効率的に実施し、安全・安心な学校づくりを推進する。

＜事業の概要＞
学校要望や施設の状況により、年度ごとの事業実施計画を作成し、効率的な工事発注を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費確定に伴う減額

【補正内容】
12節　委託料
・測量・設計・監理(改良整備)　△209千円：岳洋中学校空調機設置工事実施設計業務委託事業費確定による減額
14節　工事請負費
・学校施設整備工事費　△1,477千円：事業費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,035	△209	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	19,053	△1,477			
15 原材料費			合　計	21,088	△1,686

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	19010201001	「子どもがいきいき育つまち」寄附金	6,500
地方債	23010601005	合併特例債【教育総務課】	△100

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0007	中学校管理総務費（教育総務課）　（簡略番号：006262）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,235	25,970	△6	25,964
財源内訳	国庫支出金		20	6	26
	県支出金				
	地方債				
	その他	592	592		592
	一般財源	23,643	25,358	△12	25,346

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
中学校施設・設備の延命化及び安全性の確保を図るため、適切な維持管理を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
中学校施設・設備の維持管理及び予算確保に努め、法令に基づく点検業務や修繕等により、適切な維持管理を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・緊急修繕の増加に伴う増額
・事業費確定に伴う減額

【補正内容】
10節　需用費
・修繕料　447千円：学校施設緊急修繕対応に伴う増額
11節　役務費
・通信運搬費　△391千円：帯域保証費用３ヶ月分（10月から12月）の減額
12節　委託料
・昇降機保守委託料　△62千円：エレベーター及びダムメーター保守点検委託料事業費確定に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	710	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	18,676	447	25 寄附金		
11 役務費	2,573	△391	26 公課費		
12 委託料	3,421	△62	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	590		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	25,970	△6

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0008	中学校管理総務費（学校教育課）　（簡略番号：006297）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		19,495	19,495	513	20,008
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	19,495	19,495	513	20,008

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
学校保健安全法に基づく生徒の健康管理を適切に実施するとともに、円滑な学校運営のための体制を構築する。

＜事業の概要＞
学校保健安全法に基づき、生徒の健康管理行うための健康診断を委託するとともに、学校運営の円滑化を図るため、学校事務員・校務員の適切な配置を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・学校校務員の配置変更により、一番低い報酬月額の職員から高い職員に変わったことによる報酬の増
・歯科健康診断及び耳鼻科健康診断に係る検診器具借上業務委託料の確定による減

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員報酬　590千円：職員が変わったことによる報酬増額分
13節　使用料及び賃借料
・健康診断機材借上料　△77千円：業務完了に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	13,822	590	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	2,385		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	220		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	290		25 寄附金		
11 役務費	444		26 公課費		
12 委託料	2,013		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	321	△77	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	19,495	513

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0009	外国人生徒指導費　（簡略番号：006238）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,377	6,377	26	6,403
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,377	6,377	26	6,403

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
外国人の比率が他市に比べて高い当市において、義務教育を要する年代の子供達の不就学を無くし、学校に慣れ、日本に定住できることを目指した支援を行う。

＜事業の概要＞
日本語指導講師を配置し、日本語による学習に支障がある外国籍児童への指導や学校生活指導を行う。
外国人の不就学児童・生徒が公立学校へスムーズに転入できるよう、小笠地区定住外国人児童生徒就学促進連絡協議会への負担金支出を通して就学支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・日本語指導講師１名が年度途中に転居し通勤距離が伸びたため、通勤手当を増額する。

【補正内容】
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　26千円：通勤距離増に伴う通勤手当の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	5,125		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,072		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	180	26	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,377	26

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0016	国庫補助中学校施設整備事業　（簡略番号：022371）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費				10,089	10,089
財源内訳	国庫支出金			5,082	5,082
	県支出金				
	地方債			4,900	4,900
	その他				
	一般財源			107	107

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 01 学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます

＜事業の目的＞
中学校施設・設備の延命化及び安全性の確保を図るため、計画的に改修や更新を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
国庫補助金を活用し、中学校施設・設備の改修や更新を計画的に実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・国の令和３年度補正予算を活用し、菊川西中学校に多目的トイレを新設する。

【補正内容】
12節　委託料
・工事関連委託業務　1,265千円：菊川西中学校多目的トイレ設置工事実施設計業務委託
14節　工事請負費
・改良整備事業費　8,824千円：菊川西中学校多目的トイレ設置工事

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料		1,265	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費		8,824			
15 原材料費			合　計	0	10,089

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020502004	中学校施設整備費補助金	5,082
地方債	23010501002	中学校施設整備事業債	4,900

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010110-0000 教育総務課（西中）

事　業	
0001	菊川西中学校教育振興費　（簡略番号：006325）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,557	6,557	△2,707	3,850
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,557	6,557	△2,707	3,850

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
菊川西中学校生徒の教育指導、教育振興に要する教育振興費用の確保を図る。

＜事業の概要＞
菊川西中学校の教育振興に要する経費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大により大会等が中止等になったことに伴う減額

【補正内容】
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△119千円：合唱祭中止に伴う減額
・バス借上料　△2,588千円：中体連大会規模縮小に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	816	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	618	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	30		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,400		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,552	△2,707	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	141		合　計	6,557	△2,707

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010111-0000 教育総務課（東中）

事　業	
0002	菊川東中学校教育振興費　（簡略番号：006346）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,263	4,263	△1,374	2,889
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,263	4,263	△1,374	2,889

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
菊川東中学校生徒の教育指導、教育振興に要する教育振興費用の確保を図る。

＜事業の概要＞
菊川東中学校の教育振興に要する経費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大により大会等が中止等になったことに伴う減額

【補正内容】
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△16千円：利用時間短縮に伴う減額
・バス借上料　△1,358千円：中体連大会規模縮小に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	678	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	414	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	27		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,142		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,924	△1,374	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	78		合　計	4,263	△1,374

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010112-0000 教育総務課（岳洋中）

事　業	
	0003 岳洋中学校教育振興費　（簡略番号：006367）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,613	4,613	△1,619	2,994
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,613	4,613	△1,619	2,994

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
岳洋中学校生徒の教育指導、教育振興に要する教育振興費用の確保を図る。

＜事業の概要＞
岳洋中学校の教育振興に要する経費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症拡大により大会等が中止等になったことに伴う減額

【補正内容】
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△111千円：合唱祭中止に伴う減額
・バス借上料　△1,508千円：中体連大会規模縮小に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	720	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	441	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	48		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,202		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2,109	△1,619	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	93		合　計	4,613	△1,619

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0005	中学校特別支援教育就学奨励費　（簡略番号：006400）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,147	870	△189	681
財源内訳	国庫支出金	573	434	△94	340
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	574	436	△95	341

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、就学に必要な費用の一部を支援し、保護者の負担軽減を図るとともに、特別支援教育の普及奨励を図る。

＜事業の概要＞
国の基準により対象となる保護者に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費など就学に必要な費用の一部を支給する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・支給対象者見込数減に伴う減額

【補正内容】
19節　扶助費
・特別支援教育就学奨励費　△189千円：支給対象者見込数２人減（14人→12人）に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	870	△189
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	870	△189

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020502001	特別支援教育就学奨励費補助金	△94

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0007	中学校教育振興費　（簡略番号：006388）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,485	1,485	△88	1,397
財源内訳	国庫支出金	526	510		510
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	959	975	△88	887

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 01 ＩＣＴ環境を生かした魅力ある授業づくりを推進します

＜事業の目的＞
学力の向上を目指し、生徒の主体的、意欲的な学習活動環境の充実を図る。

＜事業の概要＞
学力の向上を目指し、生徒の主体的、意欲的な学習活動環境の充実を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・理科振興備品購入業務完了に伴う不用額の減
・数学振興備品購入業務完了に伴う不用額の減
・ICT教材備品（レゴマインドストーム等）購入業務完了に伴う不用額の減

【補正内容】
17節　備品購入費
・理科振興備品購入費　△25千円：業務完了に伴う減額
・数学振興備品購入費　△15千円：業務完了に伴う減額
・ICT教材備品購入費　△48千円：業務完了に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,481	△88
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,485	△88

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	所属	0103010200-0000 学校教育課

事　業	
0008	心の教室運営費　（簡略番号：006404）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		4,260	4,260	△135	4,125
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,260	4,260	△135	4,125

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
生徒が悩みを気軽に話せ、不安を和らげ心にゆとりを持てるよう支援する。

＜事業の概要＞
生徒が悩みを気軽に話せ、不安を和らげ心にゆとりを持てるよう支援するため、心の教室相談員を配置する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・心の教室相談員の期間率の変更による期末手当の減
・心の教室相談員１名が年度途中に転居し通勤距離が伸びたため、通勤手当を増額する。

【補正内容】
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△152千円：支給額確定に伴う減額
08節　旅費
・パートタイム職員通勤手当分　17千円：通勤距離増に伴う通勤手当の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,677		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	499	△152	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	84	17	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,260	△135

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費	所属	0101060102-0000 こども政策課（北幼）

事　業	
0001	北幼稚園管理振興費　（簡略番号：006434）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,723	1,723	△8	1,715
財源内訳	国庫支出金			100	100
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,723	1,723	△108	1,615

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育を行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い教育活動を行うことで就学前教育の充実を図る。

＜事業の概要＞
小笠北幼稚園の管理運営を円滑に行うための、消耗品費・園用備品購入費等を支出する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費見込額の確定及び決算見込みにより不足及び不用となる予算が生じるため。

【補正内容】
01節　報償費
・講師謝礼　△17千円：新型コロナウイルス感染症対策による講演会中止に伴う講師謝礼の減額
08節　旅費
・普通旅費　△7千円：新型コロナウイルス感染症対策による研修会中止に伴う旅費の減額
10節　需要費
・（新）（臨時交付金）教育支援体制整備事業消耗品費　101千円：新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品を購入することに伴う消耗品費の増額
13節　使用料及び賃借料
・複写機借上料　△35千円：事業費の決算見込みに伴う複写機借上料の減額
18節　負担金、補助及び交付金
・遠足引率者負担金　△23千円：新型コロナウイルス感染症対策によるバス遠足中止に伴う遠足引率者負担金の減額
・幼稚園協議会等負担金　△17千円：新型コロナウイルス感染症対策による研修会中止に伴う幼稚園協議会等負担金の減額
・菊川市幼児施設連絡会負担金　△10千円：新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小に伴う菊川市幼児施設連絡会負担金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	303	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	60	△50
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	25	△17	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	△7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	653	101	25 寄附金		
11 役務費	566		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	71	△35	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	35		合　計	1,723	△8

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	50
国庫支出金	16020503005	幼稚園等教育支援体制整備事業補助金	50

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費	所属	0101060101-0000 こども政策課（おおぞら）

事　業	
	0007 幼稚園総務費【こども政策課（おおぞら）】　（簡略番号：006515）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		11,318	11,318	△492	10,826
財源内訳	国庫支出金			46	46
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,115	1,115		1,115
	一般財源	10,203	10,203	△538	9,665

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育を行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い教育活動を行うことで就学前教育の充実を図る。

＜事業の概要＞
小笠北幼稚園の運営を円滑に行うための経費を支出する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費見込額の確定及び決算見込みにより不用となる予算が生じるため。
・新たに創設された保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用し、小笠北幼稚園職員の賃金改善を行うことによる財源組替

【補正内容】
01節　報酬
会計年度任用職員分　0千円：小笠北幼稚園職員の賃金改善の実施に対する国庫補助創設に伴う財源組替
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△449千円：勤務実績による会計年度任用職員(パートタイム)の期末手当の減額
13節　使用料及び賃借料
・印刷機借上料　△32千円：契約額確定に伴う印刷機借上料の減額
・健康診断機材借上料　△11千円：歯科検診完了に伴う健康診断機材借上料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	9,539		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,196	△449	18 負担金、補助及び交付金	24	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	295		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	32		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	232	△43	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	11,318	△492

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020506002	保育士等処遇改善臨時特例交付金（教育費）	46

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0008 職員給与費（幼稚園）　（簡略番号：006536）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		44,030	33,528	△92	33,436
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	44,030	33,528	△92	33,436

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
こども政策課（小笠北幼稚園）職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
こども政策課（小笠北幼稚園）職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	19,836	△12	17 備品購入費		
03 職員手当等	8,529		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5,163	△80	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	33,528	△92

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	社会教育委員活動費　（簡略番号：006551）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		388	388	△145	243
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	388	388	△145	243

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
社会教育法に基づき社会教育委員会を設置し、市の事業進捗や諸計画について意見を求める。

＜事業の概要＞
社会教育及び学校教育等の関係者並びに学識経験のある者の中から委員を委嘱し、社会教育事業に関する意見を求める会議を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策による県外研修会の参加中止に伴い旅費及び負担金を減額する。
・決算見込みにより不用となる予算が生じるため報酬を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・社会教育委員報酬　　△109千円：決算見込みによる不用額の減額
08節　旅費
・社会教育委員費用弁償　　△13千円：県外研修会の参加中止に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・社会教育委員研修会負担金　△23千円：県外研修会の参加中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	342	△109	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	23	△23
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	23	△13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	388	△145

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	所属	0103010300-0000	社会教育課

事　業	0003	社会教育総務費	（簡略番号：006573）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		10,100	10,100	△1,940	8,160
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	10,100	10,100	△1,940	8,160

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
社会教育事業を行うための一般経費等。

＜事業の概要＞
社会教育事業に係る会計年度任用職員の経費及び各種研修に係る経費。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症の影響で公民館利用が減少したことによる会計年度任用職員(パートタイム職員１名分)の雇用中止に伴い、関連予算を減額する。
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため負担金を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分 △1,620千円：雇用中止による不用額の減額
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△242千円：雇用中止による不用額の減額
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　△5千円：新型コロナウイルス感染症対策による出張の中止に伴う不用額の減額
・パートタイム職員通勤手当分　△50千円：雇用中止による不用額の減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△23千円：新型コロナウイルス感染症対策による県外研修会の参加中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	8,265	△1,620	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,486	△242	18 負担金、補助及び交付金	198	△23
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	141	△55	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	10,100	△1,940

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
	0004 職員給与費（社会教育課・社会教育総務費）　（簡略番号：006595）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		50,154	60,700	△794	59,906
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	438	436		436
	地方債				
	その他				
	一般財源	49,716	60,264	△794	59,470

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
社会教育課職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
社会教育課職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	31,502	△654	17 備品購入費		
03 職員手当等	19,095	39	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	10,103	△179	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	60,700	△794

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 社会教育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	生涯学習まちづくり費　（簡略番号：006611）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,564	1,403	△1,235	168
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	605	575	△571	4
	一般財源	959	828	△664	164

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 06 生涯にわたり学べるまちづくり
施　　策 01 生涯学習活動を推進します

＜事業の目的＞
生涯学習のまちづくりを実現するため、生涯学習に関する情報を収集・提供するとともに、学習機会を設けることで生涯学習の推進を図る。

＜事業の概要＞
生涯学習推進員を対象とした研修会を行い、地区・自治会における活動の推進を図る。市民による自主企画講座を支援し、より活発な学習活動が行われるよう「生涯学習だより」を発行する。「ステップアップ講座」においては多様なプログラムを企画することで学習への関心を高める。また「ことぶき講座」では高齢者特有の課題も学習内容に組み込む。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策によりステップアップ講座及びことぶき講座の開催規模を縮小したことに伴い不用となる予算が生じるため事業費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　　△954千円：事業費の確定に伴う減額
10節　需用費
・消耗品費　　△29千円：講座の規模縮小に伴う消耗品（手指消毒液等）の減額
・印刷製本費　△175千円：令和４年度版生涯学習リーフレット印刷製本の執行見込による不用額の減額
11節　役務費
・託児手数料　△39千円：感染症対策により託児を中止したことに伴う減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△38千円：菊川文化会館アエル開催の講座を中止したことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	966	△954	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	360	△204	25 寄附金		
11 役務費	39	△39	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	38	△38	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,403	△1,235

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208006	成人講座受講料	△566
諸収入	22050208009	ベビーシッター利用料	△5

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 社会教育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
	0002 家庭教育推進費　（簡略番号：006642）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,147	945	△7	938
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,147	945	△7	938

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 02 家庭の教育力向上に取り組みます

＜事業の目的＞
保護者が子育てやしつけについて学び、保護者同士が悩みを話し合い、子どもの健全な身体と人格の発達を助長するために家庭教育のあり方を学ぶ機会を提供する。

＜事業の概要＞
家庭教育に関わる大人が家庭教育の知識や子どもの心の理解・親の役割など、正しい知識や実践していく力を身につけるため、各園、各校と連携して家庭教育学級を開設し、家庭教育の推進を図る。また、保護者が子育てについての悩みや不安を話し合う場でファシリテーターとして活動する家庭教育支援員活動を推進する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症対策による家庭教育支援員活動の減少に伴い不用額を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△7千円：決算見込による不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	48	△7	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	19		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	878		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	945	△7

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 社会教育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0003	成人式費　（簡略番号：006655）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,272	1,818	△502	1,316
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,272	1,818	△502	1,316

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
将来の菊川市を担う新成人の門出を祝福するために成人式を挙行する。

＜事業の概要＞
文化会館アエルを会場に、成人の日の前日（１月第２週の日曜日）に成人式を実施し、成人としての自覚を促すと共に、次世代の菊川を担う若者たちの門出を祝い励ます。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策を講じた成人式の開催に伴い、不用となる予算が生じたため事業費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・成人式報償　△22千円：司会者及び着物着付け協力者謝礼の減額
10節　需用費
・印刷製本費　△38千円：見積差金等による減額
11節　役務費
・通信運搬費　△30千円：アトラクションを中止したことに伴う減額
12節　委託料
・写真等撮影業務委託料　△412千円：集合写真撮影を中止したことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	40	△22	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	593	△38	25 寄附金		
11 役務費	52	△30	26 公課費		
12 委託料	412	△412	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	721		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,818	△502

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 学級費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	青少年学習費　（簡略番号：006701）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,409	1,409	△1,049	360
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	15	15	△6	9
	一般財源	1,394	1,394	△1,043	351

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
次世代を担う子どもたちが、豊かな人間性とたくましさを備えるため、規律ある集団生活や様々な体験活動を通して人間形成を成すよう事業を推進する。

＜事業の概要＞
小中学生や高校生を対象として、地域の人々に協力をいただきながら、人を大切に思う気持ちの醸成や、郷土をより深く知る機会を設けることで、将来を担う人材の育成を支援する事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため小谷村スキー体験教室を中止したことに伴い関連予算を減額する。
・中学生ふるさと未来塾に係る事業費の確定及びボランティア体験活動に係る事業費の決算見込により不用となる予算が生じたため減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　　△90千円：中学生ふるさと未来塾開催後の追加学習分の減額
08節　旅費
・普通旅費　　△123千円：小谷村スキー体験教室中止に伴う減額
10節　需用費
・印刷製本費　△68千円：ボランティア体験活動の手引きの印刷製本中止に伴う減額
11節　役務費
・傷害保険料　△252千円：ボランティア体験活動参加者の決算見込みに伴う不用額の減額
12節　委託料
・地域間交流体験業務委託料　△516千円：小谷村スキー体験教室中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	△90	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	123	△123	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	352	△68	25 寄附金		
11 役務費	298	△252	26 公課費		
12 委託料	516	△516	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,409	△1,049

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208010	どきどきフェスティバル参加料	△6

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 学級費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0002	青少年対策費　（簡略番号：006718）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		514	492	△223	269
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	30	30	△30	
	一般財源	484	462	△193	269

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
次世代を担う子どもたちが、豊かな人間性とたくましさを備えるため、健全な環境づくりを地域全体で推進する。

＜事業の概要＞
青少年が健やかに育つ環境づくりや非行防止のために各地区や関係団体の参加や協力を求め、共に地域における青少年健全育成活動を推進する。また、個別の青少年関係団体を支援・強化することで、自主的な活動を推進する事業を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため安全安心ひとづくり大会及び青少年健全育成市民会議常任委員会の開催を中止したことに伴い関連予算を減額する。
・青少年街頭生活指導及び青少年関係団体等に係る事業費の確定により不用となる予算が生じるため関連予算を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・司会者謝礼　△10千円：安全安心ひとづくり市民大会中止に伴う減額
・青少年健全育成市民会議常任委員会報償費　△60千円：常任委員会を書面開催としたことに伴う減額等
・記念品代　△10千円：事業費の確定による不用額の減額（当初２件→実績０件）
11節　役務費
・託児委託料　△12千円：安全安心ひとづくり大会の中止に伴う減額
・傷害保険料　△3千円：事業費の確定に伴う不用額の減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△61千円：安全安心ひとづくり大会の中止に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・団体活動費補助金　△67千円：事業費の確定による不用額の減（当初４件→実績３件）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	289	△67
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	80	△80	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	39		25 寄附金		
11 役務費	23	△15	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	61	△61	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	492	△223

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208043	県民運動推進事業費補助金	△30

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 学級費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0003	放課後子ども教室推進事業費　（簡略番号：006740）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		4,039	4,039	△3,503	536
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,486	2,486	△2,344	142
	地方債				
	その他	232	232	△232	
	一般財源	1,321	1,321	△927	394

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
放課後などに小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の参画を得て、児童が友達や異学年とともに勉強やスポーツ・文化活動に取り組むことで、児童が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに取り組む。

＜事業の概要＞
放課後に児童が安全で安心して活動できる居場所づくりのため、市内全小学校９校を会場に、地域の方々の指導のもと、勉強やスポーツ・文化活動に取り組む。また、放課後児童クラブ事業との連携・調整を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため放課後子ども教室の開催規模を縮小したことに伴い不用となる予算が生じるため事業費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・放課後子ども教室推進事業謝礼　△2,570千円：運営協力者への謝礼の減額
10節　需用費
・消耗品費　　△474千円：子ども教室教材及び事務消耗品の減額
・印刷製本費　△36千円：子ども教室運営に係る資料等の印刷代の減額
11節　役務費
・通信運搬費　△35千円：子ども教室運営に係る郵送料の減額
・傷害保険料　△388千円：運営協力者を対象とした傷害保険料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	75	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	2,874	△2,570	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	606	△510	25 寄附金		
11 役務費	484	△423	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,039	△3,503

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	17020701001	放課後子ども教室推進事業補助金	△2,344
諸収入	22050208005	放課後子ども教室参加児童傷害保険料	△232

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 芸術文化振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	芸術文化事業振興費　（簡略番号：006756）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		6,031	5,946	△1,317	4,629
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1	1		1
	一般財源	6,030	5,945	△1,317	4,628

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 02 市民の文化・芸術活動を支援します

＜事業の目的＞
市民が広く芸術や文化に親しむ機会及び発表の場の提供を行う。また、文化振興計画に基づき、関連事業を含めた進捗管理を図る。

＜事業の概要＞
現文化振興計画が令和３年度をもって計画期間が終了することから、文化振興計画策定委員会を開催し、第２次菊川市文化振興計画の策定に取り組む。
市民が文化芸術活動に参加・発表する機会として市文化祭等を開催する。
芸術文化全般の振興のため、文化協会活動を支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策のため文化祭の中止及び文化協会の活動が規模縮小や中止となったことに伴い事業費を減額する。

【補正内容】
12節　委託料
・展示発表会委託料　　△987千円：文化祭の中止に伴う減額
18節　負担金、補助及び交付金
・文化協会活動費補助金　△330千円：決算見込による不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,250	△330
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	105		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	471		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	4,120	△987	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,946	△1,317

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 芸術文化振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0002	文化財保護費　（簡略番号：006767）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,486	2,717	13	2,730
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	5	5		5
	一般財源	2,481	2,712	13	2,725

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 03 文化財の保存・周知・活用を推進します

＜事業の目的＞
国・県・市指定の文化財を適切に保護・管理するとともに文化財保護の意識と郷土の歴史への理解を深める。

＜事業の概要＞
文化財を保護・継承し積極的な公開・活用に努めるため、文化財保護審議会の開催および国・県指定史跡等の保全、維持管理を図る。指定有形・無形民俗文化財の伝承及び活用に対する団体を補助する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・黒田家の消防点検に伴い防災設備(煙感知器)の取替が必要となり、補助金を増額する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・黒田家管理費補助金　13千円：煙感知器１箇所交換に伴う補助金の増額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	683	13
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	42		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	336		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,507		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	149		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,717	13

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 芸術文化振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
	0003 文化・顕彰活動支援費　（簡略番号：006789）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		397	601	△189	412
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	397	601	△189	412

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 03 文化財の保存・周知・活用を推進します

＜事業の目的＞
地域の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた貴重な文化遺産を永く後世に伝えるため、文化・顕彰事業を行う。

＜事業の概要＞
郷土ゆかりの偉人関口隆吉顕彰事業及び、地域文化財の継承活動などを行っている団体を支援する。芸術文化大会における全国大会等への出場者・団体に奨励金により活動を支援する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となる予算が生じるため需用費及び補助金を減額する。
・事業費の決算見込により不要となる予算が生じるため報償費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・芸術文化大会出場奨励金　△30千円：事業費の決算見込による不用額の減額
10節　需用費
・印刷製本費　△96千円：関口隆吉パンフレット印刷の見積差金の減額
18節　負担金、補助及び交付金
・大頭龍神楽保存会補助金　△63千円：感染症対策による神楽の中止による補助金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	252	△63
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	50	△30	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	233	△96	25 寄附金		
11 役務費	6		26 公課費		
12 委託料	60		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	601	△189

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 遺跡発掘調査費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	市文化財保存管理整備事業費　（簡略番号：006818）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		24,661	22,419	△411	22,008
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	10,317	7,594	△1	7,593
	一般財源	14,344	14,825	△410	14,415

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 03 文化財の保存・周知・活用を推進します

＜事業の目的＞
開発に伴い、埋蔵文化財包蔵地内の試掘・確認調査及び本発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護を図る。

＜事業の概要＞
市内の埋蔵文化財包蔵地内の開発に伴い、必要に応じて試掘・確認調査を実施し、開発者等への指導のため、埋蔵文化財に関するデータを収集する。開発に伴い、埋蔵文化財が破壊されてしまう場合は、記録保存により発掘調査の結果を報告書として刊行し、埋蔵文化財の保護を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定により不用となった予算が生じたため需用費及び委託料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・印刷製本費　△257千円：政所本屋敷遺跡発掘調査報告書印刷製本の見積差金の減額
12節　委託料
・出土遺物測量業務委託料　△154千円：方吹遺跡他の出土遺物測量業務委託の入札差金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	8,771		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,621		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	4		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	12		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	411		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,248	△257	25 寄附金		
11 役務費	17		26 公課費		
12 委託料	7,084	△154	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,251		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	22,419	△411

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208010	どきどきフェスティバル参加料	△1

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 遺跡発掘調査費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0003	菊川城館遺跡群整備事業費　（簡略番号：006859）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		6,758	6,372	△379	5,993
財源内訳	国庫支出金	3,367	3,146	△158	2,988
	県支出金	1,122	1,049	△53	996
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,269	2,177	△168	2,009

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 03 文化財の保存・周知・活用を推進します

＜事業の目的＞
国指定史跡菊川城館遺跡群（高田大屋敷遺跡、横地氏城館跡）の整備をとおして、その保存と活用を図る。

＜事業の概要＞
菊川城館遺跡群（高田大屋敷遺跡、横地氏城館跡）の整備基本構想に基づき、整備基本計画策定の委託及び整備委員会を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業の決算見込により不用額を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　　△39千円：文化庁打合せ回数の減(当初２回→実績１回)に伴う減額
・費用弁償　　△62千円：感染症対策による市外委員(１回分)の旅費の減額
10節　需用費
・印刷製本費　△278千円：入札差金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	10	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	260		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	159	△101	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	773	△278	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,170		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,372	△379

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020504002	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業費補助金	△158
都道府県支出金	17020701004	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業費補助金	△53

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 遺跡発掘調査費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0004	遺跡発掘調査総務費　（簡略番号：006873）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費		652	652	△50	602
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	652	652	△50	602

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 03 文化財の保存・周知・活用を推進します

＜事業の目的＞
遺跡発掘調査事業の円滑な推進を図る。

＜事業の概要＞
埋蔵文化財の遺跡発掘調査に関わる研修会の参加及び文化財年報、文化財の広報紙どきどき通信を発行する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染症対策による県外研修への参加中止に伴い旅費を減額する。

【補正内容】
08節　旅費
・普通旅費　△50千円：文化庁主催の研修への参加中止に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	50	△50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	258		25 寄附金		
11 役務費	174		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	170		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	652	△50

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 図書館費	所属	0103010400-0000 図書館

事　業	
0001	図書館管理費　（簡略番号：006887）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		9,602	9,589	269	9,858
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,602	9,589	269	9,858

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 06 生涯にわたり学べるまちづくり
施　　策 02 読書環境の整備に努めます

＜事業の目的＞
図書館施設の維持管理。

＜事業の概要＞
館内施設の適正な維持管理及び清掃。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・菊川文庫の消耗品的備品（業務用掃除機）の故障及び備品（図書返却ポスト）の経年劣化による新規購入に伴う増額。

【補正内容】
17節　備品購入費
・消耗品的備品　32千円：菊川文庫の業務用掃除機の購入
・備品　237千円：青葉台コミュニティセンターの図書返却ポストの購入

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		269
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,213		25 寄附金		
11 役務費	1,932		26 公課費		
12 委託料	5,246		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	142		予備費		
14 工事請負費	1,056				
15 原材料費			合　計	9,589	269

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 図書館費	所属	0103010400-0000 図書館

事　業	
0002	読書活動推進費　（簡略番号：006904）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,367	1,331	△106	1,225
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,367	1,331	△106	1,225

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 03 子どもの読書活動を推進します

＜事業の目的＞
子どもを対象としたイベントや講座を開催し、市民への読書活動の啓発や図書館の利用促進を図る。
第三次菊川市子ども読書活動推進計画（平成30年～令和４年）に基づく事業を展開し、次世代を担う子どもたちに読書の大切さや楽しさを伝え、子どもたちの成長を支えていく。

＜事業の概要＞
読書活動推進のためのイベントや講座、おはなし会等の開催。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウィルス感染症の感染拡大による日曜おはなし会、歴史探訪講座、ボランティア養成講座の開催回数減等による講師謝礼の減。
・新型コロナウィルス感染症の感染拡大によるこども読書会活動事業の中止及びこども図書館事業の内容変更による協力団体謝礼の減。

【補正内容】
07節　報償費
・講師謝礼　△36千円：日曜おはなし会、歴史探訪講座、ボランティア養成講座の講師謝礼
・協力団体謝礼　△70千円：子ども読書会、こども図書館フェスタに伴う協力団体謝礼

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	566	△106	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	670		25 寄附金		
11 役務費	6		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	89		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,331	△106

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 図書館費	所属	0103010400-0000 図書館

事　業	
0004	図書館総務費　（簡略番号：006933）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		63,386	63,786	△75	63,711
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	41	41		41
	一般財源	63,345	63,745	△75	63,670

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 06 生涯にわたり学べるまちづくり
施　　策 02 読書環境の整備に努めます

＜事業の目的＞
すべての市民の利用に応えるため、広い領域にわたる資料を収集し、時期に応じた資料や情報を提供できる環境整備に努める。また、だれでも気軽に利用できる「快適な図書館」、「憩いの図書館」を目指し、市民の交流・情報拠点である生涯学習施設の役割を担っていく。

＜事業の概要＞
図書館資料を幅広く収集し、図書館システムで書誌データを管理する。また、図書館協議会等で図書館運営や図書館の事業計画について協議する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・図書館協議会、図書館大会の委員の出席が少なかったことによる委員報酬の減額。
・新型コロナウィルス感染症拡大による会議等の中止等に伴う減額。

【補正内容】
01節　報酬
・非常勤職員報酬　△15千円：図書館協議会委員報酬
08節　旅費
・普通旅費　△60千円：会議等の中止及びオンライン開催に伴う減

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	4,890	△15	16 公有財産購入費		
02 給料	24,676		17 備品購入費	12,293	
03 職員手当等	6,841		18 負担金、補助及び交付金	83	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	330		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	219	△60	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3,243		25 寄附金		
11 役務費	127		26 公課費		
12 委託料	4,278		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	6,806		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	63,786	△75

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 図書館費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	0005 職員給与費（図書館）　（簡略番号：006969）

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
図書館職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
図書館職員の給料、手当及び共済費

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		37,285	43,517	△545	42,972
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	37,285	43,517	△545	42,972

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	24,833	△364	17 備品購入費		
03 職員手当等	11,695	△168	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	6,989	△13	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	43,517	△545

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 文化会館費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	文化会館管理費　（簡略番号：006984）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		67,485	71,794	1,278	73,072
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	67,485	71,794	1,278	73,072

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 02 市民の文化・芸術活動を支援します

＜事業の目的＞
菊川文化会館アエルの運営管理について、指定管理者と連携し、多様化する市民や活動団体のニーズに対応する。また市の文化発信の拠点とするべく、市民の視点や利用団体からの意見、有識者からの評価を受けるべく、運営委員会を組織し指定管理者の運営に対して調査・審議を行う。

＜事業の概要＞
アエル運営委員会を開催し、指定管理や利用状況等に関する幅広い意見を聴取する。また、指定管理制度に基づく指定管理料の支払いのほか、緊急修繕や機器類の借上げ等市が担うこととした各種事業を実施する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・令和３年10月から11月までの間において、新型コロナウイルス感染症拡大による市民等の施設利用の自粛や、事業の中止・延期による影響を受けた指定管理者に対し、負担金を給付する。

【補正内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・利用料収入減少分負担金　1,278千円：協定等の規定に基づく使用料収入減少分負担金
①過去３年間（平成29年度～31年度）の使用料収入の平均額と実際の使用料との差額　1,620,820円
②光熱水費
過去３年間（平成29年度～31年度）の平均額と令和３年度実績との差額△344,197円
③感染症対策に伴う経費　3,176円
合計①＋②＋③＝1,279,799円　1,278,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	108		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	287	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,309	1,278
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,000		25 寄附金		
11 役務費	117		26 公課費		
12 委託料	64,493		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,480		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	71,794	1,278

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 公民館費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	公民館管理費　（簡略番号：007024）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		24,732	25,917	△2,249	23,668
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,562	1,562	△75	1,487
	一般財源	23,170	24,355	△2,174	22,181

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 02 市民の文化・芸術活動を支援します

＜事業の目的＞
社会教育法に基づき公民館を設置運営することにより、文化的及び社会的な学習ができる環境を整え、利用者に提供する。

＜事業の概要＞
公民館の適切な管理を行うため、維持管理及び運営に係る事務を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
事業費の確定及び決算見込により不用となる予算が生じるため事業費を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・電気使用料　△1,200千円：決算見込による不用額の減額
11節　役務費
・通信運搬費　△239千円：決算見込による不用額の減額
・公民館管理業務手数料　△211千円：新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館に伴う不用額の減額（当初340日→変更316日）
12節　委託料
・舞台業務管理委託料　△303千円：決算見込による不用額の減額
・施設管理委託料　△192千円：入札差金の減額
・樹木等管理委託料　△104千円：入札差金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	208	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	9,258	△1,200	25 寄附金		
11 役務費	4,777	△450	26 公課費		
12 委託料	9,766	△599	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,305		予備費		
14 工事請負費	603				
15 原材料費			合　計	25,917	△2,249

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208038	中央公民館自販機等設置手数料	△41
諸収入	22050208040	中央公民館コピー・印刷代	△34

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 代官屋敷資料館運営費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	代官屋敷資料館管理費　（簡略番号：007074）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		5,173	5,173	△271	4,902
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	148	148		148
	一般財源	5,025	5,025	△271	4,754

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 02 市民の文化・芸術活動を支援します

＜事業の目的＞
黒田家所蔵の歴史的資料の保存及び一般公開を図り、市民の郷土史及び文化に対する知識と理解を深め、文化財に触れ合っていただく機会を提供する。

＜事業の概要＞
年間を通して、代官屋敷資料館の維持管理及び黒田家所蔵及び黒田家と関わりの深い歴史・民俗資料を展示する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費の確定及び決算見込により不用額を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・管理業務手数料　△216千円：新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館に伴う不用額の減額(当初305日→変更266日)
12節　委託料
・樹木等管理委託料　△55千円：入札差金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	670		25 寄附金		
11 役務費	1,988	△216	26 公課費		
12 委託料	2,497	△55	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	18		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,173	△271

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	保健体育総務費　（簡略番号：007114）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		1,285	693	△276	417
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	15	15		15
	一般財源	1,270	678	△276	402

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 01 誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します

＜事業の目的＞
市のスポーツ推進計画をはじめ施設整備、スポーツ事業等に関する事項の調整・審議を目的に市スポーツ推進審議会を置く。
東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図る。
スポーツ分野の情報について、座学や実技を交えた講座を開催し、スポーツの知識を深め、健康づくりの推進やスポーツ場面で知識を生かす事を目的とする。
各種スポーツにおける全国・県大会等に出場する選手または団体に、奨励金を支給することにより、更なる活躍につなげ、市のスポーツ競技力の向上を図る。

＜事業の概要＞
スポーツ事業に関する諮問機関として、スポーツ推進審議会を置き、審議会を開催する。
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、ホストタウン交流を図るほか、パラリンピックの採火式及び聖火リレーを執り行う。
スポーツ講座の開催。
全国や県大会等へのスポーツ大会出場選手または団体に対し、菊川市教育委員会奨励金の支給及び表敬訪問を開催する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業の決算見込により不用となる予算が生じるため事業費を減額する。

【補正内容】
01節　報酬
・スポーツ推進審議会委員報酬　△33千円：決算見込による不用額の減額
07節　報償費
・国県等大会出場選手報償費　△133千円：決算見込による不用額の減額
10節　需用費
・消耗品費　△110千円：決算見込による不用額の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	162	△33	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	358	△133	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	173	△110	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	693	△276

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0001	スポーツ推進委員活動費　（簡略番号：007144）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,194	1,948	△804	1,144
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,194	1,948	△804	1,144

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 01 誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します

＜事業の目的＞
市民に生涯スポーツの推進を図ることを目的に、スポーツ推進委員と連携し、教育委員会が主催する各種スポーツ事業を進める。また、地域スポーツ活動の展開につなげていく。

＜事業の概要＞
スポーツ基本法の規定に基づき、スポーツ推進委員を委嘱し、委員との連携のもと、教育委員会が計画する各種スポーツ事業（教室や大会）を実施する。また、研修等により推進委員の資質向上と活動の充実を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため主管事業(スポーツレクリエーションフェスティバル、体力測定会等)及び定例会中止(３回分)に伴うスポーツ推進委員活動に係る経費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・スポーツ推進委員謝礼　△804千円：出役の中止等に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	60	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,620	△804	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	209		25 寄附金		
11 役務費	56		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,948	△804

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0003	生涯スポーツ推進費　（簡略番号：007167）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		2,052	1,116	△540	576
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	40	40	△2	38
	一般財源	2,012	1,076	△538	538

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 01 誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します

＜事業の目的＞
市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるよう、誰もがいつでも気軽に取り組むことのできる軽スポーツや体操を主としたスポーツ教室を開催し、市民の健康、体力づくりや生きがいづくりにつながる一人１スポーツを奨励する。

＜事業の概要＞
親子スポーツ教室やシニア健康体操教室の開催のほか、スポーツ委員の活動を通じて生涯スポーツの推進を図る。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染拡大防止のため体力測定会及びスポーツ委員研修会の中止に伴い報償費を減額する。

【補正内容】
07節　報償費
・スポーツ委員謝礼　△540千円：出役の中止等に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,056	△540	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	25		25 寄附金		
11 役務費	24		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	11		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,116	△540

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208007	スポーツ教室参加料	△2

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育振興費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0004	スポーツ大会推進費　（簡略番号：007181）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,660	2,130	△64	2,066
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	50	50	△23	27
	一般財源	3,610	2,080	△41	2,039

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 01 誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します

＜事業の目的＞
子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、市民が気軽に参加できる軽スポーツを中心に市主催大会を開催し、スポーツをとおして多世代間の交流を促進すると共に、健康で心豊かな人づくりに寄与する。

＜事業の概要＞
市主催の大会(市民健康駅伝競走大会、スポーツレクリエーションフェスティバル(以下:スポレク)、交流会(ペタボード、ビーチボール)、体力測定会の運営）及び体育協会委託事業の陸上選手権大会、静岡県市町対抗駅伝競走大会の運営を進める。
スポーツ少年団の育成に係る大会支援を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため主管事業中止及び交流会の会場の変更に伴い事業費を減額する。

【補正内容】
11節　役務費
・スポーツ傷害保険料　△49千円：スポーツレクリエーションフェスティバル、体力測定会、市民健康駅伝競走大会中止に伴う減額
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　△15千円：体力測定会の中止及びペタボード交流大会、ビーチボール交流大会の会場変更に伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	190	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	146		25 寄附金		
11 役務費	56	△49	26 公課費		
12 委託料	1,715		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	23	△15	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,130	△64

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	22050208008	スポーツ大会参加料	△23

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 体育施設費	所属	0103010300-0000 社会教育課

事　業	
0002	グラウンド体育館管理費　（簡略番号：007236）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		71,629	83,580	322	83,902
財源内訳	国庫支出金		3,679		3,679
	県支出金				
	地方債	6,000	6,000		6,000
	その他	774	495		495
	一般財源	64,855	73,406	322	73,728

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 02 スポーツ活動の場を提供します

＜事業の目的＞
公共スポーツ施設を市民に安心、安全に利用していただくため、スポーツ活動の拠点となる屋内外体育施設の整備及び管理運営を適切に行う。

＜事業の概要＞
指定管理者による市立体育館３施設及び、体育施設を附帯する都市公園・公園の運営管理。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・小笠グラウンドゴルフ場の乗用芝刈機(１台)が故障したことに伴い需用費を増額する。
・事業の確定により不用となる予算が生じるため借上料を減額する。

【補正内容】
10節　需用費
・修繕料　　343千円：エンジン交換に係る費用の増額
13節　使用料及び賃借料
・ＡＥＤ借上料　△21千円：見積差金の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	132	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	584	343	25 寄附金		
11 役務費	268		26 公課費		
12 委託料	61,604		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	838	△21	予備費		
14 工事請負費	20,154				
15 原材料費			合　計	83,580	322

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	04 共同調理場費	所属	0103010100-0000 教育総務課

事　業	
0004	配送車管理費　（簡略番号：007289）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		3,770	3,912	△1,305	2,607
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,770	3,912	△1,305	2,607

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 03 安全でおいしい給食を安定的に提供します

＜事業の目的＞
適正な配送車の維持管理を行い、給食センターと学校等が連携した円滑な給食提供活動を支援する。

＜事業の概要＞
市内の小・中学校及び幼稚園など16個所に給食を配送する配送車４台の維持管理費

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業確定による減額

【補正内容】
13節　使用料及び賃借料
・自動車借上料　△1,305千円：配送車３台の借上料確定による減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	397		25 寄附金		
11 役務費	37		26 公課費	35	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,443	△1,305	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,912	△1,305

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	07 こども園費	目	01 こども園費	所属	0101060101-0000 こども政策課（おおぞら）

事　業	
0002	公立認定こども園総務費　（簡略番号：007369）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		77,635	78,124	△1,795	76,329
財源内訳	国庫支出金		501	274	775
	県支出金				
	地方債				
	その他	22,149	22,149	△8,543	13,606
	一般財源	55,486	55,474	6,474	61,948

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
幼保連携型認定こども園として、保育園・幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、乳幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育と保育を一体的に行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い乳幼児教育を行う。

＜事業の概要＞
おおぞら認定こども園の運営を円滑に行うための経費を支出する。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業費見込額の確定及び決算見込みにより不足及び不用となる予算が生じるため。
・新たに創設された保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用し、おおぞら認定こども園職員の賃金改善を行うことによる財源組替

【補正内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　0千円：おおぞら認定こども園職員の賃金改善の実施に対する国庫補助創設に伴う財源組替
02節　給料
・会計年度任用職員分　13千円：おおぞら認定こども園職員の賃金改善の実施に対する会計年度任用職員(フルタイム)の給料の増額
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末手当　△1,597千円：勤務実績による会計年度任用職員(パートタイム)の期末手当の減額
07節　報償費
・講師謝礼　△17千円：新型コロナウイルス感染症対策による講演会中止に伴う講師謝礼の減額
08節　旅費
・普通旅費　△21千円：新型コロナウイルス感染症対策による研修会中止等に伴う旅費の減額
・パートタイム職員旅費分　△8千円：新型コロナウイルス感染症対策による研修会中止等に伴う旅費の減額
13節　使用料及び賃借料
・印刷機借上料　△32千円：契約額確定に伴う印刷機借上料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	52,507		16 公有財産購入費		
02 給料	2,476	13	17 備品購入費	476	
03 職員手当等	9,569	△1,597	18 負担金、補助及び交付金	258	△82
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	46	△17	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	1,276	△29	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10,387		25 寄附金		
11 役務費	758		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	371	△83	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	78,124	△1,795

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020204004	保育士等処遇改善臨時特例交付金（民生費）	190
国庫支出金	16020506002	保育士等処遇改善臨時特例交付金（教育費）	84
負担金	14020101001	保育認定使用料	△8,543

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	07	こども園費	目	01	こども園費	所属	0101060101-0000	こども政策課（おおぞら）

事　業	
0002	公立認定こども園総務費　（簡略番号：007369）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・放送機借上料　△17千円：新型コロナウイルス感染症対策による運動会の規模縮小に伴う放送機借上料の減額
・健康診断機材借上料　△34千円：歯科検診完了による健康診断機材借上料の減額
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　△52千円：新型コロナウイルス感染症対策による研修会中止に伴う職員研修負担金の減額
・遠足引率者負担金　△20千円：新型コロナウイルス感染症対策に伴うバス遠足中止に伴う遠足引率者負担金の減額
・菊川市幼児施設連絡会負担金　△10千円：新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小に伴う菊川市幼児施設連絡会負担金の減額

【債務負担行為設定】
債務負担行為番号：000466
期間：令和３年度から令和４年度まで
事項名：おおぞら認定こども園残菜運搬処理業務委託(令和３年度)
概要：自園給食残菜の収集運搬処理
限度額：264千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10 教育費	項	07 こども園費	目	01 こども園費	所属	0101010100-0000 総務課

事　業	
0003	職員給与費（認定こども園）　（簡略番号：007422）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		91,902	102,155	2	102,157
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	91,902	102,155	2	102,157

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 79 特別職・職員給与の適正な管理執行を図る
概　　要　01 特別職・職員給与の適正な管理執行
事　　務　02 職員給与費

＜事業の目的＞
市職員の給料、手当及び共済費の支払を行う。

＜事業の概要＞
こども政策課（おおぞら認定こども園）職員の給料、手当及び共済費

＜令和３年度実施内容＞
こども政策課（おおぞら認定こども園）職員の給料、手当及び共済費

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料	57,201		17 備品購入費		
03 職員手当等	29,119	2	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	15,835		19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	102,155	2

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 3年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費	所属	0101070400-0000	農林課

事　業		
	0001	市単独災害復旧事業費（農林課）　（簡略番号：007450）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		15	9,237		9,237
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債			6,900	6,900
	その他				
	一般財源	15	9,237	△6,900	2,337

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
自然災害により被災した農業用施設等の復旧を行う。

＜事業の概要＞
自然災害により被災した農業用施設等の復旧を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・災害復旧事業について起債充当に伴う財源組替

【補正内容】
財源組替

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	9,229				
15 原材料費			合　計	9,237	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	23010201003	災害防止対策事業債	6,900

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費	所属	0101070400-0000	農林課

事　業	
0003	過年災害復旧事業費(農林課)　（簡略番号：019648）

区　分		当初予算額	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事 業 費		16,060	2,508	△550	1,958
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,500			
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,560	2,508	△550	1,958

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 05 農業生産基盤の整備と維持管理を行います

＜事業の目的＞
過年度の自然災害により被災した農業用施設等の復旧を行う。

＜事業の概要＞
過年度の自然災害により被災した農業用施設等の復旧を行う。

＜令和３年度実施内容＞
【補正理由】
・事業内容確定により不用となる予算が生じたため。

【補正内容】
12節　委託料
・設計業務委託料　△550千円：災害復旧事業に対する委託料が確定したことに伴う減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,508	△550	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,508	△550

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
1	1	1	2	－	個人市民税滞納繰越分	－	27,000	△ 1,000	26,000	
1	1	1	2	1	個人市民税滞納繰越分	税務課	27,000	△ 1,000	26,000	収入実績額に基づく試算による減額
1	1	2	1	－	法人市民税現年度分	－	280,000	60,000	340,000	
1	1	2	1	1	法人市民税現年度分	税務課	280,000	60,000	340,000	コロナ禍による経済低迷からの持ち直しの動きによる企業収益の改善による増額
1	1	2	2	－	法人市民税滞納繰越分	－	8,000	1,000	9,000	
1	1	2	2	1	法人市民税滞納繰越分	税務課	8,000	1,000	9,000	収入実績額に基づく試算による増額
1	3	1	1	－	軽自動車税現年課税分	－	6,000	1,000	7,000	
1	3	1	1	2	軽自動車税(環境性能割)現年度分	税務課	6,000	1,000	7,000	収入実績額に基づく試算による増額
1	3	2	1	－	軽自動車税現年課税分	－	166,000	4,000	170,000	
1	3	2	1	1	軽自動車税(種別割)現年度分	税務課	166,000	4,000	170,000	収入実績額に基づく試算による増額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
1	4	1	1	－	市たばこ税現年課税分	－	283,000	5,000	288,000	
1	4	1	1	1	市たばこ税現年課税分	税務課	283,000	5,000	288,000	収入実績額に基づく試算による増額
12	1	1	1	－	地方交付税	－	2,900,341	355,180	3,255,521	
12	1	1	1	1	普通交付税	財政課	2,500,341	355,180	2,855,521	普通交付税の原資となる国税収入の増収に伴い、国の補正予算において交付額の再算定が行われたことに伴う増額 ①臨時経済対策費分　69,105千円 ②調整額分　6,374千円（地方自治体全体に対する交付対象額を、実際の普通交付税の総額に合わせるために減額調整した額の復活） ※①・②は国の補正予算編成に伴う地方負担の増加に対応するために措置された額 ③臨時財政対策債償還基金費分　279,701千円 ※令和３年度の臨時財政対策債を償還するための基金に要する経費に対する措置額。本年度の臨時財政対策債発行可能額1,020,805千円のうち本算定額分に係る償還額については、後年度の普通交付税算定において、「臨時財政対策債償還費」として算入されないこととなる。このため、将来の公債費負担に備え、本算定額と同額を歳出において減債基金に積み立てることとしている。
14	1	1	1	－	土地改良費分担金	－	2,468	594	3,062	
14	1	1	1	8	河東地区用水整備事業分担金	農林課	1,544	594	2,138	事業内容の確定による増額 ＜充当先＞6.2.4.5　水利施設整備事業費　594千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
14	1	2	1	―	道路橋梁費分担金	―	62	△ 9	53	
14	1	2	1	1	軽舗装地元分担金	建設課	62	△ 9	53	事業分担金の確定による減額 ＜充当先＞8.2.3.2　市単独市道舗装改良等整備事業費　△9千円
14	2	1	1	―	児童福祉費負担金	―	68,712	△ 16,398	52,314	
14	2	1	1	1	保育認定使用料	こども政策課	68,034	△ 16,398	51,636	私立保育園利用者分及び公立認定こども園等利用者分の保育認定使用料の最終見込額確定による減額 ＜充当先＞ 3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費）△7,855千円 10.7.1.2　公立認定こども園総務費　△8,543千円
14	2	3	1	―	道路橋梁費負担金	―	1,134	△ 76	1,058	
14	2	3	1	2	河川改修関連道路整備事業費負担金	建設課	1,000	△ 76	924	事業負担金の確定による減額 ＜充当先＞8.2.3.8　河川改修関連道路整備事業費　△76千円
15	1	4	1	―	野外宿泊施設使用料	―	975	656	1,631	
15	1	4	1	1	野外宿泊施設使用料	商工観光課	975	656	1,631	施設使用者数が増加したことによる増額 ＜充当先＞7.1.4.1　火剣山キャンプ場管理費　656千円
15	1	5	2	―	住宅使用料	―	47,970	△ 2,115	45,855	
15	1	5	2	1	市営住宅使用料	都市計画課	43,996	△ 2,412	41,584	収入見直しによる減額 ＜充当先＞8.5.1.4市営住宅管理費　△8千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
15	1	5	2	2	市営住宅駐車場使用料	都市計画課	3,783	△ 261	3,522	収入見直しによる減額
15	1	5	2	3	滞納繰越分（市営住宅使用料）	都市計画課	153	549	702	収入見込みによる減額
15	1	5	2	4	滞納繰越分（市営住宅駐車場使用料）	都市計画課	38	9	47	収入見込みによる減額
15	2	1	7	－	社会保障・税番号制度個人番号カード等再発行手数料	－	120	△ 37	83	
15	2	1	7	1	社会保障・税番号制度個人番号ｶｰﾄﾞ等再発行手数料【市民課】	市民課	68	△ 37	31	番号法改正に伴いカード再発行手数料が歳入歳出外現金管理へ変更となったことによる減額 ＜充当先＞2.3.1.3　戸籍住民基本台帳総務費　△37千円
15	2	3	1	－	鳥獣飼養許可手数料	－	13	△ 13	0	
15	2	3	1	1	鳥獣飼養許可手数料	農林課	13	△ 13	0	決算見込みによる減額 ＜充当先＞6.1.2.2　職員給与費（農林課・農業総務費）　△13千円
16	1	1	1	－	障害者福祉費負担金	－	458,248	3,251	461,499	
16	1	1	1	22	生活介護サービス費負担金	福祉課	92,631	3,251	95,882	生活介護サービス利用量の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.9　介護給付費　3,251千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	1	1	2	―	国保財政基盤安定負担金	―	35,918	4,476	40,394	
16	1	1	2	1	国保財政基盤安定負担金	市民課	35,918	4,476	40,394	国保財政基盤安定負担金の確定による増額 ＜充当先＞3.1.8.1　国民健康保険特別会計費　4,476千円
16	1	1	4	―	児童扶養手当負担金	―	38,069	699	38,768	
16	1	1	4	1	児童扶養手当負担金	子育て応援課	38,069	699	38,768	児童扶養手当年間支給見込額の増による増額 ＜充当先＞3.2.1.6　母子福祉費　699千円
16	1	1	7	―	児童手当国庫負担金	―	599,470	△ 16,162	583,308	
16	1	1	7	1	児童手当国庫負担金	子育て応援課	597,400	△ 16,162	581,238	児童手当年間支給見込額の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.1　児童手当給付費　△16,162千円
16	1	1	9	―	生活保護費国庫負担金	―	98,642	5,336	103,978	
16	1	1	9	1	生活保護費負担金	福祉課	84,281	6,258	90,539	医療扶助、施設扶助及び介護扶助の増による増額 ＜充当先＞3.3.1.1　生活保護費　6,258千円
16	1	1	9	3	生活困窮者自立支援事業負担金	福祉課	12,276	△ 922	11,354	就労支援員１名の退職に伴う報酬等の減、新型コロナウイルス感染拡大による旅費の減、住居確保給付金利用見込みの減による減額 ＜充当先＞3.3.1.2　生活困窮者自立支援事業　△922千円
16	1	1	10	―	介護保険推進費負担金	―	12,935	45	12,980	
16	1	1	10	1	低所得者保険料軽減負担金	長寿介護課	12,466	45	12,511	国庫負担金の概算交付額決定による増額 ＜充当先＞3.1.6.6　特別会計操出金　45千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	1	1	11	―	児童措置費負担金	―	623,074	△ 66,445	556,629	
16	1	1	11	1	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）	こども政策課	551,268	△ 58,130	493,138	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） △58,130千円
16	1	1	11	2	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）	こども政策課	56,115	△ 11,834	44,281	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） △11,834千円
16	1	1	11	3	子育てのための施設等利用給付交付金	こども政策課	15,688	△ 3,827	11,861	子育てのための施設等利用給付費負担金の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） △3,827千円
16	1	1	11	4	子どものための教育・保育給付費負担金(施設型給付・過年度分)	こども政策課	1	6,806	6,807	前年度子どものための教育・保育給付交付金（施設型給付）の精算による増額
16	1	1	11	5	子どものための教育・保育給付費負担金(地域型給付・過年度分)	こども政策課	1	283	284	前年度子どものための教育・保育給付交付金（地域型給付）の精算による増額
16	1	1	11	6	子育てのための施設等利用給付交付金(過年度分)	こども政策課	1	257	258	前年度子育てのための施設等利用給付交付金の精算による増額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	1	2	2	―	疾病予防対策事業国庫負担金	―	217,548	△ 32,082	185,466	
16	1	2	2	1	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策費国庫負担金	健康づくり課	217,548	△ 32,082	185,466	新型コロナワクチン接種について、集団より個別接種の件数を多く見込んでいたが、集団接種を中心に実施したため、個別接種の実績が少なくなったことによる減額 ＜充当先＞4.1.3.3　新型コロナウイルスワクチン予防接種費 △32,082千円
16	1	3	1	―	教育振興費負担金	―	85,696	△ 4,416	81,280	
16	1	3	1	1	子どものための教育・保育給付費負担金	こども政策課	85,696	△ 4,416	81,280	教育標準時間認定施設型給付費の減による減額 ＜充当先＞10.1.4.2　子ども・子育て支援制度事業費（教育費） △4,416千円
16	2	1	1	―	総務管理費補助金	―	4,122	△ 227	3,895	
16	2	1	1	2	外国人受入環境整備交付金	地域支援課	2,284	△ 227	2,057	外国人相談窓口運営費の減による減額 ＜充当先＞2.1.9.12　多文化共生推進費　△227千円
16	2	1	3	―	戸籍住民基本台帳費補助金	―	42,784	△ 15,391	27,393	
16	2	1	3	2	社会保障・税番号制度個人番号カード等交付事務補助金	市民課	40,210	△ 17,409	22,801	新型コロナウイルス感染症の影響により出張申請サービス中止に伴う消耗品費等の減額及び補助金見込額通知による減額 ＜充当先＞ 2.3.1.2　社会保障・税番号制度事業費　△512千円 2.3.1.3　戸籍住民基本台帳総務費　△16,897千円
16	2	1	3	3	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	市民課	2,574	2,018	4,592	戸籍附票の記載事項追加等に係るシステム改修事業費確定による減額及び転出・転入ワンストップ化に係るシステム改修事業実施による増額 ＜充当先＞2.3.1.3　戸籍住民基本台帳総務費　2,018千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	2	1	7	－	地方創生推進交付金	－	11,924	△ 103	11,821	
16	2	1	7	7	地方創生推進交付金	企画政策課	11,924	△ 103	11,821	賑わい創出事業の決算見込みによる減額 ＜充当先＞ 2.1.9.9　市民協働センター活動推進事業費　△61千円 2.1.9.10　市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業費　△42千円
16	2	1	10	－	地方創生臨時交付金	－	212,808	6,550	219,358	
16	2	1	10	1	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	企画政策課	212,808	6,550	219,358	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加配分、対象事業の追加実施による増額及び対象事業の完了等による充当先の組替 ＜充当先＞ 1.1.1.6　議会会議費　243千円 2.1.1.1　人事管理費　924千円 2.1.1.4　庁内情報システム運用費　△964千円 2.1.9.4　公共交通推進費　150千円 2.2.1.3　市民税業務費　2,313千円 3.1.1.12　社会福祉援護費　△760千円 3.2.1.27　放課後児童クラブ運営事業費　△261千円 4.1.3.3　新型コロナウイルスワクチン予防接種費　726千円 6.1.3.15　茶業振興費　△156千円 6.1.3.24　新型コロナウイルス感染症対策事業費　1,559千円 7.1.2.4　経済変動対策貸付金利子補給事業費　△2,103千円 7.1.2.6　新型コロナウイルス感染症対策支援事業費　△7,952千円 7.1.2.7　プレミアム付商品券発行事業費　6,663千円 7.1.4.1　火剣山キャンプ場管理費　△220千円 7.1.5.1　消費者被害防止推進費　△92千円 9.1.1.2　救急活動事業費　△20千円 9.1.1.3　消防救助活動事業費　△2千円 9.1.1.5　常備消防施設管理費　△60千円 10.1.2.1　事務局総務費(学校教育課)　6,500千円 10.2.1.14　小学校管理総務費（教育総務課）　6千円 10.3.1.7　中学校管理総務費（教育総務課）　6千円 10.4.1.1　北幼稚園管理振興費　50千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	2	2	3	―	障害者地域生活支援事業費補助金	―	16,992	△ 169	16,823	
16	2	2	3	2	移動支援事業補助金	福祉課	1,063	106	1,169	移動支援事業利用者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　106千円
16	2	2	3	5	訪問入浴サービス事業補助金	福祉課	581	30	611	訪問入浴サービス事業利用者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　30千円
16	2	2	3	7	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	福祉課	5,740	228	5,968	重度障害者(児)日常生活用具給付支給事業対象者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　228千円
16	2	2	3	10	意思疎通支援事業費補助金	福祉課	3,360	△ 533	2,827	意思疎通支援事業における事業費確定による減額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　△533千円
16	2	2	4	―	児童福祉費補助金	―	215,402	6,520	221,922	
16	2	2	4	4	保育士等処遇改善臨時特例交付金（民生費）	こども政策課	0	6,520	6,520	保育士や放課後児童支援員等の処遇改善の実施に伴う国庫負担金の追加 ＜充当先＞ 3.2.1.23　保育事業費(保育支援)　6,001千円 3.2.1.27　放課後児童クラブ運営事業費　329千円 10.7.1.2　公立認定こども園総務費　190千円
16	2	2	5	―	生活保護費補助金	―	14,976	△ 5,060	9,916	
16	2	2	5	5	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	福祉課	10,750	△ 5,060	5,690	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金利用見込みの減による減額 ＜充当先＞3.1.1.12　社会福祉援護事業　△5,060千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
16	2	3	1	－	疾病予防対策事業国庫補助金	－	348,213	△ 58,430	289,783	
16	2	3	1	3	風しん抗体検査事業費補助金	健康づくり課	3,163	△ 1,326	1,837	成人の風しん抗体検査・予防接種委託料の実績（見込）による減額 ＜充当先＞4.1.3.2　予防接種費（健康づくり課）△1,326千円
16	2	3	1	4	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	健康づくり課	336,991	△ 57,104	279,887	新型コロナウイルスワクチン接種体制整備やワクチン接種に係る事業費の実績（見込）による減額 ＜充当先＞4.1.3.3　新型コロナウイルスワクチン予防接種費 △57,104千円
16	2	4	1	－	道路橋梁費補助金	－	179,835	△ 9	179,826	
16	2	4	1	9	道路橋梁長寿命化事業社会資本整備総合交付金	建設課	137,918	△ 9	137,909	交付金内示の減による減額 ＜充当先＞8.2.2.4　社会資本整備総合交付金事業道路橋梁長寿命化 △9千円
16	2	4	2	－	住宅費補助金	－	32,924	△ 5,806	27,118	
16	2	4	2	1	緊急輸送路沿道建築物耐震対策緊急促進事業補助金	都市計画課	1,701	△ 216	1,485	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△216千円
16	2	4	2	3	ブロック塀耐震改修促進社会資本整備交付金	都市計画課	3,324	△ 1,890	1,434	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△1,890千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	2	4	2	5	耐震補強助成事業社会資本整備総合交付金	都市計画課	5,200	△ 3,700	1,500	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△3,700千円
16	2	5	1	―	小学校費補助金	―	67,027	25,207	92,234	
16	2	5	1	3	学校教育設備整備費補助金	学校教育課	1,026	△ 42	984	補助対象事業額の確定による減額 ＜充当先＞10.2.2.10　小学校教育振興費　△42千円
16	2	5	1	4	小学校施設整備費補助金	教育総務課	64,043	25,249	89,292	国庫補助金の特別加算による増額 ＜充当先＞10.2.1.12　国庫補助小学校施設整備事業費　25,249千円
16	2	5	2	―	中学校費補助金	―	996	4,964	5,960	
16	2	5	2	1	特別支援教育就学奨励費補助金	教育総務課	434	△ 94	340	支給対象者の減少に伴う事業費の減による減額 ＜充当先＞10.3.2.5　中学校特別支援教育就学奨励費　△94千円
16	2	5	2	2	学校教育設備整備費補助金	学校教育課	510	△ 24	486	補助対象事業額の確定による減額 ＜充当先＞10.3.2.7　中学校教育振興費　△24千円
16	2	5	2	4	中学校施設整備費補助金	教育総務課	0	5,082	5,082	菊川西中学校多目的トイレ設置工事の実施による増額 ＜充当先＞10.3.1.16　国庫補助中学校施設整備事業費　5,082千円
16	2	5	3	―	幼稚園費補助金	―	0	50	50	
16	2	5	3	5	幼稚園等教育支援体制整備事業補助金	こども政策課（北幼）	0	50	50	教育支援体制整備事業実施（感染症対策支援）に伴う国庫補助金の追加 ＜充当先＞10.4.1.1　北幼稚園管理振興費　50千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	2	5	4	―	社会教育費補助金	―	3,146	△ 158	2,988	
16	2	5	4	2	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業費補助金	社会教育課	3,146	△ 158	2,988	補助対象事業費の確定による減額 ＜充当先＞10.5.5.3　菊川城館遺跡群整備事業費　△158千円
16	2	5	6	―	教育振興費補助金	―	364	1,286	1,650	
16	2	5	6	1	子ども・子育て支援事業交付金	こども政策課	364	124	488	幼稚園型一時預かり事業の事業予定額の増による増額 ＜充当先＞10.1.4.2　子ども・子育て支援制度事業費（教育費）124千円
16	2	5	6	2	保育士等処遇改善臨時特例交付金（教育費）	こども政策課	0	1,162	1,162	幼稚園教諭等の処遇改善の実施に伴う国庫負担金の追加 ＜充当先＞ 10.1.4.2　子ども・子育て支援制度事業費（教育費）1,032千円 10.4.1.7　幼稚園総務費　46千円 10.7.1.2　公立認定こども園総務費　84千円
16	2	5	8	―	学校保健特別対策事業費補助金	―	0	7,200	7,200	
16	2	5	8	1	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	0	7,200	7,200	学校等における感染症対策等支援事業の実施に伴う学校保健特別対策事業費補助金の追加 ＜充当先＞10.1.2.1　事務局総務費(学校教育課)　7,200千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
16	2	6	1	－	消防費補助金	－	134	144	278	
16	2	6	1	3	消防団設備整備費補助金	消防本部	0	144	144	消防団に対する各種資機材の購入による増額 ＜充当先＞ 9.1.2.2　消防団運営費　40千円 9.1.2.4　消防団資機材整備費　104千円
16	3	1	2	－	選挙費委託金	－	37,462	△ 6,417	31,045	
16	3	1	2	2	衆議院議員選挙事務委託金	総務課	20,348	△ 3,553	16,795	衆議院議員選挙執行額確定による減額 ＜充当先＞2.4.4.1　衆議院議員選挙費　△3,553千円
16	3	1	2	4	参議院議員選挙事務委託金	総務課	17,110	△ 2,864	14,246	参議院議員選挙執行額確定による減額 ＜充当先＞2.4.5.1　参議院議員選挙費　△2,864千円
16	3	2	1	－	国民年金事務費委託金	－	6,636	△ 69	6,567	
16	3	2	1	1	基礎年金等事務委託金	市民課	6,636	△ 69	6,567	国の法定受託事務（基礎年金事務）に係る事務費の実績（見込）による減額 ＜充当先＞3.1.7.1　国民年金総務費　△69千円
16	3	3	1	－	河川費委託金	－	15,233	△ 1,894	13,339	
16	3	3	1	1	樋門樋管操作管理委託金	建設課	15,233	△ 1,894	13,339	操作経費（出水対応）の精算見込みによる減額 ＜充当先＞8.3.2.1　樋門樋管管理費　△1,894千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	1	1	1	—	社会福祉費負担金	—	6,679	△ 96	6,583	
17	1	1	1	3	民生児童委員協力員活動費負担金	福祉課	120	△ 96	24	民生委員・児童委員協力員の任命実績による減額 ＜充当先＞3.1.1.3　民生委員活動費　△96千円
17	1	1	2	—	障害者福祉費負担金	—	223,530	1,625	225,155	
17	1	1	2	6	生活介護サービス費負担金	福祉課	46,315	1,625	47,940	生活介護サービス利用量の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.9　介護給付費　1,625千円
17	1	1	3	—	国保財政基盤安定負担金	—	107,227	16,970	124,197	
17	1	1	3	1	国保財政基盤安定負担金	市民課	107,227	16,970	124,197	国保財政基盤安定負担金の確定による増額 ＜充当先＞3.1.8.1　国民健康保険特別会計費　16,970千円
17	1	1	4	—	保険基盤安定拠出金負担金	—	66,280	899	67,179	
17	1	1	4	2	保険基盤安定拠出金負担金	市民課	66,280	899	67,179	後期高齢者医療保健基盤安定負担金の確定による増額 ＜充当先＞3.1.9.1　後期高齢者医療事務費　899千円
17	1	1	7	—	児童手当県負担金	—	129,400	△ 3,441	125,959	
17	1	1	7	1	児童手当県負担金	子育て応援課	129,400	△ 3,441	125,959	児童手当年間支給見込額の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.1　児童手当給付費　△3,441千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	1	1	10	－	介護保険推進費負担金	－	6,233	257	6,490	
17	1	1	10	1	低所得者保険料軽減負担金	長寿介護課	6,233	257	6,490	県負担金見込額の修正による増額 ＜充当先＞3.1.6.6　特別会計操出金　257千円
17	1	1	11	－	児童措置費負担金	－	267,163	10,388	277,551	
17	1	1	11	1	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）	こども政策課	238,007	8,561	246,568	子どものための教育・保育給付費負担金（施設型給付）の増による増額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） 8,561千円
17	1	1	11	2	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）	こども政策課	21,309	831	22,140	子どものための教育・保育給付費負担金（地域型給付）の増による増額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） 831千円
17	1	1	11	3	子育てのための施設等利用給付交付金	こども政策課	7,844	△ 1,914	5,930	子育てのための施設等利用給付費負担金の減による減額 ＜充当先＞3.2.2.2　子ども・子育て支援制度事業費（民生費） △1,914千円
17	1	1	11	4	子どもための教育・保育給付費負担金(施設型給付・過年度分)	こども政策課	1	2,672	2,673	前年度子どものための教育・保育給付交付金（施設型給付）の精算による増額
17	1	1	11	5	子どものための教育・保育給付費負担金(地域型給付・過年度分)	こども政策課	1	110	111	前年度子どものための教育・保育給付交付金（地域型給付）の精算による増額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
17	1	1	11	6	子育てのための施設等利用給付交付金(過年度分)	こども政策課	1	128	129	前年度子育てのための施設等利用給付交付金の精算による増額
17	1	3	1	－	教育振興費負担金	－	73,904	△ 4,408	69,496	
17	1	3	1	1	子どものための教育・保育給付費負担金	こども政策課	73,904	△ 4,408	69,496	教育標準時間認定施設型給付費の減による減額 ＜充当先＞10.1.4.2　子ども・子育て支援制度事業費（教育費） △4,408千円
17	2	1	2	－	総務管理費補助金	－	27,407	△ 6,900	20,507	
17	2	1	2	3	原子力発電施設等広報・調査等交付金	危機管理課	1,463	△ 1,396	67	新型コロナウイルス感染症の影響による県外視察の中止による減額 ＜充当先＞2.1.10.1　広報・調査等事業　△1,396千円
17	2	1	2	8	放射線防護施設管理費補助金	危機管理課	16,630	△ 5,504	11,126	事業費の確定による減額 ＜充当先＞ 2.1.11.11　小笠南コミュニティセンター管理費　9千円 2.1.11.13　嶺田コミュニティセンター管理費　11千円 9.1.5.9　放射線防護施設管理費　△5,524千円
17	2	1	3	－	総務費補助金	－	58,388	△ 10	58,378	
17	2	1	3	7	地域日本語教室運営費補助金	地域支援課	102	△ 10	92	初期日本語教室開催に係る経費の減による減額 ＜充当先＞2.1.9.11　多文化共生地域づくり推進費　△10千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	2	2	1	―	障害者福祉費補助金	―	51,320	2,338	53,658	
17	2	2	1	1	重度心身障害者医療費補助金	福祉課	41,553	2,034	43,587	重度心身障害者医療費支給額の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.14　障害者支援事業費　2,034千円
17	2	2	1	3	心身障害者扶養共済制度給付金	福祉課	9,360	240	9,600	心身障害者扶養共済年金加入者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.14　障害者支援事業費　240千円
17	2	2	1	4	障害児者ライフサポート事業補助金	福祉課	340	64	404	障害児者ライフサポート事業利用者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.14　障害者支援事業費　64千円
17	2	2	2	―	障害者地域生活支援事業費補助金	―	8,493	△ 84	8,409	
17	2	2	2	2	移動支援事業補助金	福祉課	531	53	584	移動支援事業利用者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　53千円
17	2	2	2	5	訪問入浴サービス事業補助金	福祉課	290	15	305	訪問入浴サービス事業利用者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　15千円
17	2	2	2	7	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	福祉課	2,869	114	2,983	重度障害者(児)日常生活用具給付支給事業対象者の増による増額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　114千円
17	2	2	2	10	意思疎通支援事業費補助金	福祉課	1,680	△ 266	1,414	意思疎通支援事業における事業費確定による減額 ＜充当先＞3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　△266千円
17	2	2	4	―	協和会館運営費補助金	―	4,413	△ 138	4,275	
17	2	2	4	2	協和会館運営事業費補助金	福祉課	4,413	△ 138	4,275	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地域交流事業の減による減額 ＜充当先＞3.1.5.1　協和会館運営費　△138千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	2	2	6	—	児童福祉費補助金	—	64,467	△ 3,729	60,738	
17	2	2	6	1	多様な保育推進事業費補助金	こども政策課	33,350	△ 1,296	32,054	多様な保育推進事業の事業予定額の減による減額 ＜充当先＞3.2.1.23　保育事業費(保育支援)　△1,296千円
17	2	2	6	4	保育対策等促進事業費補助金	こども政策課	815	△ 175	640	延長保育事業の事業予定額の減による減額 ＜充当先＞3.2.1.23　保育事業費(保育支援)　△175千円
17	2	2	6	6	放課後児童健全育成事業費等補助金	こども政策課	11,740	△ 602	11,138	放課後児童クラブ運営事業費の減による減額 ＜充当先＞3.2.1.27　放課後児童クラブ運営事業費　△602千円
17	2	2	6	13	年度途中入所サポート事業費補助金	こども政策課	4,290	△ 1,586	2,704	年度途中入所サポート事業の事業予定額の減による減額 ＜充当先＞3.2.1.23　保育事業費(保育支援)　△1,586千円
17	2	2	6	15	一時預り事業費補助金	こども政策課	550	△ 70	480	一時預かり事業の事業予定額の減による減額 ＜充当先＞3.2.1.24　保育事業費(家庭保育支援)　△70千円
17	2	3	2	—	保健衛生費補助金	—	7,686	△ 3,116	4,570	
17	2	3	2	1	生活排水改善対策推進事業費補助金	下水道課	4,697	△ 3,112	1,585	県補助額配分案による減額 ＜充当先＞4.1.9.5　浄化槽設置事業費　△3,112千円
17	2	3	2	3	健康増進事業費補助金	健康づくり課	2,230	△ 107	2,123	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う健康増進事業の中止による減額及び印刷製本費の実績による減額 ＜充当先＞ 4.1.6.2　健康増進事業費　△84千円 4.1.6.5　健康マイレージ事業費　△23千円
17	2	3	2	5	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金	健康づくり課	0	103	103	新型コロナウイルス感染症対策の自宅療養支援事業の実施に伴う追加 ＜充当先＞4.1.6.2　健康増進事業費　103千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	2	4	1	—	農業委員会交付金	—	6,138	789	6,927	
17	2	4	1	2	農業委員会交付金	農林課	3,706	789	4,495	農業委員会交付金の追加内示による増額 ＜充当先＞6.1.2.2　職員給与費（農林課・農業総務費）　789千円
17	2	4	2	—	農業振興費補助金	—	6,855	266,184	273,039	
17	2	4	2	1	強い農業・担い手づくり総合支援交付金（茶業振興課）	茶業振興課	0	5,505	5,505	経営発展の取組を行おうとする農業従事者に対しての国庫補助金支援事業の実施による追加 ＜充当先＞ 6.1.3.21　農業経営基盤強化推進費（茶業振興課）　5,505千円
17	2	4	2	7	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金	農林課	275	△ 25	250	事業費確定による減額 ＜充当先＞6.1.3.10　農業経営基盤強化推進費　△25千円
17	2	4	2	8	鳥獣被害防止総合対策交付金	農林課	1,336	△ 184	1,152	決算見込みによる減額 ＜充当先＞6.3.1.2　有害鳥獣対策総務費　△184千円
17	2	4	2	10	水田農業経営所得安定対策推進事業費補助金	農林課	1,535	△ 174	1,361	決算見込みによる減額 ＜充当先＞6.1.3.12　水田農業経営所得安定対策推進事業費 △174千円
17	2	4	2	14	農地中間管理事業交付金	農林課	426	△ 426	0	事業費確定による減額 ＜充当先＞6.1.3.9　農地中間管理事業推進費　△426千円
17	2	4	2	19	茶園集積推進事業費補助金	茶業振興課	1,202	△ 12	1,190	茶園集積事業の完了による減額 ＜充当先＞ 6.1.3.19　茶園管理推進事業費　△12千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
17	2	4	2	20	産地パワーアップ事業費補助金	農林課	0	261,500	261,500	新規事業として実施予定である産地生産基盤パワーアップ事業費補助金の追加 ＜充当先＞6.1.3.10　農業経営基盤強化推進費　261,500千円
17	2	4	3	－	土地改良費補助金	－	72,058	26,026	98,084	
17	2	4	3	8	農村地域防災減災事業費補助金	農林課	41,240	26,990	68,230	令和４年度事業を前倒しで実施することによる増額 ＜充当先＞ 6.2.2.3　農村地域防災減災事業費　34,400千円 6.2.3.2　農業施設維持管理費　△ 7,410千円
17	2	4	3	11	多面的機能支払交付金	農林課	21,609	△ 964	20,645	多面的機能支払交付金事業の資源向上支払交付金（長寿命化）について減額決定になったことによる減額 ＜充当先＞6.2.2.1　土地改良補助事業費　△964千円
17	2	5	1	－	消費者行政活性化事業補助金	－	1,332	△ 7	1,325	
17	2	5	1	1	消費者行政活性化基金事業費補助金	商工観光課	1,332	△ 7	1,325	補助金交付額決定に伴う減額 ＜充当先＞ 7.1.5.1　消費者被害防止推進費　68千円 7.1.5.2　消費生活センター機能強化費　△75千円
17	2	6	2	－	住宅費補助金	－	7,304	△ 4,254	3,050	
17	2	6	2	1	緊急輸送路沿道建築物耐震補強補助金	都市計画課	850	△ 108	742	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△108千円
17	2	6	2	2	ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金	都市計画課	1,662	△ 946	716	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△946千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	2	6	2	4	耐震補強補助金	都市計画課	4,350	△ 3,200	1,150	申請実績による減額 ＜充当先＞8.5.1.2 建築物等耐震改修促進事業費　△3,200千円
17	2	7	1	―	社会教育費補助金	―	6,121	△ 2,845	3,276	
17	2	7	1	1	放課後子ども教室推進事業補助金	社会教育課	2,486	△ 2,344	142	放課後子ども教室の規模縮小による減額 ＜充当先＞10.5.3.3　放課後子ども教室推進事業費　△2,344千円
17	2	7	1	2	学校支援地域本部事業費補助金【学校教育課】	学校教育課	2,586	△ 448	2,138	補助対象経費である地域学校協働活動推進員への報償費について、1名が年度途中で退任したことによる減額 ＜充当先＞10.1.2.2　小中一貫・連携教育推進費　△448千円
17	2	7	1	4	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業費補助金	社会教育課	1,049	△ 53	996	補助対象事業費の確定による減額 ＜充当先＞10.5.5.3　菊川城館遺跡群整備事業費　△53千円
17	2	7	2	―	教育振興費補助金	―	1,485	124	1,609	
17	2	7	2	1	幼稚園型一時預かり事業費補助金	こども政策課	346	124	470	幼稚園型一時預かり事業委託料の減額による減額 ＜充当先＞10.1.4.2　子ども・子育て支援制度事業費（教育費）124千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	2	8	1	—	地震対策特別推進費補助金	—	62,004	△ 2,455	59,549	
17	2	8	1	2	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	危機管理課	27,952	△ 2,455	25,497	事業費の確定による減額 ＜充当先＞ 2.2.1.4　固定資産税業務費　△3千円 9.1.1.1　常備消防通信管理費　△2千円 9.1.1.3　消防救助活動事業費　4千円 9.1.2.2　消防団運営費　△9千円 9.1.2.4　消防団資機材整備費　△131千円 9.1.3.2　消防自動車等整備事業費　△981千円 9.1.5.5　大規模地震対策等総合支援事業費　△1,217千円 9.1.5.7　防災啓発事業費　△113千円 9.1.5.15　女性の防災啓発事業費　△3千円
17	3	1	4	—	農林水産業費事務委託金	—	864	49	913	
17	3	1	4	2	農地法事務交付金	農林課	650	49	699	事業費確定による増額 ＜充当先＞6.1.2.2　職員給与費（農林課・農業総務費）　49千円
17	3	1	5	—	商工費事務委託金	—	195	0	195	
17	3	1	5	5	計量法事務交付金	商工観光課	157	0	157	量目立入検査用はかりを新規購入したため、定期検査が不要になったことによる充当先の組替 ＜充当先＞ 7.1.1.99　職員給与費（商工観光課）　２千円 7.1.5.1　消費者被害防止推進費　△２千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
17	3	2	2	－	統計調査費委託金	－	2,624	△ 873	1,751	
17	3	2	2	1	各種統計調査交付金	企画政策課	2,624	△ 873	1,751	各種統計調査事業費の確定見込みによる減額 ＜充当先＞2.5.2.1　諸統計調査費　△873千円
17	3	2	3	－	選挙費委託金	－	18,187	△ 2,625	15,562	
17	3	2	3	1	県知事選挙事務委託金	総務課	18,187	△ 2,625	15,562	県知事選挙執行額確定による減額 ＜充当先＞2.4.3.1　県知事選挙費　△2,625千円
18	2	2	1	－	物品売払代金	－	300	△ 11	289	
18	2	2	1	2	車両売払代金	消防本部	300	△ 11	289	事業費確定による減額 ＜充当先＞9.1.2.5　消防自動車等管理費　△11千円
19	1	1	1	－	一般寄附金	－	1	13,090	13,091	
19	1	1	1	1	一般寄附金	総務課	1	13,090	13,091	個人及び市内企業からの寄附による増額
19	1	2	1	－	ふるさと納税寄附金	－	102,000	63,379	165,379	
19	1	2	1	1	「子どもがいきいき育つまち」寄附金	商工観光課	30,789	20,013	50,802	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞ 3.2.1.22　幼保施設整備補助費（保育）　8,000千円 10.2.1.10　市単独小学校施設整備事業費　5,513千円 10.3.1.4　市単独中学校施設整備事業費　6,500千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
19	1	2	1	2	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金	商工観光課	8,542	5,552	14,094	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞ 4.1.3.2　予防接種費（健康づくり課）　2,600千円 4.1.4.1　病院費　2,952千円
19	1	2	1	3	「活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち」寄附金	商工観光課	6,839	4,445	11,284	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞ 7.1.2.1　商業活動支援事業費　2,495千円 7.1.4.18　市観光協会連携事業費　1,950千円
19	1	2	1	4	「快適な環境で安心して暮らせるまち」寄附金	商工観光課	4,993	3,246	8,239	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞ 8.2.2.3　市単独道路維持整備事業費　1,950千円 8.2.4.1　市単独交通安全施設整備事業費　1,296千円
19	1	2	1	5	「まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち」寄附金	商工観光課	975	634	1,609	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞2.1.9.8　地域企画推進費　634千円
19	1	2	1	8	一般寄附金	商工観光課	47,862	31,110	78,972	寄附見込額の増加による増額 ＜充当先＞7.1.1.5　ふるさと納税事業費　31,396千円
19	1	2	1	9	ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（交流促進事業）	商工観光課	1,000	△ 910	90	寄附額確定による減額 ＜充当先＞7.1.4.12　交流促進事業費　△910千円
19	1	2	1	10	ふるさと納税版クラウドファンディング寄附金（観光事業）	商工観光課	1,000	△ 711	289	寄附額確定による減額 ＜充当先＞7.1.4.16　観光案内表示物管理費　△711千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
19	1	3	1	―	社会福祉費寄附金	―	10	90	100	
19	1	3	1	1	社会福祉指定寄附金	福祉課	10	90	100	寄附がされたことによる増額 ＜充当先＞ 3.1.1.7　社会福祉総務費　△10千円 3.1.1.12　社会福祉援護費　100千円
19	1	4	1	―	教育総務費寄附金	―	532	1,000	1,532	
19	1	4	1	3	教育振興指定寄附金	学校教育課	0	1,000	1,000	小笠南小学校へ寄附金が贈呈されたことによる追加 ＜充当先＞ 10.2.1.8　南小学校管理費　249千円 10.2.2.8　南小学校教育振興費　751千円
20	2	1	1	―	財政調整基金繰入金	―	35,250	△ 35,250	0	
20	2	1	1	1	財政調整基金繰入金	財政課	35,250	△ 35,250	0	財政調整基金取崩しについて、今回の補正にて余剰財源が生じたことによる減額
22	1	1	1	―	延滞金	―	13,092	△ 4,702	8,390	
22	1	1	1	1	市民税延滞金	税務課	7,240	△ 3,688	3,552	収入実績額に基づく試算による減額
22	1	1	1	3	固定資産税延滞金	税務課	5,514	△ 1,014	4,500	収入実績額に基づく試算による減額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
22	5	1	1	－	高齢者福祉費納付金	－	3,772	△ 288	3,484	
22	5	1	1	1	老人保護措置費納付金	長寿介護課	3,772	△ 288	3,484	養護老人ホーム措置入所者の退所による減額 ＜充当先＞3.1.3.3　福祉施設措置費　△288千円
22	5	2	1	－	総務費雑入	－	47,998	2,042	50,040	
22	5	2	1	7	県市町村振興協会市町村交付金【企画政策課】	企画政策課	200	△ 130	70	移住相談会に係る事業費の確定見込みによる減額 ＜充当先＞2.1.7.4　移住･定住･交流推進事業費　△130千円
22	5	2	1	9	県市町村振興協会市町村交付金【財政課】	財政課	8,000	2,375	10,375	交付額確定による増額
22	5	2	1	16	ホームページバナー広告掲載料【秘書広報課】	秘書広報課	540	105	645	収入額確定（見込）による増額 ＜充当先＞2.1.2.1　広報広聴費　105千円
22	5	2	1	17	県市町村振興協会研修助成金【総務課】	総務課	1,010	△ 306	704	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、県外で開催される研修への参加をとりやめたこと等による減額 ＜充当先＞ 2.1.1.2　職員研修費　△156千円 2.1.9.11　多文化共生地域づくり推進費　△6千円 2.2.1.4　固定資産税業務費　△24千円 8.4.1.2　土地利用等対策費　△60千円 8.5.1.3　空家等対策推進事業費　△60千円
22	5	2	1	46	行政資料等コピー・印刷代【財政課】	財政課	18	△ 17	1	歳入実績（見込）による減額

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
22	5	2	1	86	森林（もり）づくり県民税チラシ封入・発送業務負担金	税務課	0	15	15	森林（もり）づくり県民税期間延長に伴うチラシ封入作業による県負担金の追加
22	5	2	2	―	民生費雑入	―	138,028	△ 4,765	133,263	
22	5	2	2	11	市老人クラブ補助金返還金	長寿介護課	0	544	544	事業実績に伴う補助金の一部返還による増額 ＜充当先＞ 3.1.1.10　職員給与費（長寿介護課）　356千円 3.1.3.8　老人福祉総務費　188千円
22	5	2	2	18	生活保護費返還金	福祉課	1	3,215	3,216	扶助した生活保護費の返還等による増額
22	5	2	2	20	後期高齢者医療制度特別対策補助金	市民課	420	△ 22	398	後期高齢者健康診査未受診者勧奨の完了による減額 ＜充当先＞3.1.9.1　後期高齢者医療事務費　△22千円
22	5	2	2	30	介護予防プラン料	長寿介護課	18,472	△ 2,288	16,184	介護予防プラン作成数の減少による減額 ＜充当先＞ 3.1.1.10　職員給与費（長寿介護課）　△933千円 3.1.6.5　予防事業費　△1,355千円
22	5	2	2	43	後期高齢者健康診査委託料	市民課	18,833	△ 1,651	17,182	後期高齢者健康診査委託料執行見込の減による減額 ＜充当先＞3.1.9.1　後期高齢者医療事務費　△1,651千円
22	5	2	2	44	保健事業と介護予防の一体的実施事業委託料	市民課	8,249	△ 4,563	3,686	保健事業と介護予防の一体的実施委託料見込額の減による減額 ＜充当先＞ 4.1.7.2　職員給与費（健康づくり課）　△4,660千円 3.1.9.1　後期高齢者医療事務費　97千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
22	5	2	5	―	商工費雑入	―	3,241	△ 1,726	1,515	
22	5	2	5	2	金融広報委員会推奨事業費助成金	商工観光課	41	△ 31	10	事業費確定による減額 ＜充当先＞7.1.5.1　消費者被害防止推進費　△31千円
22	5	2	5	3	小菊荘指定管理者納入金	商工観光課	1,800	△ 1,495	305	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少したことによる減額 ＜充当先＞7.1.4.9　蓮池公園管理費　△1,495千円
22	5	2	5	6	交流・定住促進助成事業補助金	商工観光課	1,400	△ 200	1,200	新型コロナウイルス感染症の影響により、参加予定イベントが中止になったことによる減額 ＜充当先＞7.1.4.11　マスコットキャラクター運営費　△200千円
22	5	2	7	―	消防費雑入	―	16,549	△ 59	16,490	
22	5	2	7	10	東名高速道路救急支弁金	消防本部	4,440	△ 117	4,323	支弁金確定による減額 ＜充当先＞9.1.1.9　職員給与費（消防本部・常備消防費）【消防本部】　△117千円
22	5	2	7	24	静岡県市町村振興協会地震・津波対策等減災交付金	危機管理課	575	△ 26	549	事業費の確定による減額 ＜充当先＞9.1.5.5　大規模地震対策等総合支援事業費　△26千円
22	5	2	7	32	地域振興セミナー開催事業補助金	危機管理課	392	84	476	実績額増による増 ＜充当先＞ 9.1.5.7　防災啓発事業費　64千円 9.1.5.15　女性の防災啓発事業費　20千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
22	5	2	8	―	教育費雑入	―	6,021	△ 940	5,081	
22	5	2	8	5	放課後子ども教室参加児童傷害保険料	社会教育課	232	△ 232	0	放課後子ども教室の規模縮小による減額 ＜充当先＞10.5.3.3　放課後子ども教室推進事業費　△232千円
22	5	2	8	6	成人講座受講料	社会教育課	570	△ 566	4	生涯学習講座及びことぶき講座の開催方法変更による減額 ＜充当先＞10.5.2.1　生涯学習まちづくり費　△566千円
22	5	2	8	7	スポーツ教室参加料	社会教育課	55	△ 2	53	親子スポーツ教室の参加料の確定による減額 ＜充当先＞10.6.2.3　生涯スポーツ推進費　△２千円
22	5	2	8	8	スポーツ大会参加料	社会教育課	50	△ 23	27	市民健康駅伝競走大会中止による減額 ＜充当先＞10.6.2.4　スポーツ大会推進費　△23千円
22	5	2	8	9	ベビーシッター利用料	社会教育課	5	△ 5	0	生涯学習講座の開催方法変更による減額 ＜充当先＞10.5.2.1　生涯学習まちづくり費　△５千円
22	5	2	8	10	どきどきフェスティバル参加料	社会教育課	18	△ 7	11	参加料の確定による減額 ＜充当先＞ 10.5.3.1　青少年学習費　△６千円 10.5.5.1　市文化財保存管理整備事業費　△１千円
22	5	2	8	38	中央公民館自販機等設置手数料	社会教育課	402	△ 41	361	現状及び今後の売上見込みによる減額 ＜充当先＞10.5.8.1　公民館管理費　△41千円
22	5	2	8	40	中央公民館コピー・印刷代	社会教育課	118	△ 34	84	現状及び今後の使用見込による減額 ＜充当先＞10.5.8.1　公民館管理費　△34千円
22	5	2	8	43	県民運動推進事業費補助金	社会教育課	30	△ 30	0	安全安心ひとづくり市民大会の中止による減額 ＜充当先＞10.5.3.2　青少年対策費　△30千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
23	1	2	1	―	農業農村整備事業債	―	4,700	14,100	18,800	
23	1	2	1	1	農山漁村地域整備事業債	農林課	2,300	900	3,200	事業内容が確定したことによる増額 ＜充当先＞6.2.4.5　水利施設整備事業費　900千円
23	1	2	1	2	ため池整備事業債	農林課	2,400	6,300	8,700	令和４年度事業を前倒しで実施することによる増額 ＜充当先＞6.2.2.3　農村地域防災減災事業費　6,300千円
23	1	2	1	3	災害防止対策事業債	農林課	0	6,900	6,900	豪雨による被害箇所の復旧事業に起債を充当することによる財源組替 ＜充当先＞11.1.1.1　市単独災害復旧事業費（農林課）　6,900千円
23	1	3	2	―	道路橋梁整備事業債	―	107,500	△ 100	107,400	
23	1	3	2	2	道路橋梁長寿命化整備事業債	建設課	68,500	△ 100	68,400	事業費の減による減額 ＜充当先＞8.2.2.4　社会資本整備総合交付金事業道路橋梁長寿命化 △100千円
23	1	3	3	―	都市計画事業債	―	5,800	△ 1,300	4,500	
23	1	3	3	3	公園施設整備事業債	都市計画課	5,800	△ 1,300	4,500	工事執行見込額、他工事助成金額の確定による減額 ＜充当先＞8.4.6.4 都市公園整備事業費　△1,300千円
23	1	5	1	―	義務教育施設整備事業債	―	11,100	1,800	12,900	
23	1	5	1	2	中学校施設整備事業債	教育総務課	0	4,900	4,900	菊川西中学校多目的トイレ設置に伴う義務教育施設整備事業債による増額 ＜充当先＞10.3.1.16　国庫補助中学校施設整備事業費　4,900千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説明
23	1	5	1	3	小学校施設整備事業債	教育総務課	11,100	△ 3,100	8,000	小笠東小学校校舎耐震補強・大規模改造工事実施設計業務委託事業費確定による減額 ＜充当先＞10.2.1.12　国庫補助小学校施設整備事業費　△3,100千円
23	1	6	1	－	合併特例債	－	604,400	△ 59,400	545,000	
23	1	6	1	3	合併特例債【建設課】	建設課	39,000	△ 25,600	13,400	社会資本整備総合交付金事業市道赤土高橋線事業費及び（主）掛川浜岡線の県施工負担金の変更による減額 ＜充当先＞ 8.2.3.4　県道整備事業費　△2,200千円 8.2.3.5　社会資本整備総合交付金事業市道赤土高橋線　△23,400千円
23	1	6	1	5	合併特例債【教育総務課】	教育総務課	275,400	△ 31,300	244,100	内田小学校、横地小学校、堀之内小学校特別教室空調機設置工事実施設計業務委託事業、岳洋中学校特別教室空調機設置工事実施設計業務委託事業費、 小笠南小学校校舎耐震補強・大規模改造工事（建築、電気、機械）事業費の確定による減額 ＜充当先＞ 10.2.1.10　市単独小学校施設整備事業費　△300千円 10.3.1.4　市単独中学校施設整備事業費　△100千円 10.2.1.12　国庫補助小学校施設整備事業費　△30,900千円
23	1	6	1	7	合併特例債【消防本部】	消防本部	97,900	△ 2,500	95,400	事業完了による減額 ＜充当先＞9.1.3.2　消防自動車等整備事業費　△2,500千円
23	1	7	1	－	公共土木災害復旧債	－	3,500	2,200	5,700	
23	1	7	1	1	現年災害債	建設課	3,500	2,200	5,700	事業費の一部へ起債を充当することによる増額 ＜充当先＞11.2.1.1　市単独災害復旧事業費（建設課）　2,200千円
歳入合計							21,231,800	540,500	21,772,300	

給　与　費　明　細　書

総　括
ア　会計年度任用職員以外の職員

（単位：千円）

区分	職員数（人）	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員手当	計			
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
補正後	366	0	1,277,198	805,286	2,082,484	409,730	2,492,214	
補正前	366	0	1,280,961	826,192	2,107,153	411,513	2,518,666	
比較	0	0	△ 3,763	△ 20,906	△ 24,669	△ 1,783	△ 26,452	

職員手当の内訳	区分	手当の内訳													
		管理職	扶養	特殊勤務	管理職特別	住居	通勤	時間外	単身赴任	地域	宿日直	期末勤勉	児童手当	休日勤務	夜間勤務
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	補正後	33,259	40,518	7,299	525	18,565	25,789	135,688	0	783	1,256	495,524	27,620	15,054	3,406
	補正前	33,259	40,428	7,299	525	18,920	25,727	156,759	0	774	1,256	496,024	27,620	14,195	3,406
	比較	0	90	0	0	△ 355	62	△ 21,071	0	9	0	△ 500	0	859	0

イ　会計年度任用職員　　（単位：千円）

区　　分	職員数（人）	給与費				共済費	合　　計	備　　考
		報　　酬	給　　料	職員手当	計			
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
補　正　後	424	409,865	39,119	60,675	509,659	64,187	573,846	
補　正　前	439	438,291	39,106	69,520	546,917	67,577	614,494	
比　　較	△ 15	△ 28,426	13	△ 8,845	△ 37,258	△ 3,390	△ 40,648	

職員手当の内訳	区 分	手当の内訳					
		特殊勤務	通　　勤	時間外	期　　末	休日勤務	夜間勤務
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
	補正後	0	1,307	479	58,889	0	0
	補正前	0	1,307	837	67,376	0	0
	比　　較	0	0	△ 358	△ 8,487	0	0